

第 2 回

新常滑市民病院あり方検討委員会

資 料

新常滑市民病院の建設に関する市民アンケート調査結果

1 アンケートの目的

常滑市民に対するアンケート調査により、新病院の建設の必要性及び位置、新病院における診療機能及び病院機能に関する要望を把握し、新病院のあり方の検討に資することを目的とする。

2 対象者

住民基本台帳から無作為抽出した、下記の 20～79 歳の市民

	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	合計
青海地区	51	66	56	62	66	50	351
鬼崎地区	105	111	91	98	104	80	589
常滑地区	105	115	99	106	113	88	626
南陵地区	73	80	68	74	78	61	434
合計	334	372	314	340	361	279	2,000

3 配布・回収方法

(1) 配布方法

郵送配布：常滑市民病院から対象者の自宅に郵送

(2) 回収方法

郵送回収：対象者が返信用封筒（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング宛）を投函

4 配布・回収数

(1) 配布数

2,000 票

(2) 回収数

974 票

(3) 回収率

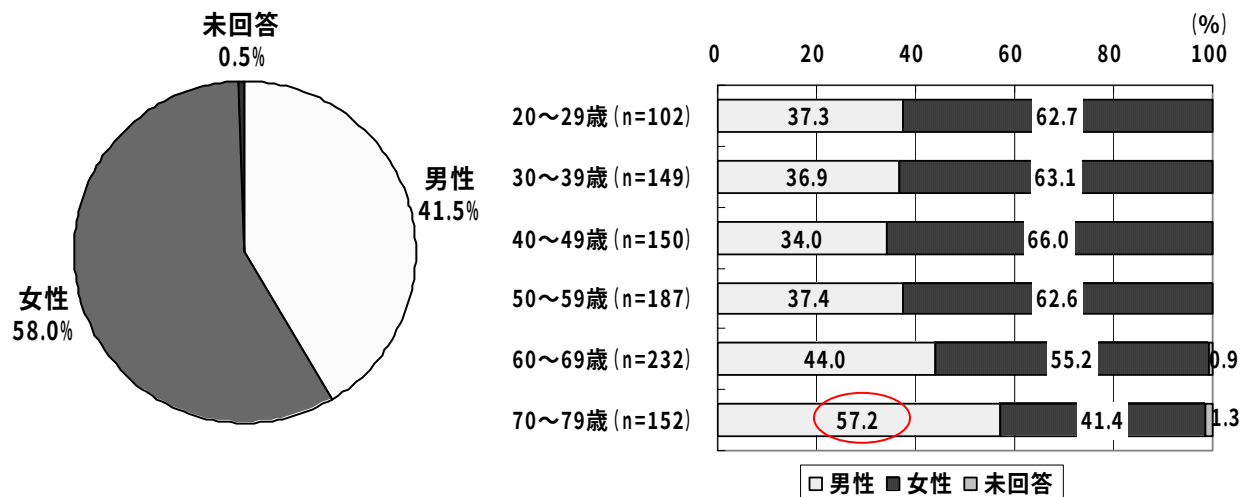
48.7%

注) 調査結果の比率は、小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計で 100%にならないことがあります。

■ ご自身のことや利用されている医療機関についておたずねします。 ■

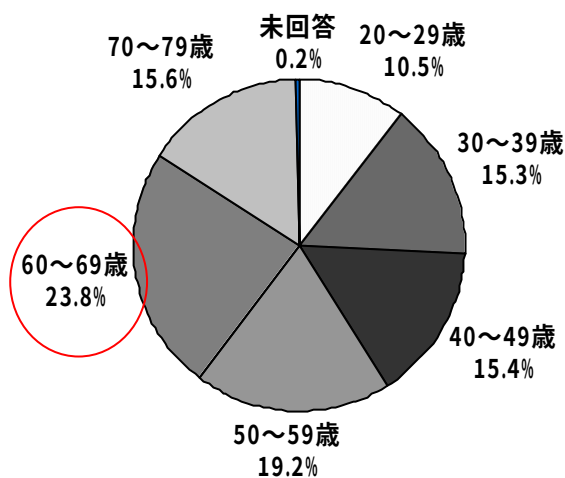
問1 あなたの性別をお聞かせください（単回答）

- ・全体では男女比は4対6程度である。
- ・70歳代は、女性よりも男性の割合が高い。



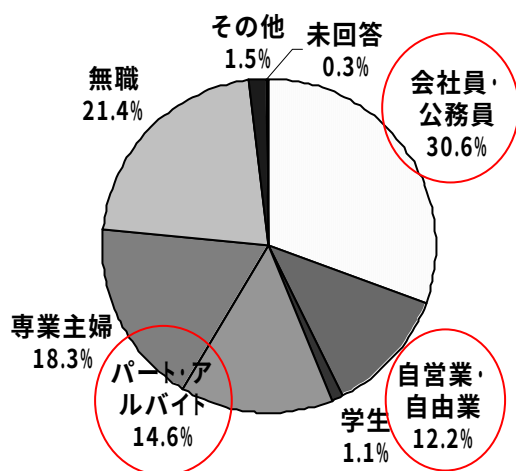
問2 あなたの年齢をお聞かせください（単回答）

- ・60歳代の回答者（23.8%）が最も多く、以下、50歳代（19.2%）、70歳代（15.6%）と続く。



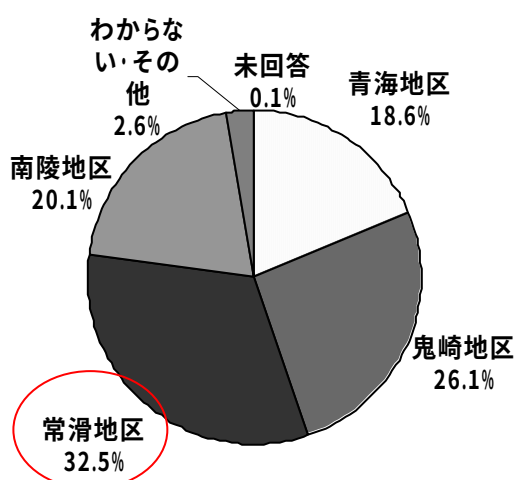
問3 あなたのご職業をお聞かせください（単回答）

・「会社員・公務員」（30.6%）、「自営業・自由業」（12.2%）、「パート・アルバイト」（14.6%）を合計した就労者の割合は約6割である。



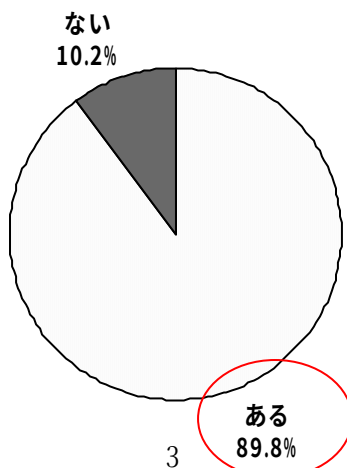
問4 あなたのご住所の地区名をお聞かせください（単回答）

・常滑地区が最も多く、約3割を占める。



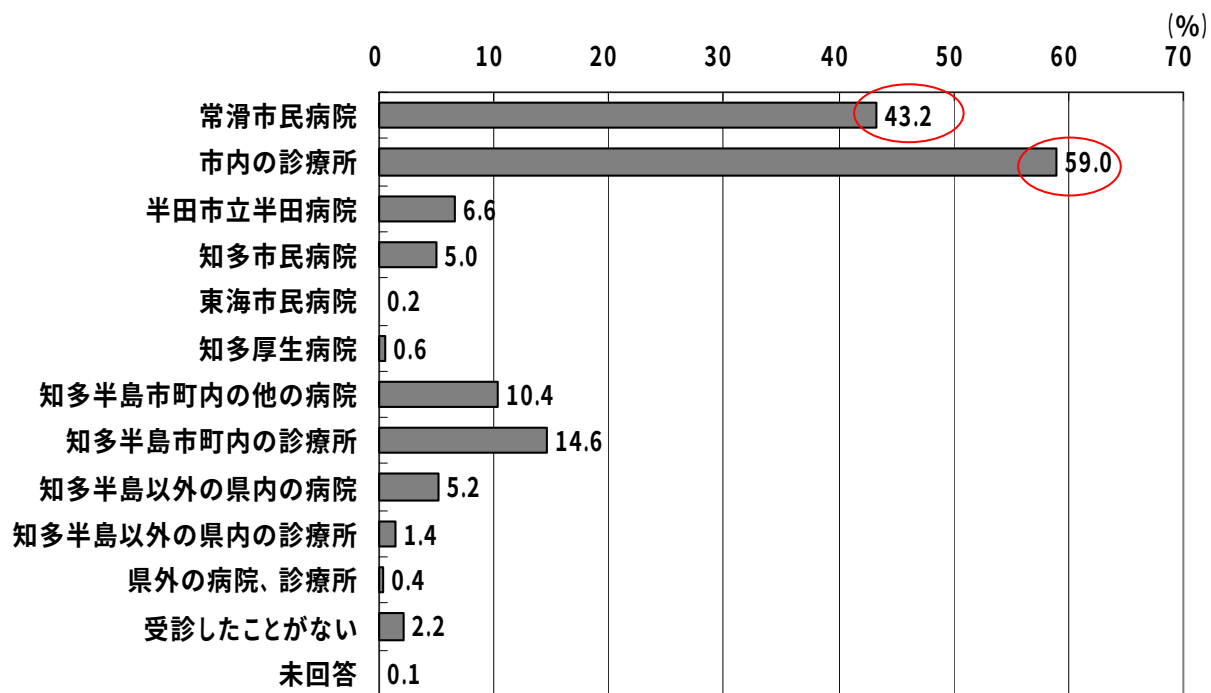
問5 過去2年間に、医療機関で受診したことがありますか
（市民病院以外の医療機関を含めて）（単回答）

・受診したことが「ある」という回答が、約9割を占める。



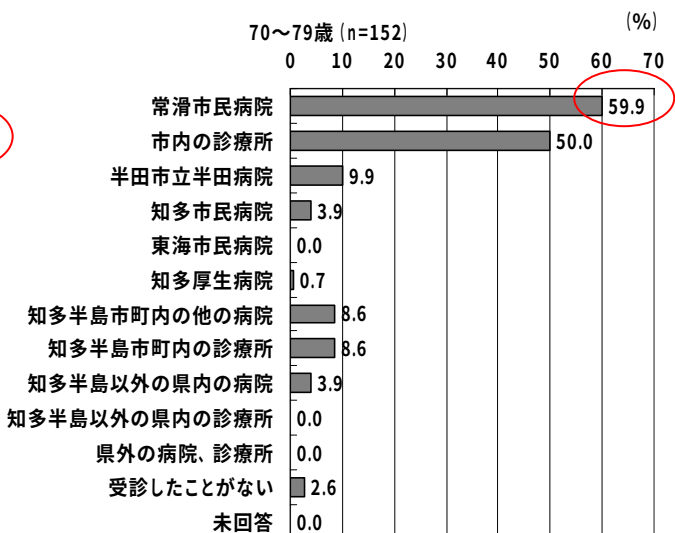
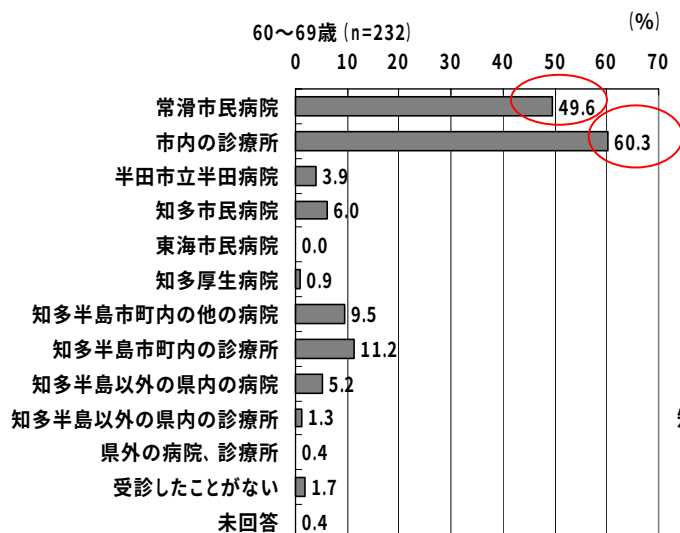
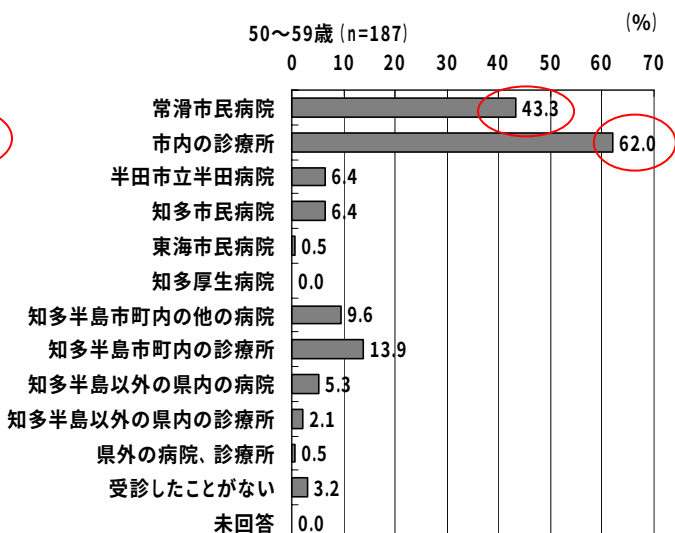
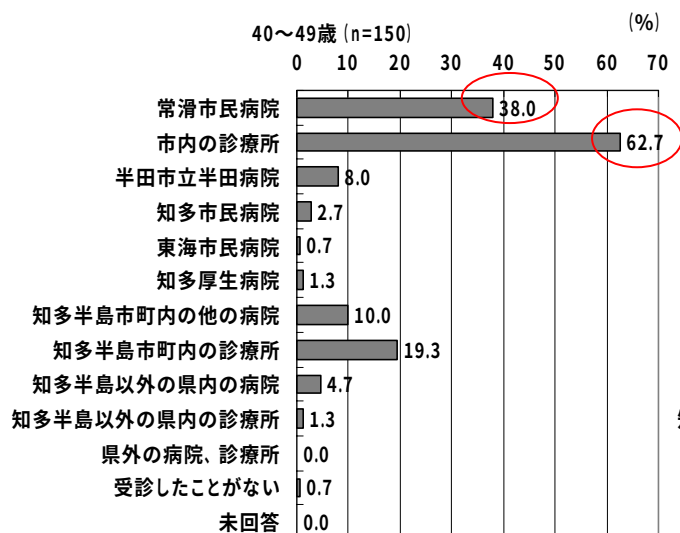
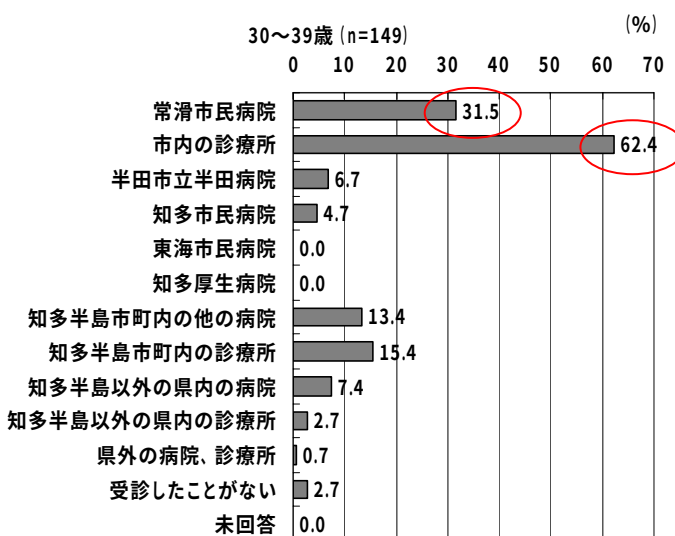
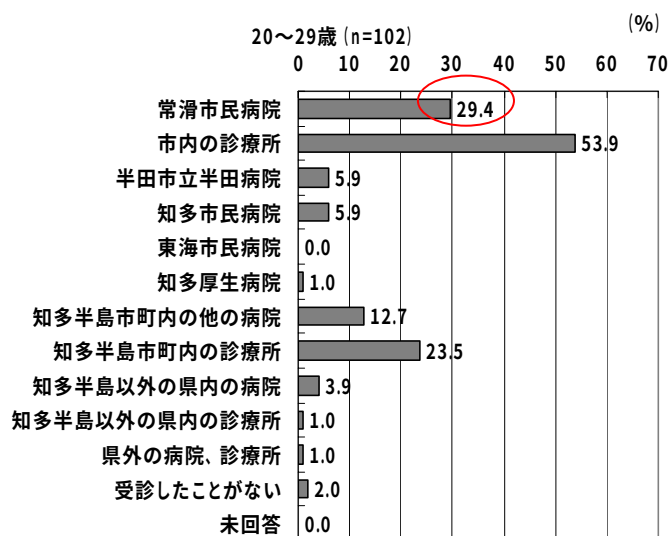
問6 外来について、あなたが日頃利用している医療機関をお聞かせください（複数回答）

- ・「市内の診療所」と「常滑市民病院」が4割を超える。
- ・一方、他の回答は全て15.0%以下であり、外来では常滑市内の医療機関を利用する傾向が強いことが分かる。



【年齢別】

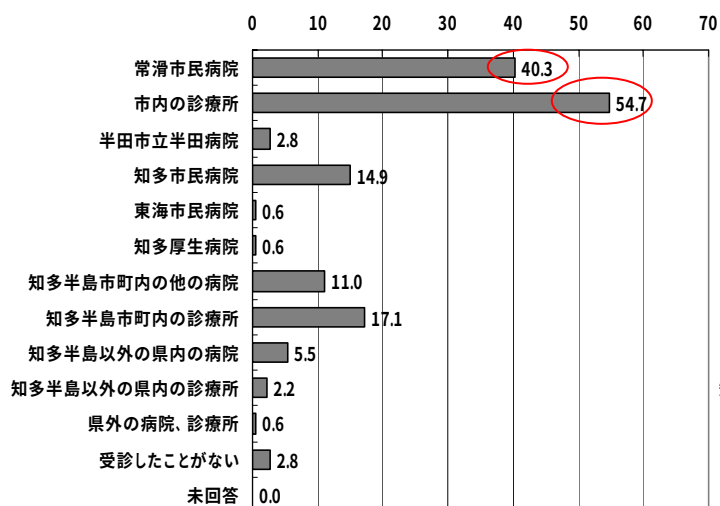
- ・年齢が高いほど「常滑市民病院」を利用する割合が高くなる。70 歳代では「市内の診療所」を利用する割合よりも「常滑市民病院」を利用する割合が高い。
- ・30 歳代から 60 歳代は、6 割以上の人「市内の診療所」を利用している。



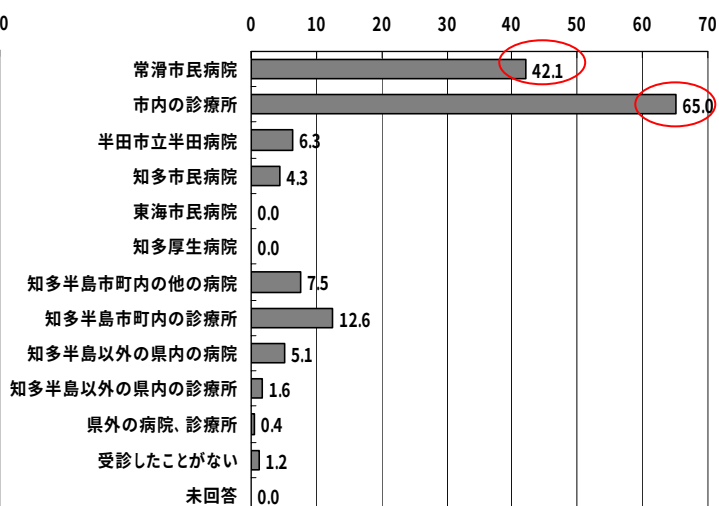
【地区別】

- ・各地区ともに「市内の診療所」と「常滑市民病院」の利用が他の医療機関と比較して非常に多い。
- ・南陵地区では、「市内の診療所」と「常滑市民病院」の利用が他の地区よりも少なく、「知多半島市町内の他の病院」と「知多半島市町内の診療所」の利用が他の地区よりも多い。

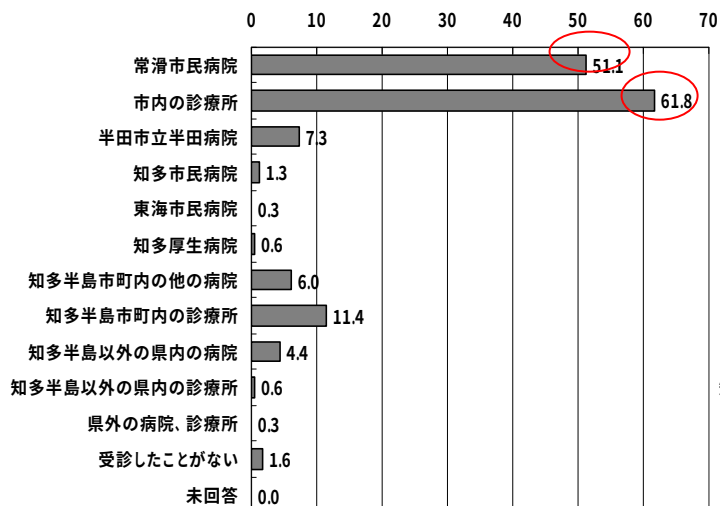
青海地区 (n=181) (%)



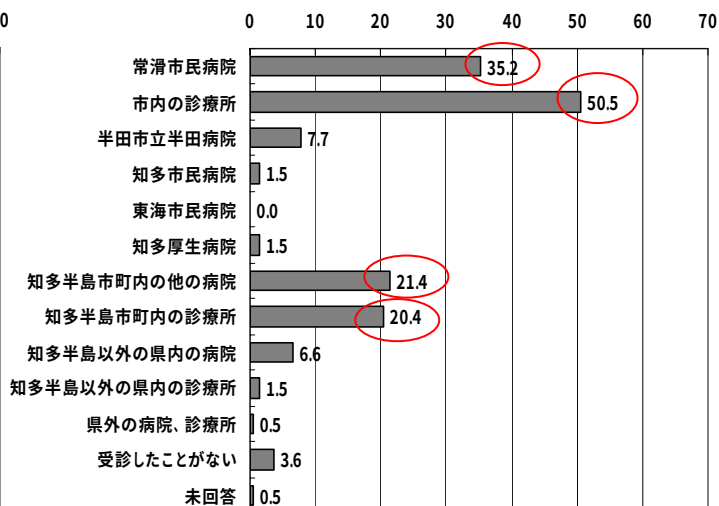
鬼崎地区 (n=254) (%)



常滑地区 (n=317) (%)

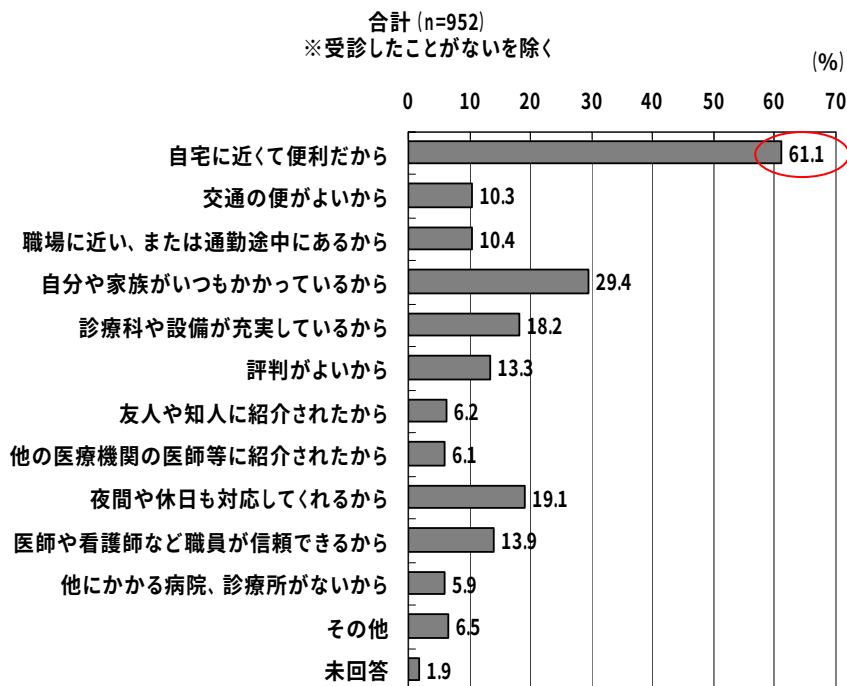


南陵地区 (n=196) (%)



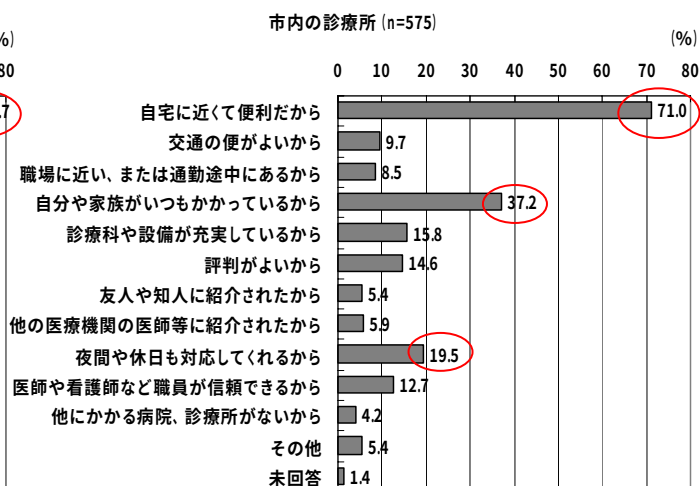
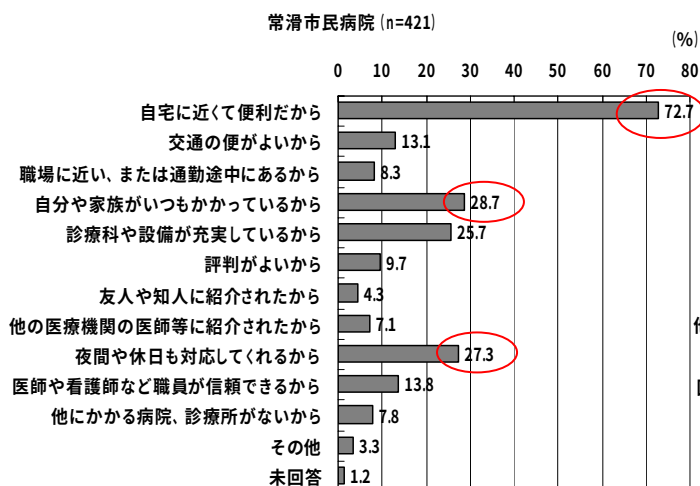
問7 問6の医療機関を選ばれた理由をお聞かせください（複数回答）

・「自宅に近くて便利だから」(61.1%)が最も多い。

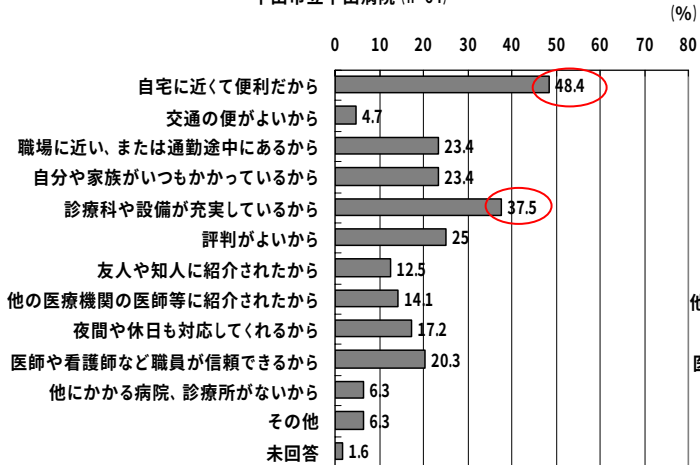


【利用病院別】

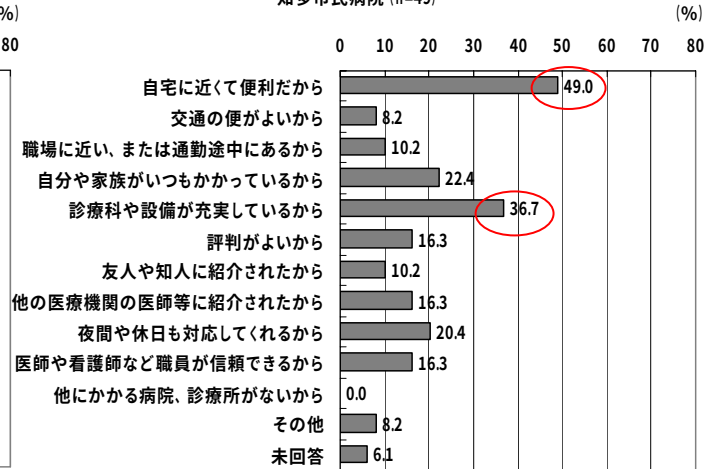
- ・各医療機関とも「自宅に近くて便利だから」という理由が最も多いが、特に「常滑市民病院」と「市内の診療所」では7割を超えており、他の医療機関と比較して非常に多い。
- ・また、「常滑市民病院」と「市内の診療所」では、「自分や家族がいつもかかっているから」と「夜間や休日に対応してくれるから」が、それぞれ2番目と3番目の選択理由であることから、両医療機関は利用者にとって身近な医療機関であることがわかる。
- ・「半田市立半田病院」、「知多市民病院」、「知多半島以外の県内の病院」では、2番目の選択理由が「診療科や設備が充実しているから」であることから、診療科・設備が充実していれば、自宅近くでなくても選択する傾向があることがわかる。



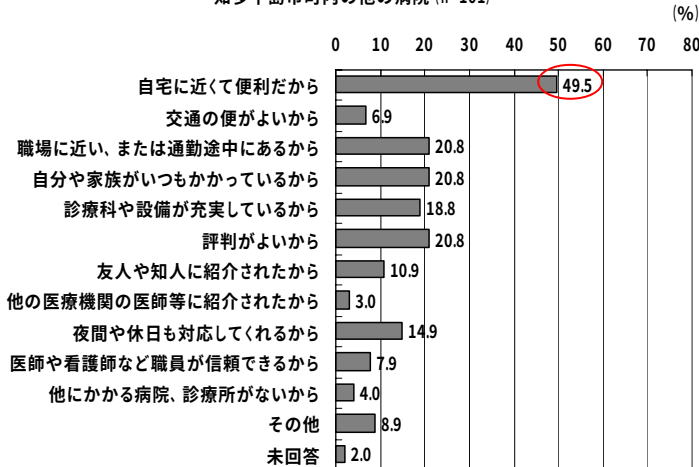
半田市立半田病院 (n=64)



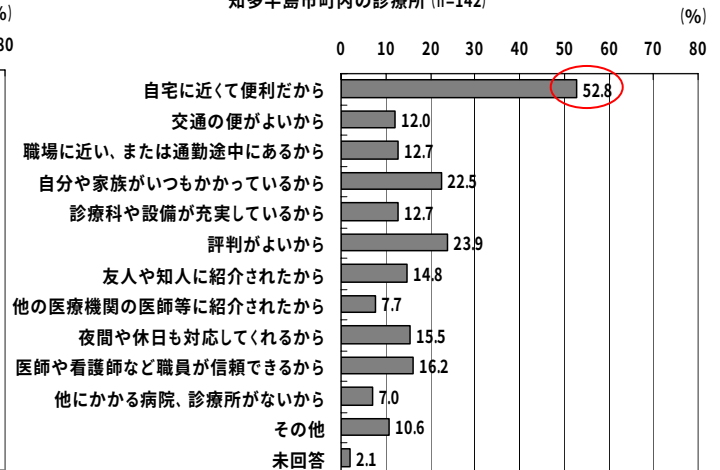
知多市民病院 (n=49)



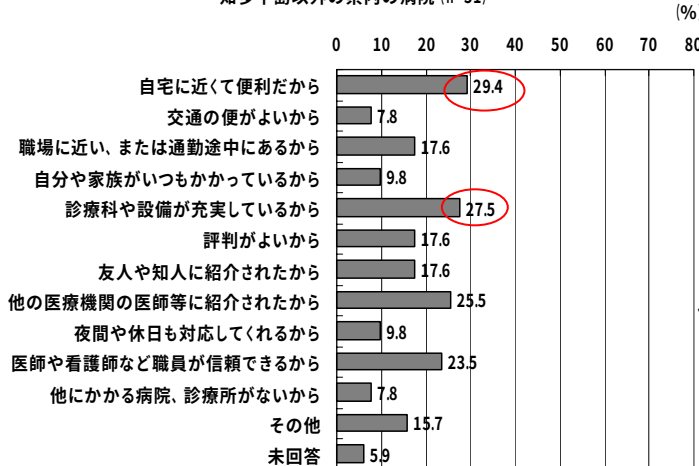
知多半島市町内の他の病院 (n=101)



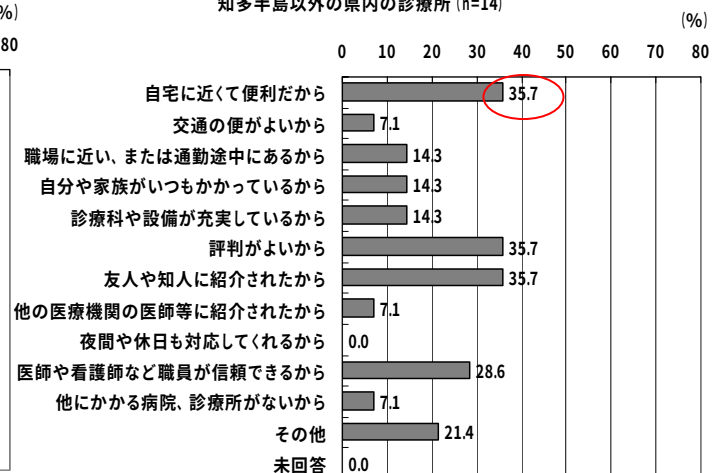
知多半島市町内の診療所 (n=142)



知多半島以外の県内の病院 (n=51)

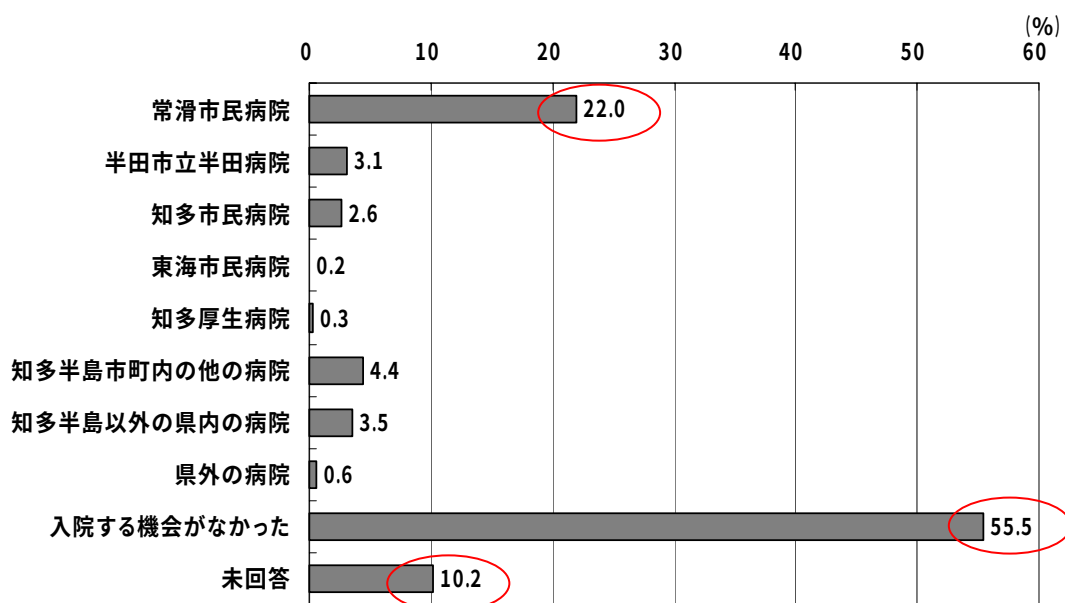


知多半島以外の県内の診療所 (n=14)



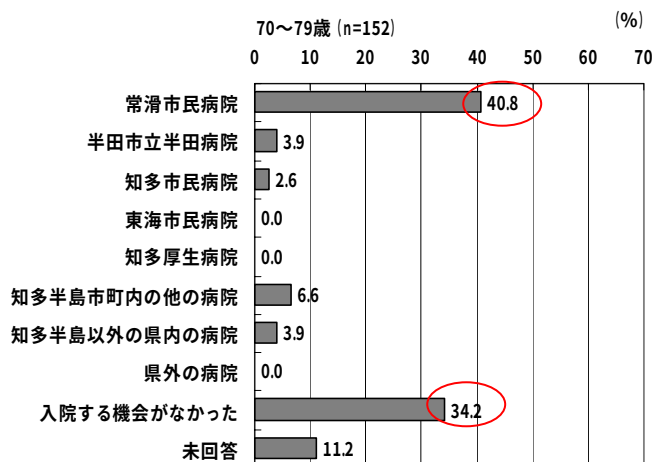
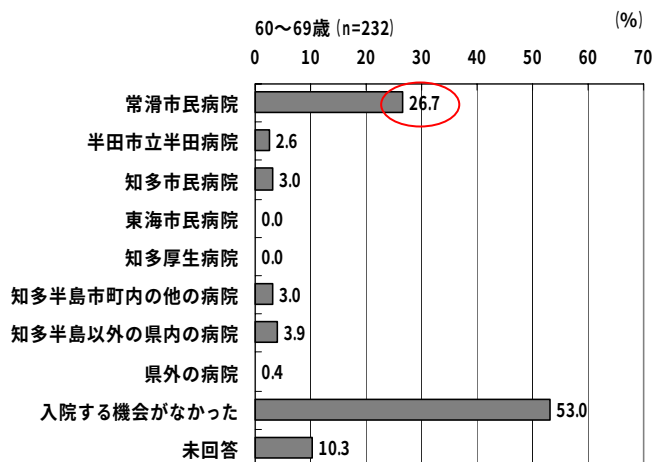
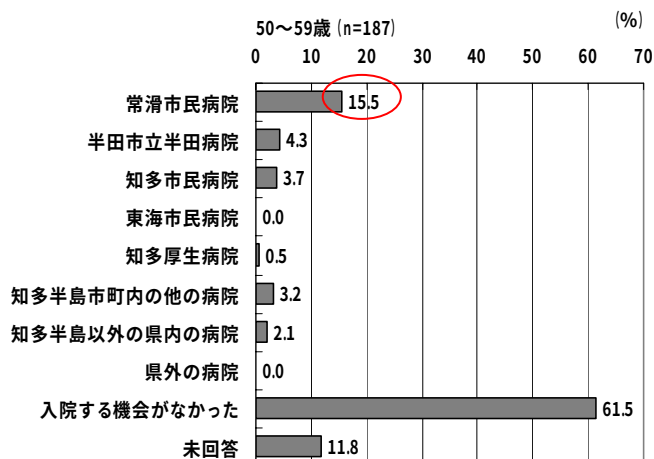
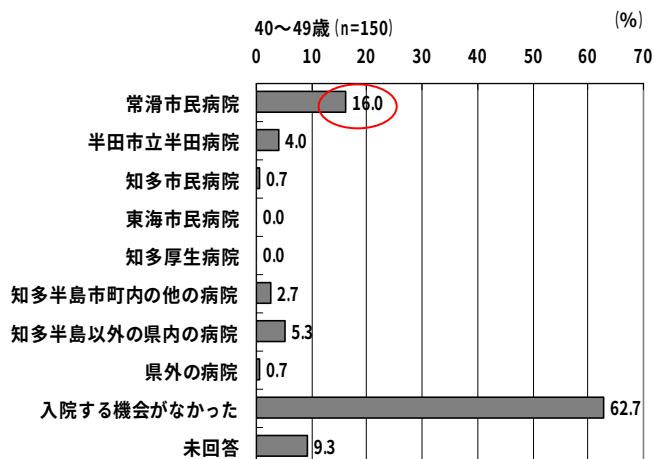
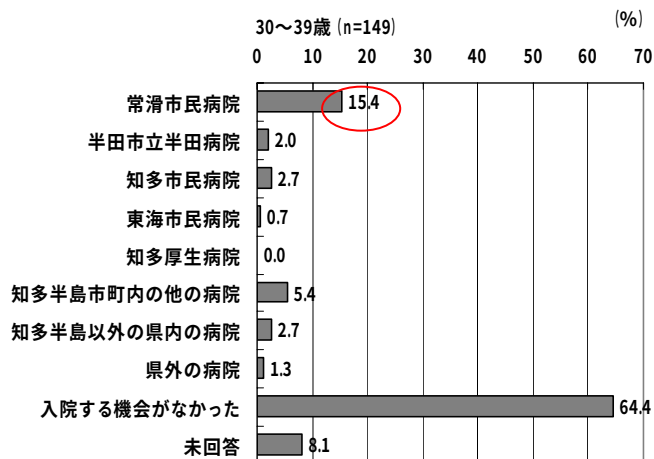
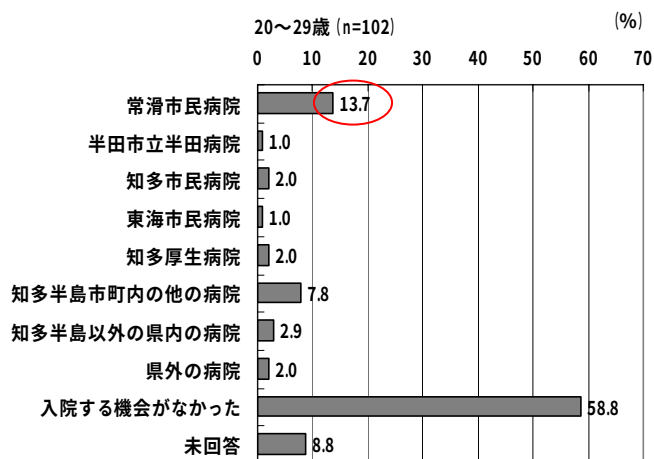
問8 入院について、あなたが最近5年間に、入院が必要な場合に利用した、または、利用している医療機関をお聞かせください（複数回答）

- ・「入院する機会がなかった」（55.5%）と「未回答」（10.2%）を除く 34.3%が、最近5年間に入院で医療機関を利用したと推定される。
- ・そのうち、入院先の医療機関としては「常滑市民病院」が、最も多い。



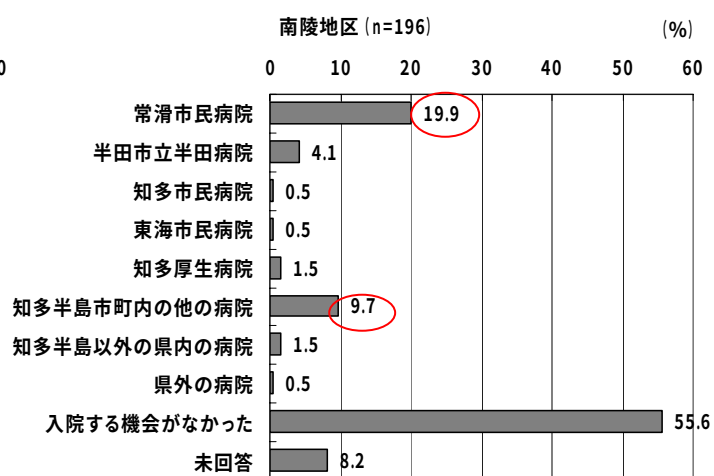
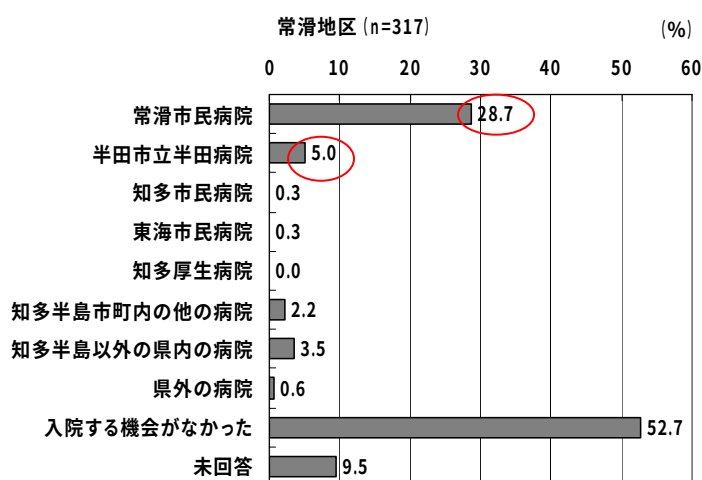
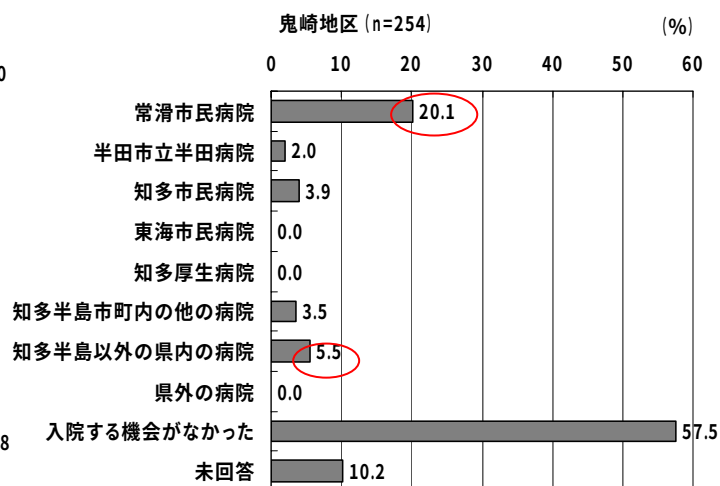
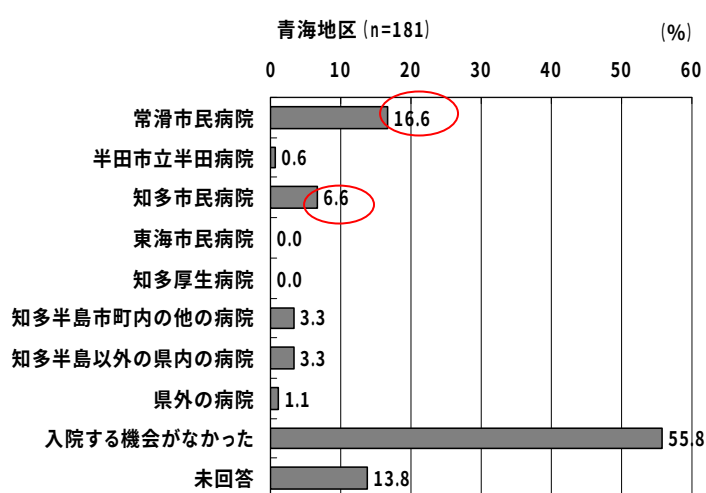
【年齢別】

- ・ 20 歳代から 50 歳代と比較して 60 歳代と 70 歳代は、「常滑市民病院」の利用が多い。
- ・ 70 歳代は、「入院する機会がなかった」という割合が、他の年齢と比較して大幅に少ない。



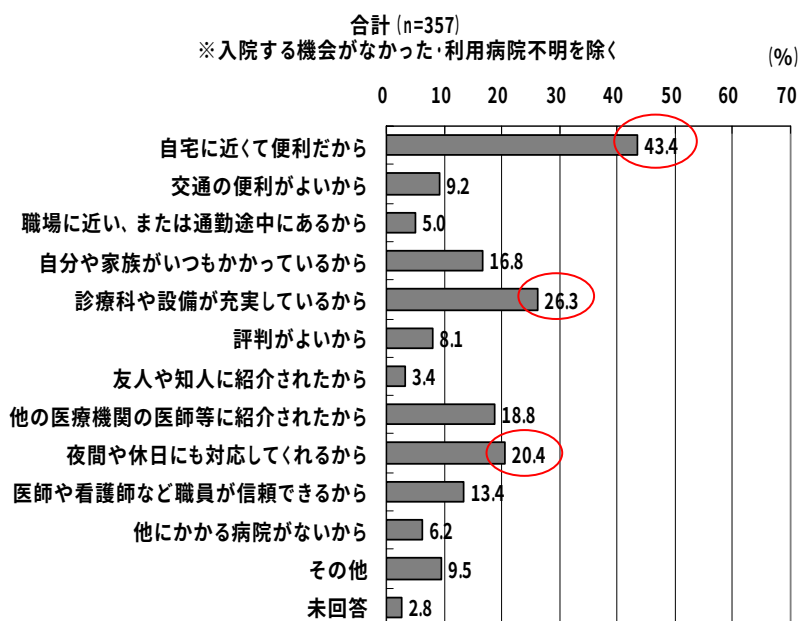
【地区別】

- ・各地区とも、「常滑市民病院」の利用が最も多く、特に常滑地区では、他の医療機関との差が大きい。
- ・2番目に利用の多い病院として、青海地区では「知多市民病院」、鬼崎地区では「知多半島以外の県内の病院」、常滑地区では「半田市立半田病院」、南陵地区では「知多半島市町内の他の病院」と、それぞれ異なる。



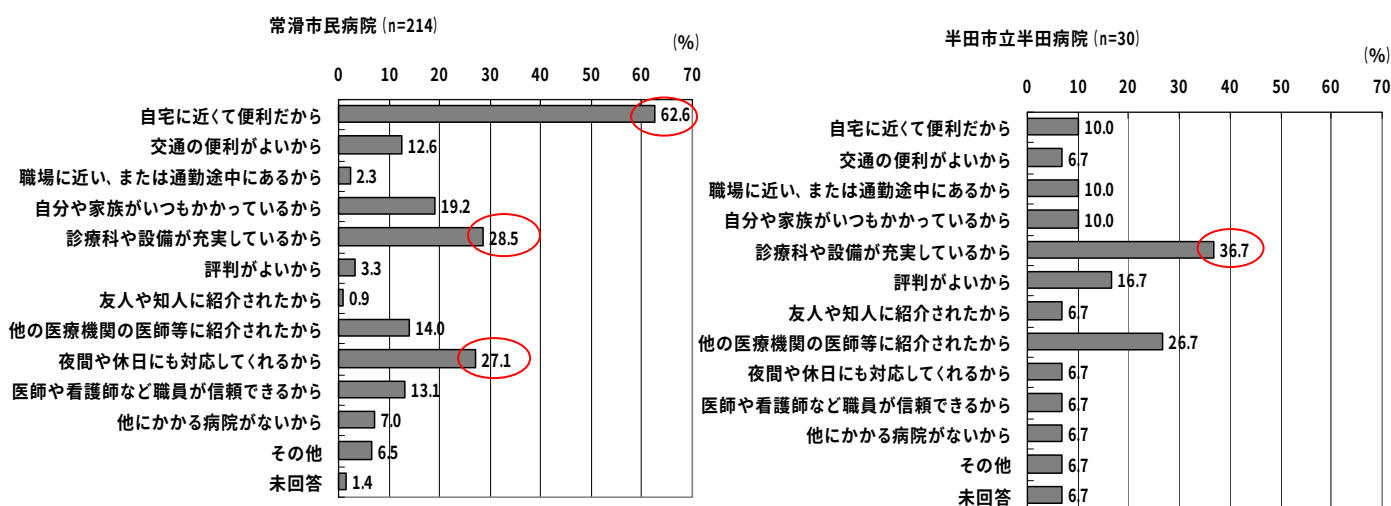
問9 問8の医療機関を選ばれた理由をお聞かせください（複数回答）

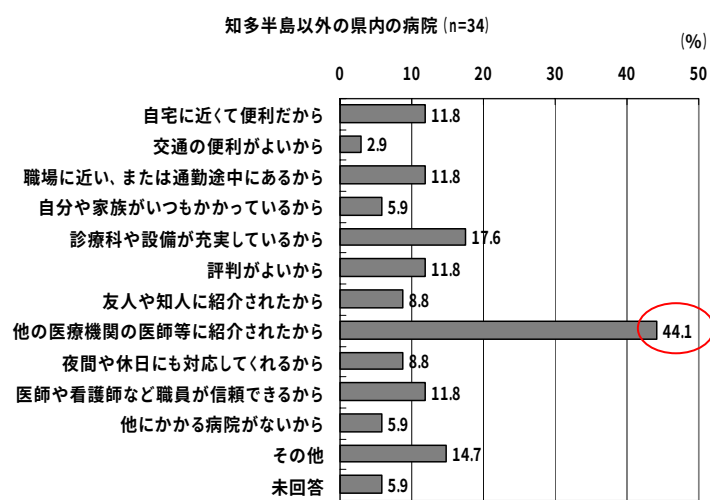
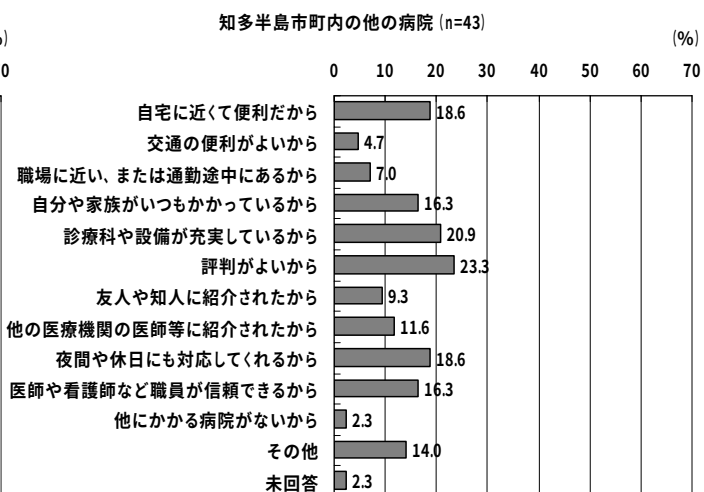
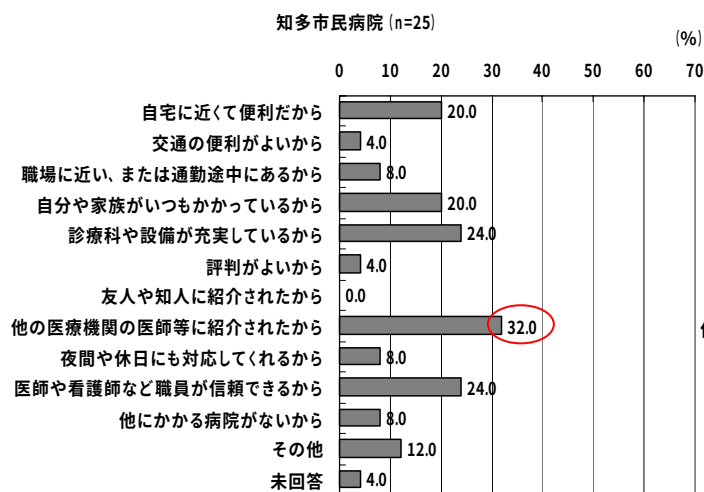
- ・医療機関の選択理由としては、「自宅に近くて便利だから」（43.4%）が最も多く、以下、「診療科や設備が充実しているから」（26.3%）、「夜間や休日にも対応してくれるから」（20.4%）と続く。



【利用病院別】

- ・「常滑市民病院」の選択理由は、「自宅に近くて便利だから」（62.6%）が最も多く、以下、「診療科や設備が充実しているから」（28.5%）、「夜間や休日にも対応してくれるから」（27.1%）と続く。
- ・「半田市立半田病院」、「知多市民病院」、「知多半島以外の県内の病院」の選択理由として最も多いのは、それぞれ「診療科や設備が充実しているから」（36.7%）、「他の医療機関の医師等に紹介されたから」（32.0%）、「他の医療機関の医師等に紹介されたから」（44.1%）である。
- ・これより、入院先として自宅近くの医療機関を選択する傾向がある一方、自宅近くでなくても、診療科・設備が充実している場合は、選択する傾向があることがわかる。



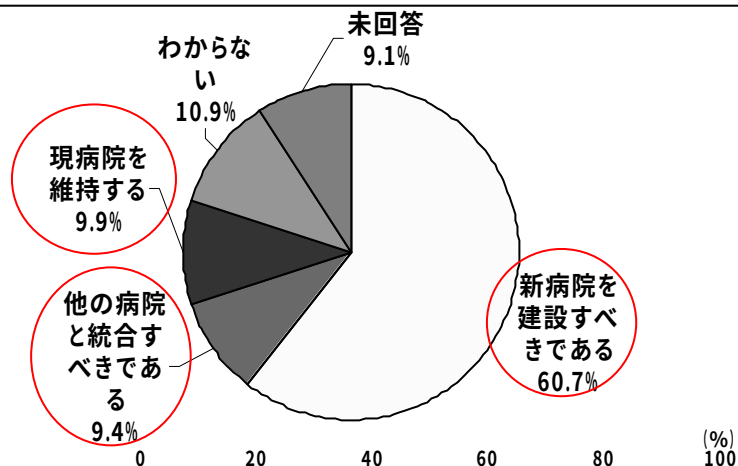


新病院の建設のことについておたずねします。

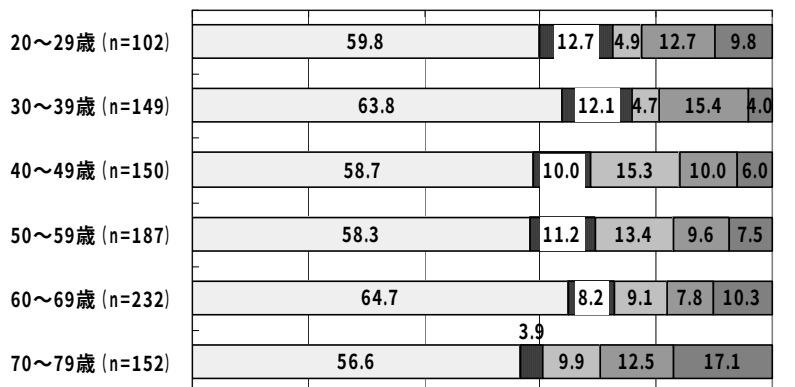
新病院の建設のことについておたずねします。回答にあたっては、①新病院の建設の必要性、②常滑市民病院が常滑市の医療に果たしている役割、③現在の病院の経営状況、④市の財政状況、⑤新病院の建設費を、ご一読いただいた上でご回答ください。

問10 上記の①～⑤を踏まえた上で、あなたは、新病院の建設や今後の病院のあり方について、どのようにお考えですか（単回答）

・「新病院を建設すべきである」は60.7%、「他の病院と統合すべきである」は9.4%、「現病院を維持する」は9.9%である。

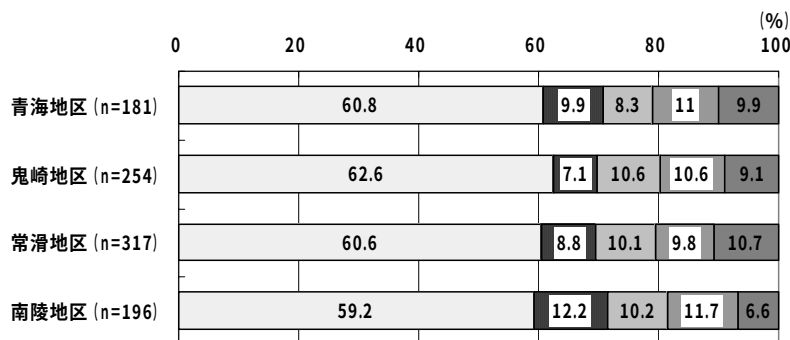


【年齢別】



☐ 新病院を建設すべきである
☐ 他の病院と統合すべきである
☐ 現病院を維持する（新病院の建設、他の病院との統合をする必要はない）
☐ わからない
☐ 未回答

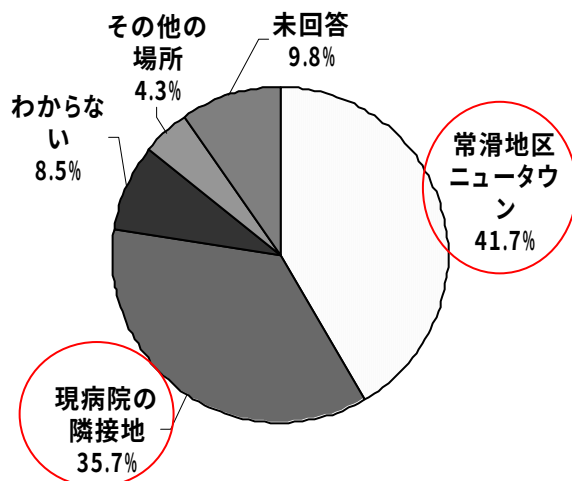
【地区別】



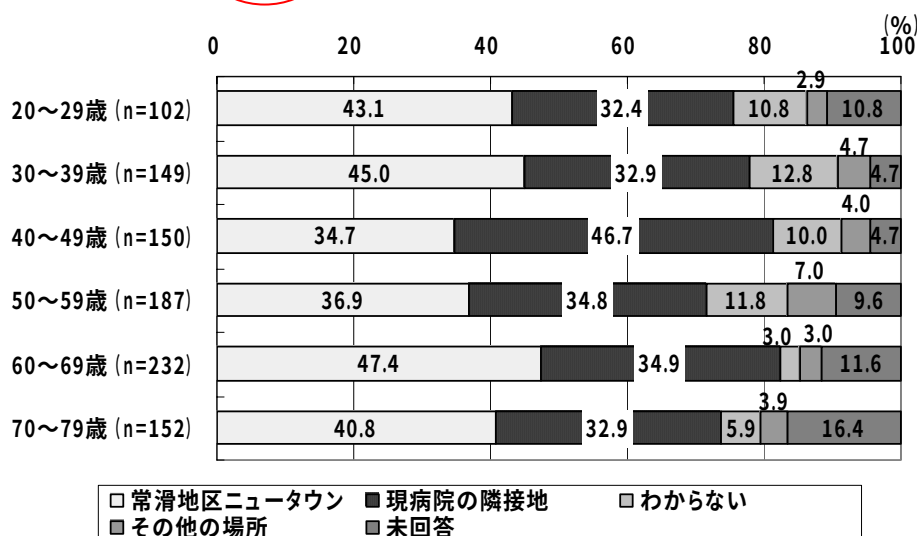
☐ 新病院を建設すべきである
☐ 他の病院と統合すべきである
☐ 現病院を維持する（新病院の建設、他の病院との統合をする必要はない）
☐ わからない
☐ 未回答

問 1 1 あなたは、新病院の建設地として、常滑地区ニュータウン、現病院の隣接地のいずれが適しているとお考えですか（単回答）

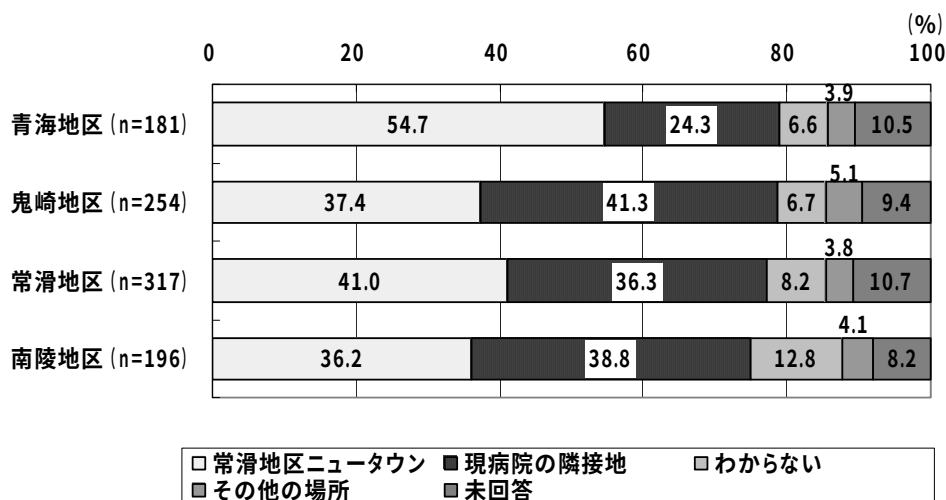
- ・新病院に適した場所として、全体では「常滑地区ニュータウン」が適しているという回答が「現病院の隣接地」を上回る。
- ・40 歳代以外は「現病院の隣接地」より「常滑地区ニュータウン」が適しているという回答が多い。
- ・青海地区と常滑地区は「現病院の隣接地」より「常滑地区ニュータウン」が適しているという回答が多い。



【年齢別】

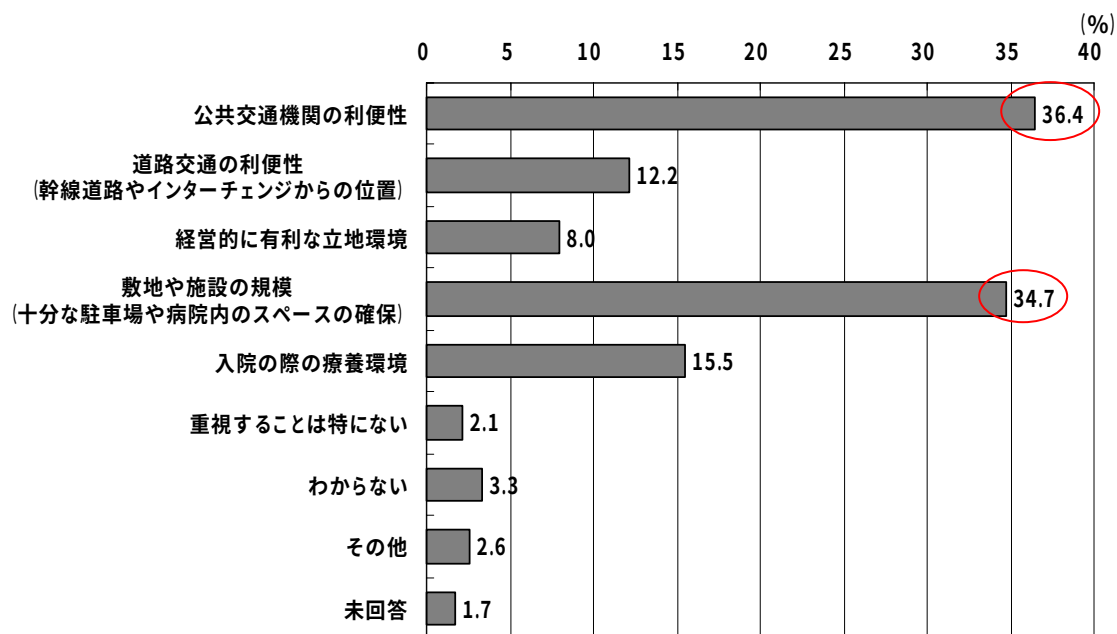


【地区別】



問 1 2 新病院の立地条件として、あなたが重視されることは何ですか（複数回答）

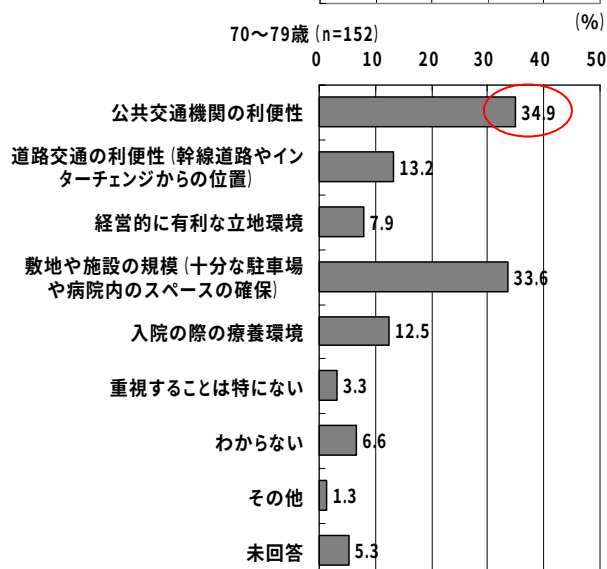
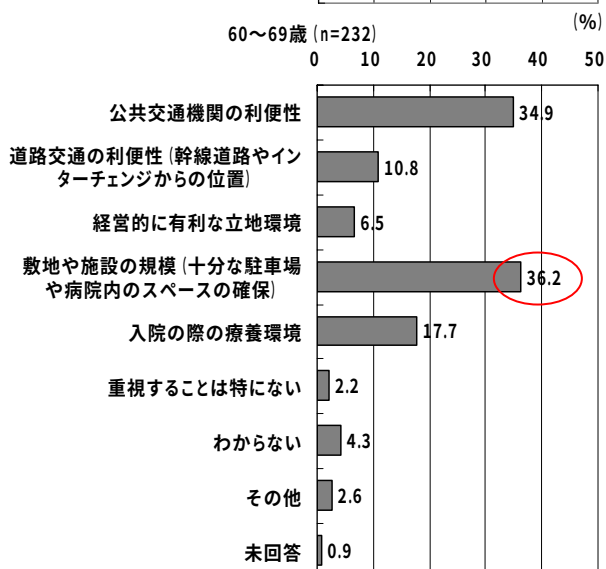
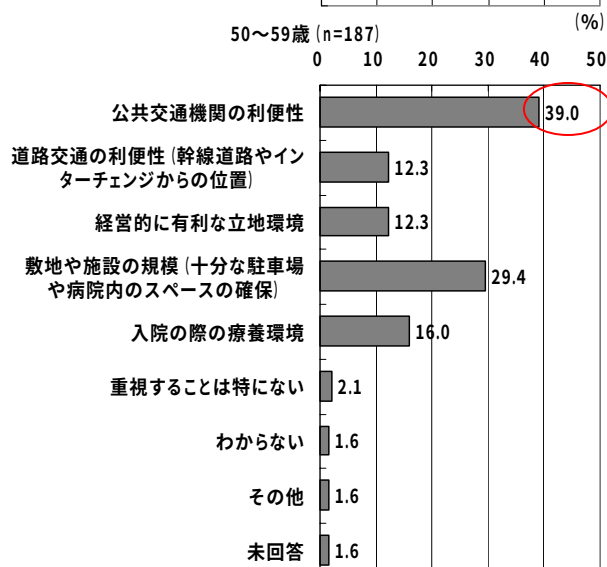
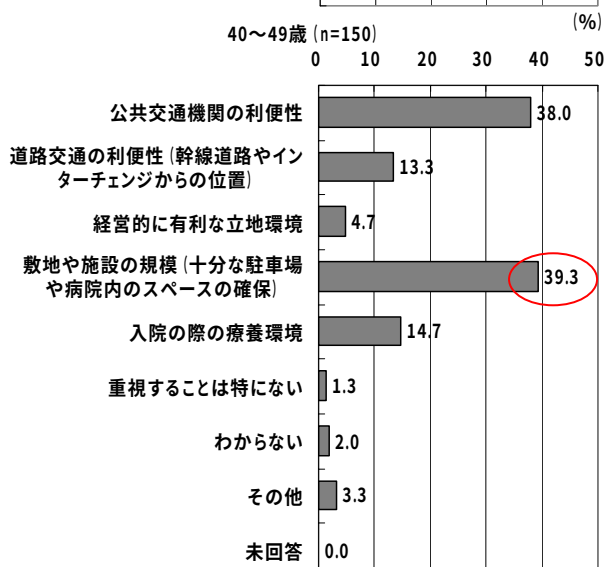
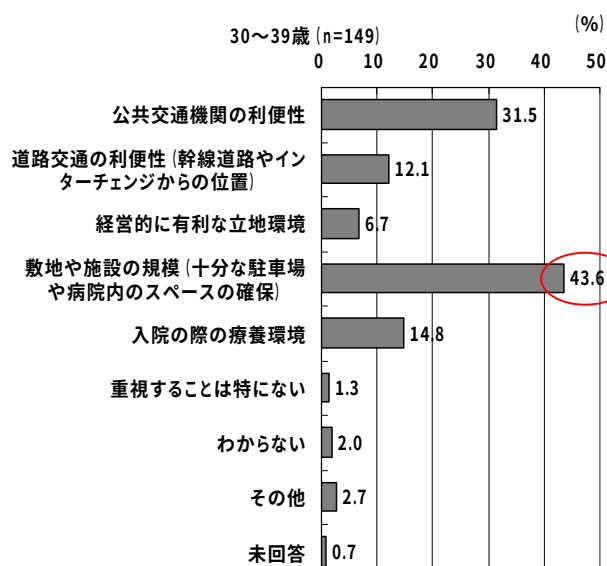
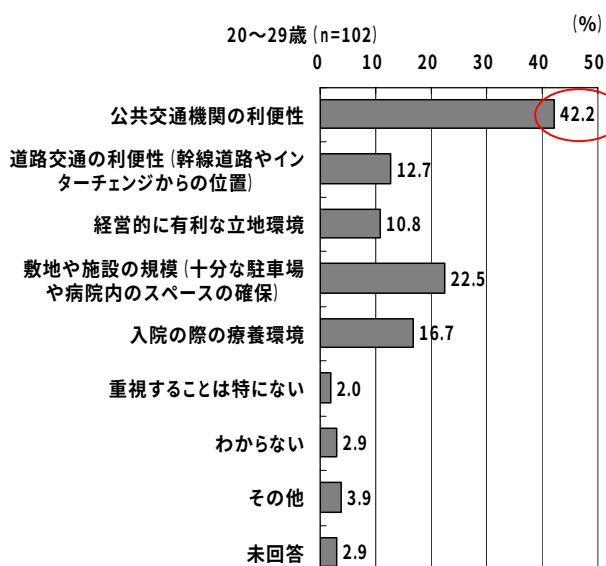
- ・全体では、「公共交通機関の利便性」（36.4%）と「敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内スペースの確保）」（34.7%）は3分の1を超える人が重視しており、他の条件と比較しても非常に多い。



注) アンケートでは単回答であったが、複数回答者が多かったため、集計は複数回答有効にて行った。

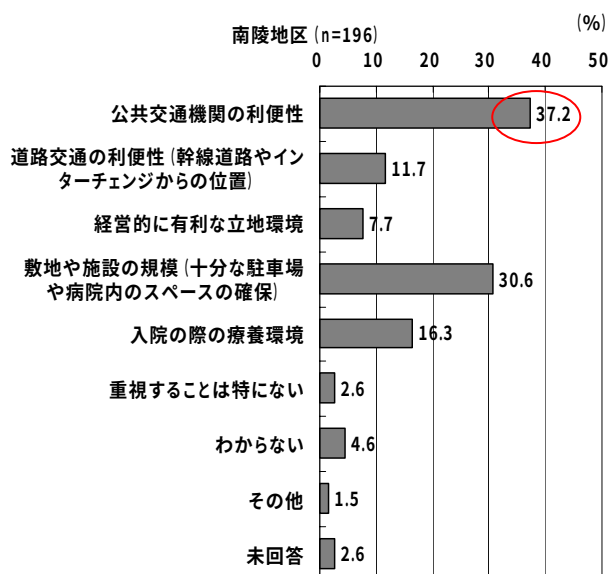
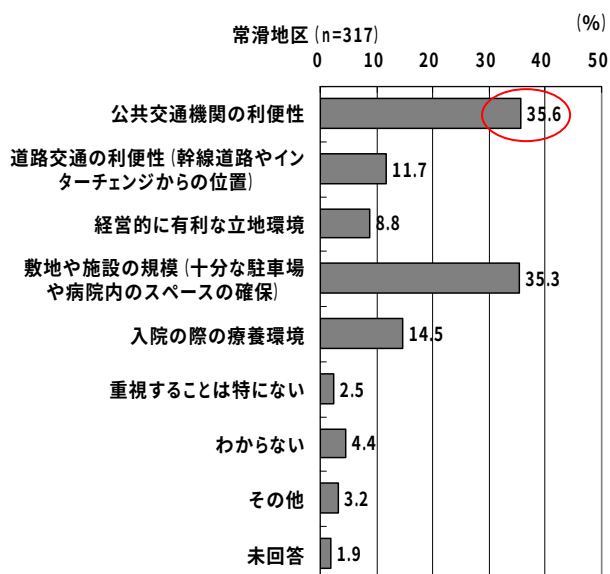
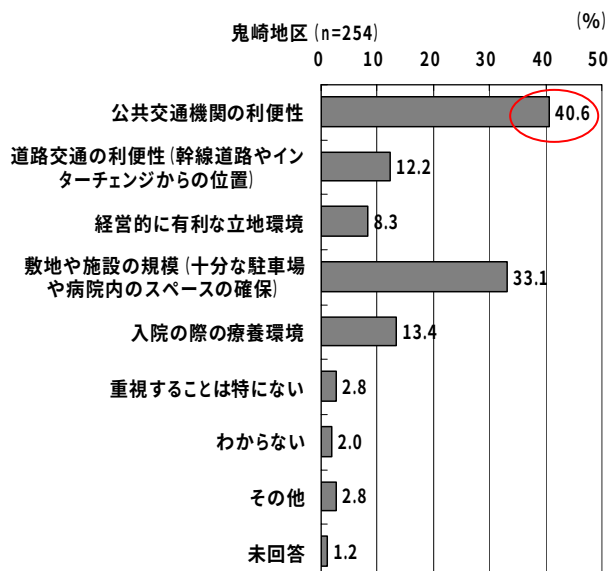
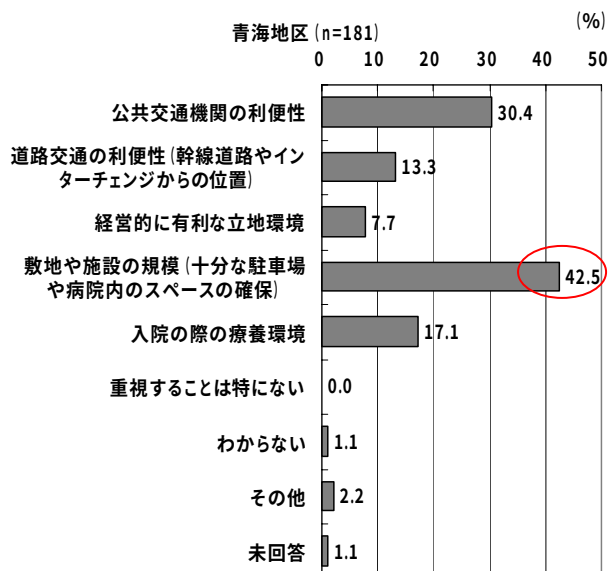
【年齢別】

- ・30歳代、40歳代、60歳代は、「敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内スペースの確保）」を重視している。
- ・一方、20歳代、50歳代、70歳代は「公共交通機関の利便性」を最も重視している。



【地区別】

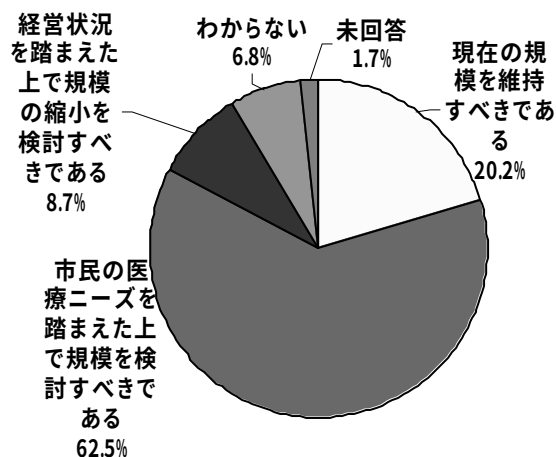
- ・ 青海地区は、「敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内スペースの確保）」を最も重視している。
- ・ 他地区は、「公共交通機関の利便性」を最も重視している。



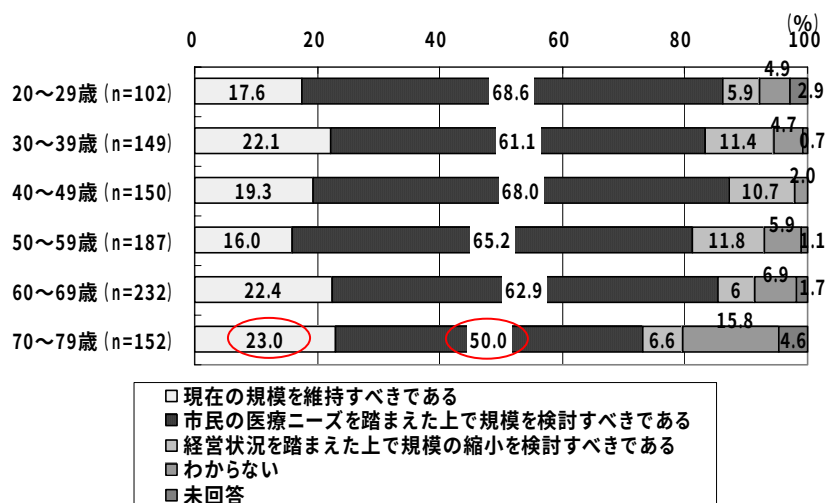
問13 あなたは、新病院の規模(ベッド数、診療科)について、どのようにお考えですか。(単回答)

①ベッド数について

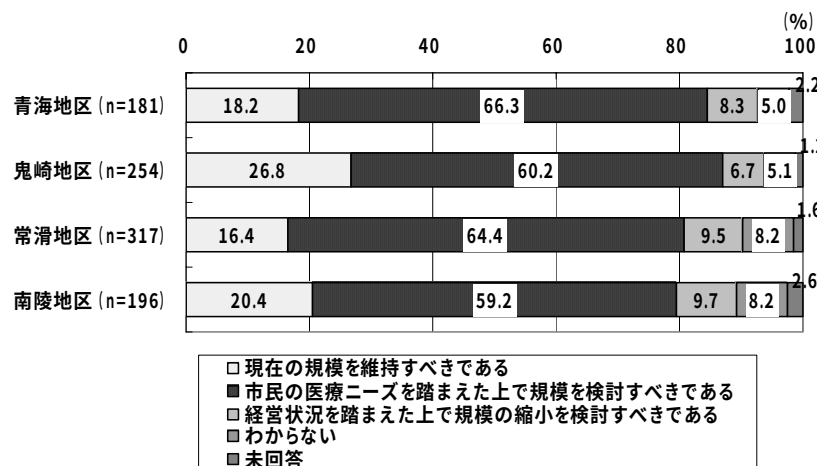
- ・全体では、「市民の医療ニーズを踏まえた上で規模を検討すべきである」(62.5%)が最も多く、以下、「現在の規模を維持すべきである」(20.2%)、「経営状況を踏まえた上で規模の縮小を検討すべきである」(8.7%)と続く。
- ・70歳代は他の年齢と比較して、「市民の医療ニーズを踏まえた上で規模を検討すべきである」の割合が低い。



【年齢別】

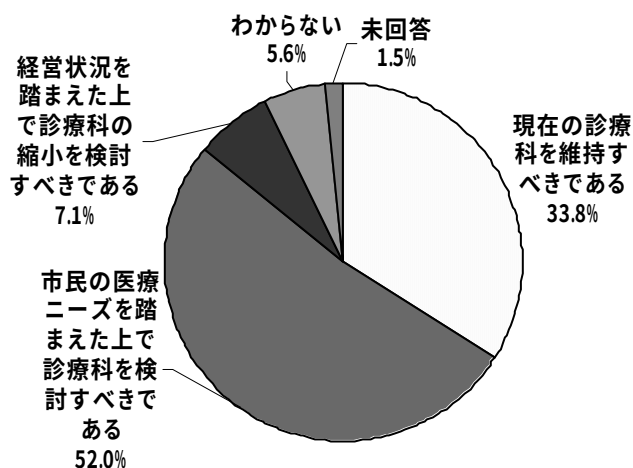


【地区別】

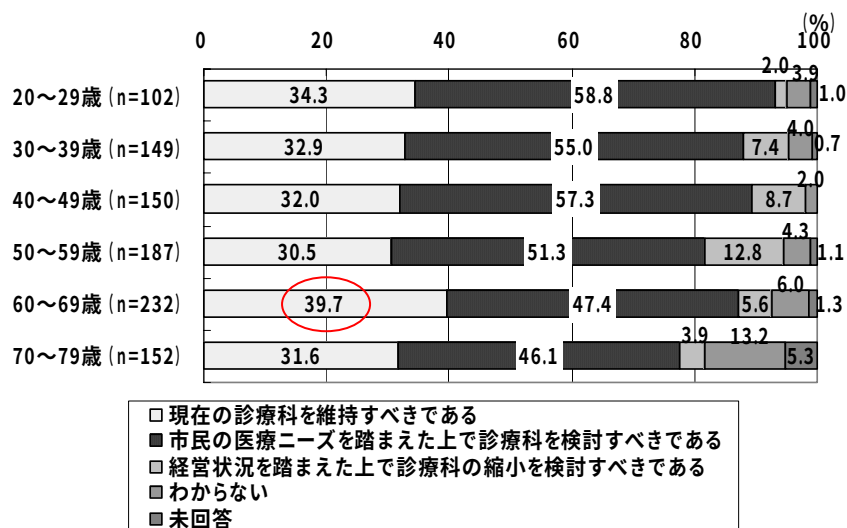


②診療科について

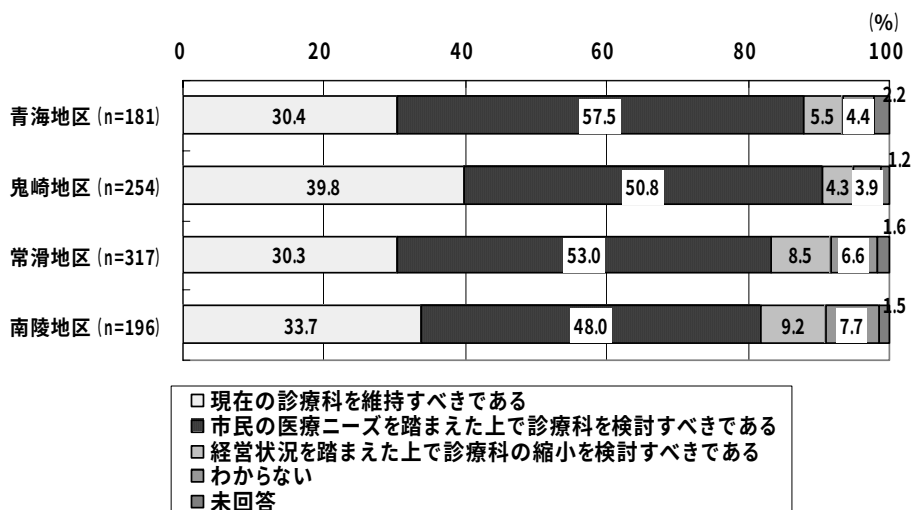
- ・全体では、「市民の医療ニーズを踏まえた上で診療科を検討すべきである」(52.0%) が最も多く、以下、「現在の診療科を維持すべきである」(33.8%)、「経営状況を踏まえた上で診療科の縮小を検討すべきである」(7.1%) と続く。
- ・60歳代は、他の年齢よりも「現在の診療科を維持すべきである」の割合が高い。



【年齢別】

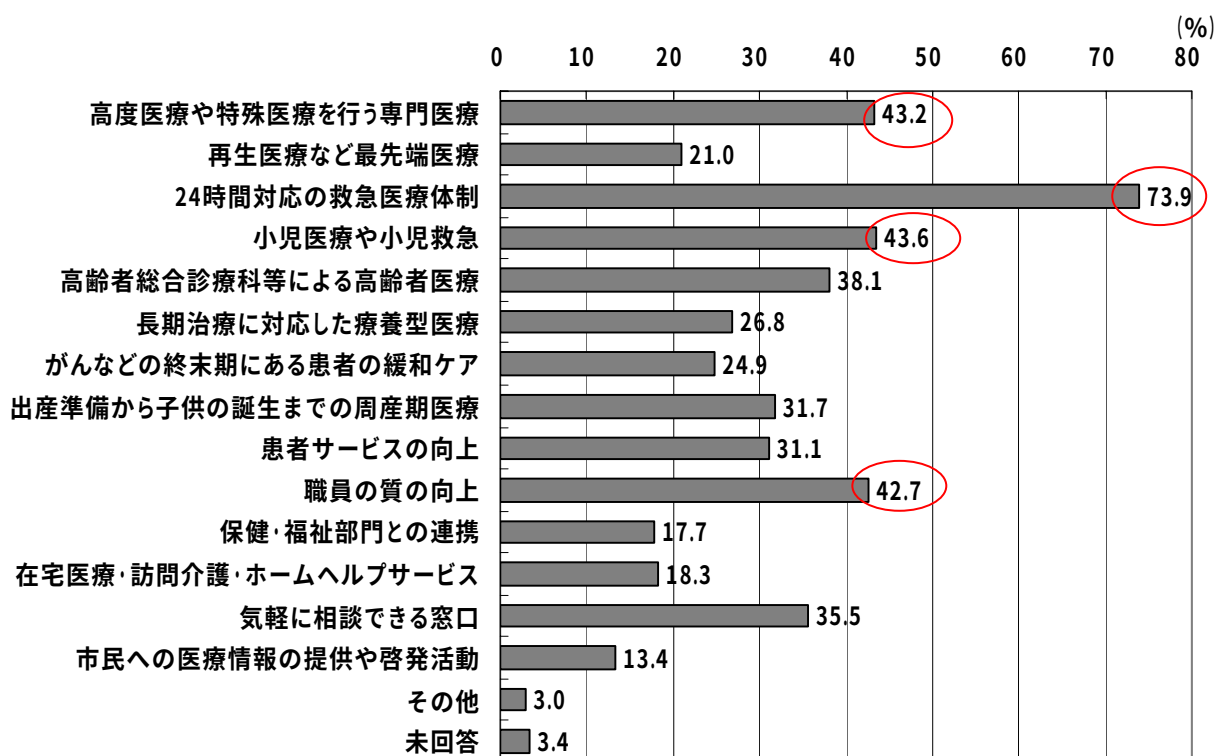


【地区別】



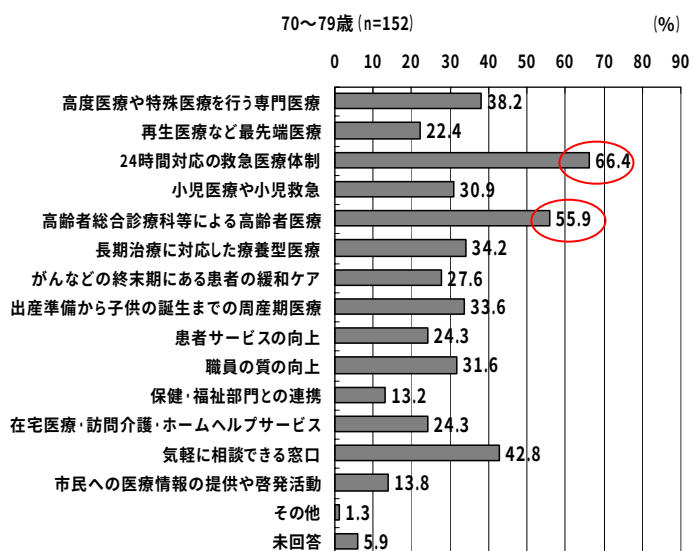
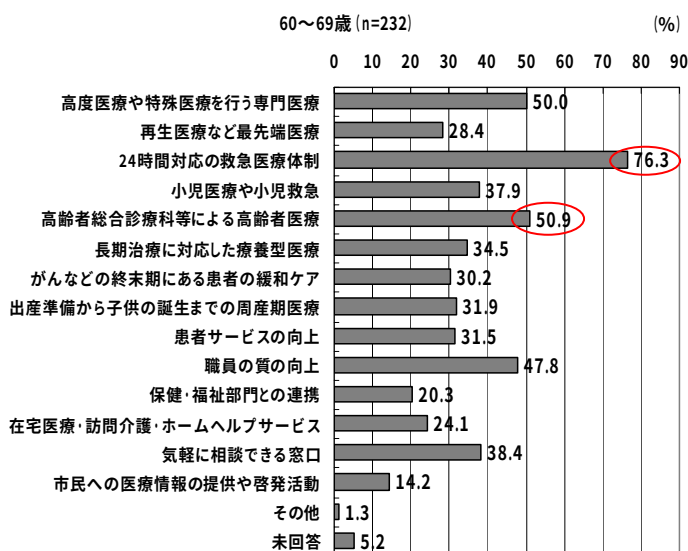
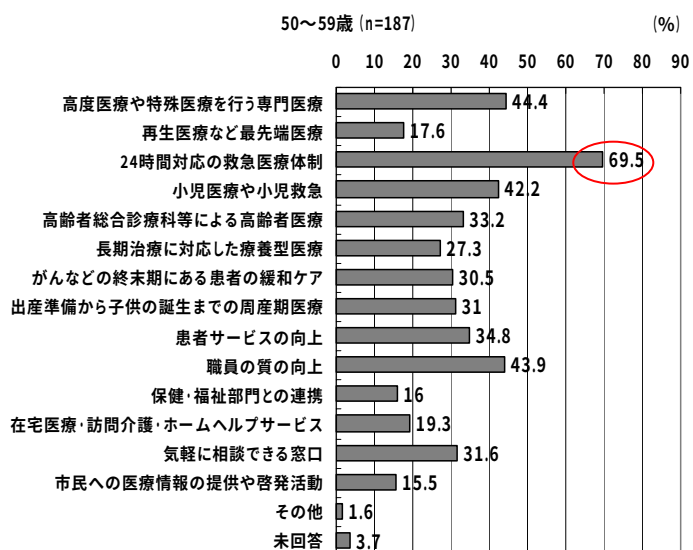
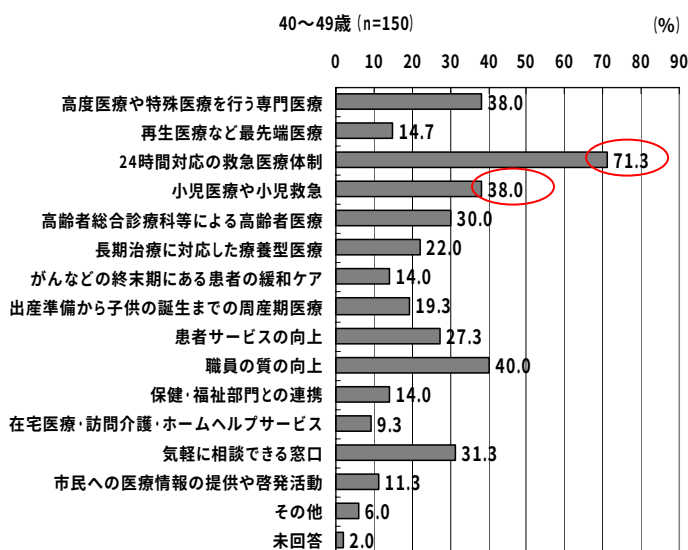
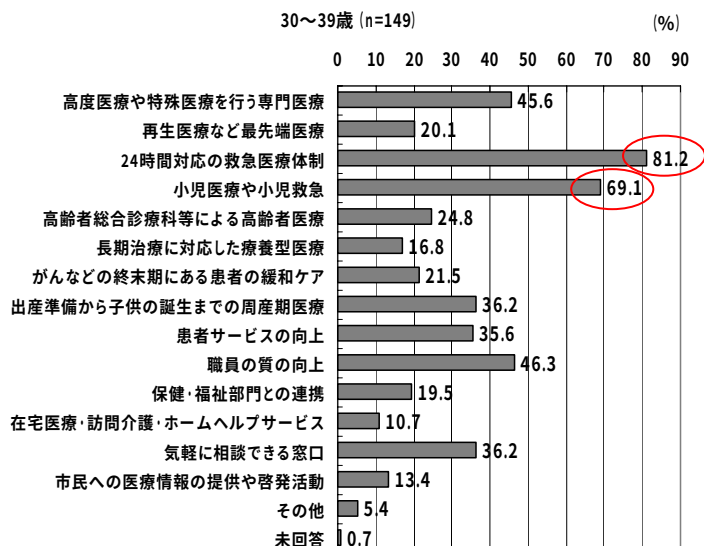
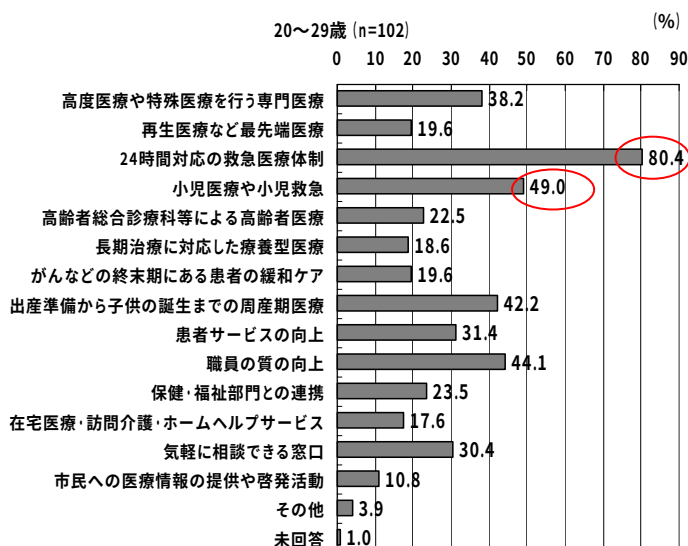
問14 あなたは、新病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか（複数回答）

- ・「24時間対応の救急医療体制」（73.9%）が最も多く、以下、「小児医療や小児救急」（43.6%）、「高度医療や特殊医療を行う専門医療」（43.2%）、「職員の質の向上」（42.7%）と続く。
- ・これより、新病院の医療サービスとして、救急医療や高度医療の充実が求められていることが推定される。



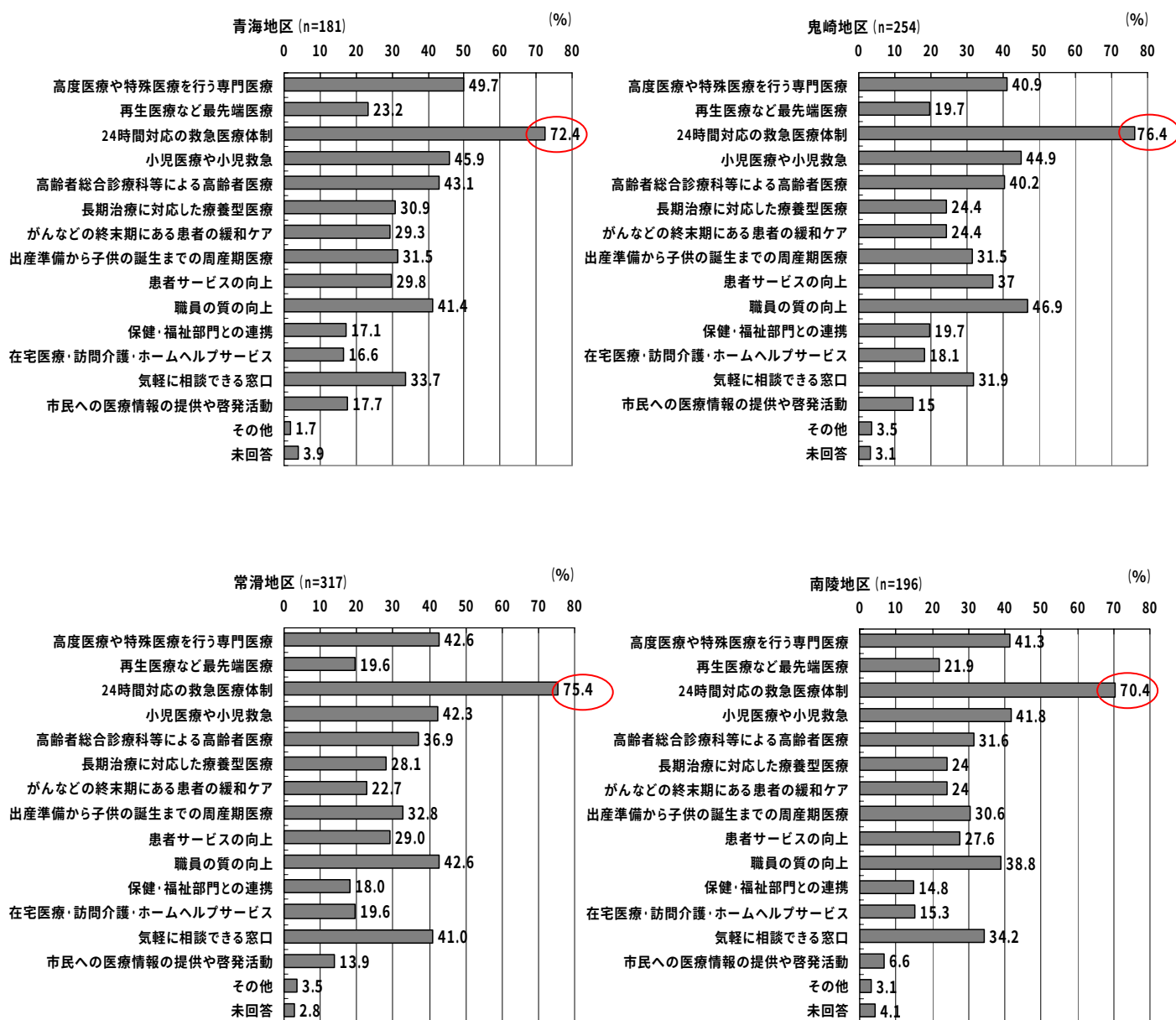
【年齢別】

- ・各年代ともに「24 時間対応の救急医療体制」が最も多い。
- ・20 歳代～40 歳代は、「小児医療や小児救急」が2 番目もしくは3 番目に多い。
- ・年齢が高いほど「高齢者総合診療科等による高齢者医療」が多く、60 歳代と 70 歳代では2 番目に多い。



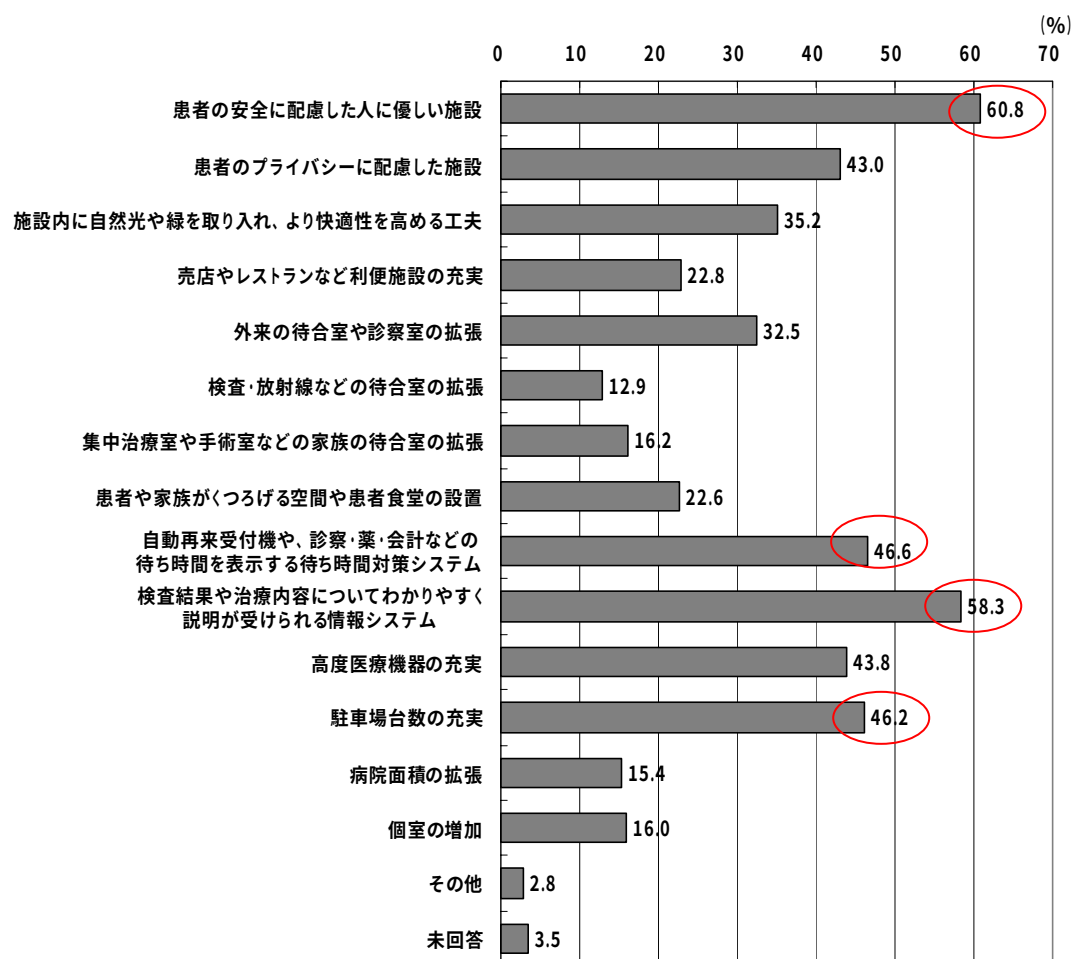
【地区別】

・各地区とも、「24 時間対応の救急医療体制」が最も多く、全て 7 割を超えている。



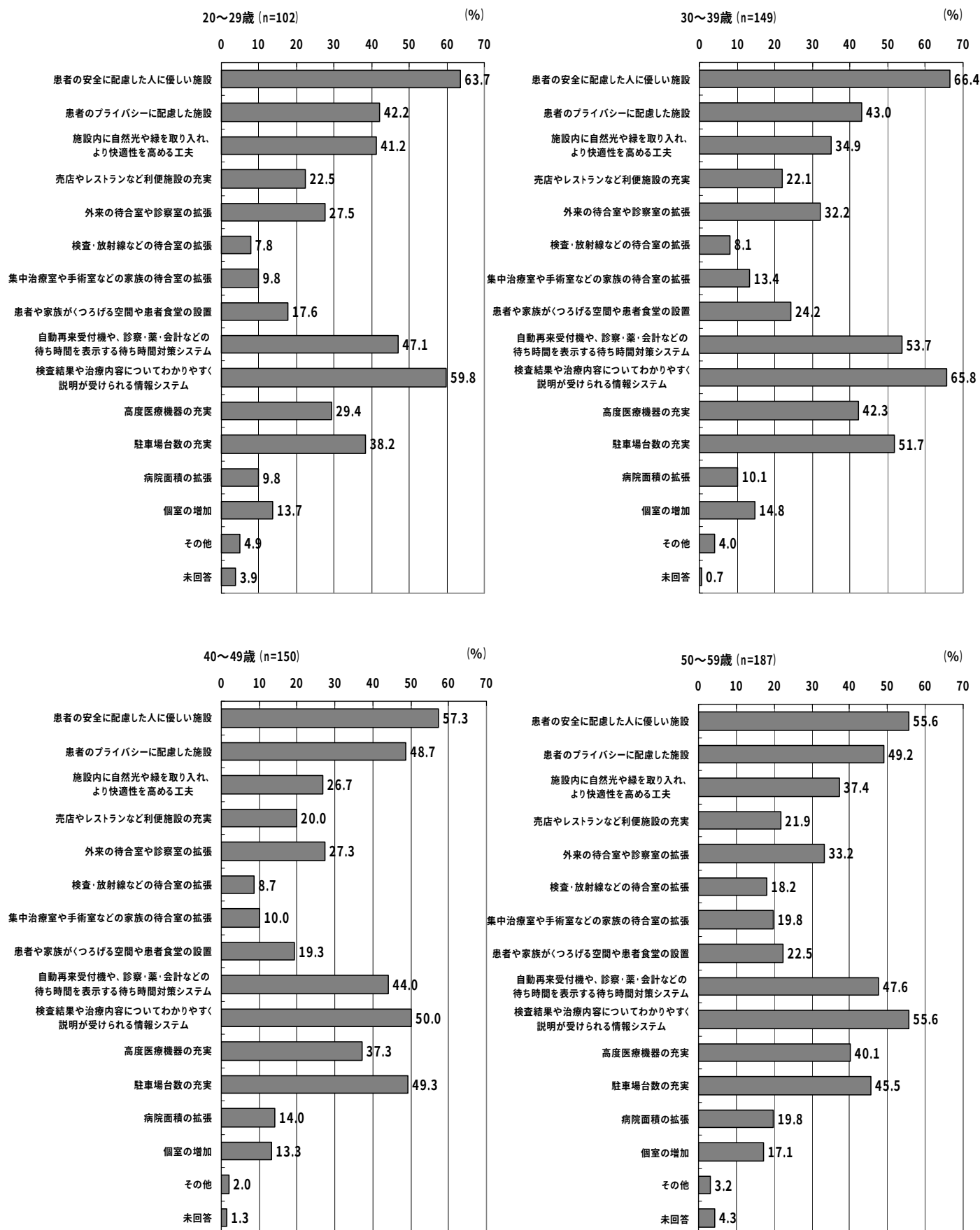
問15 あなたは、新病院の施設や設備面について、どのような病院として欲しいとお考えですか
(複数回答)

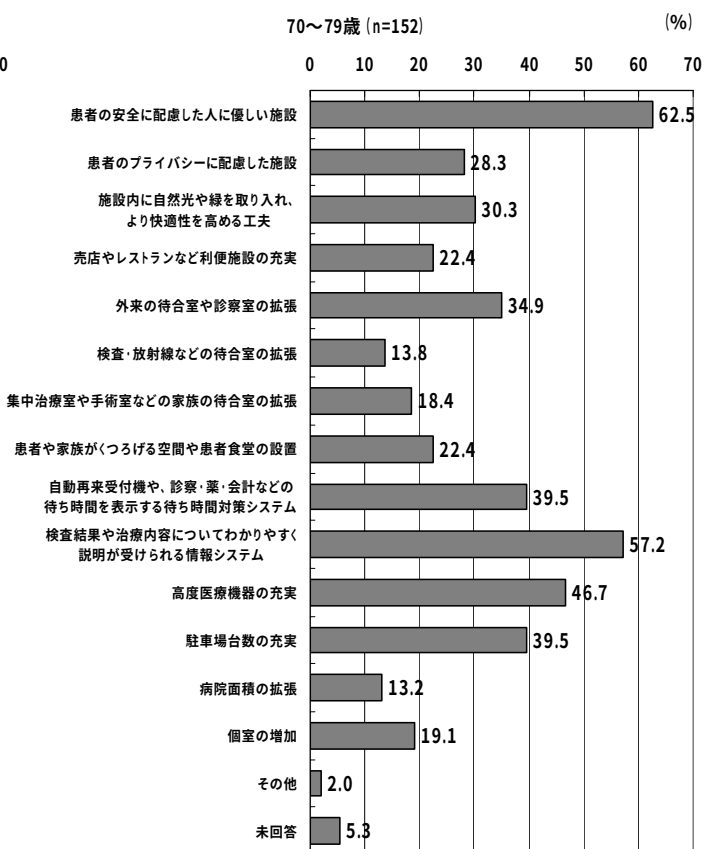
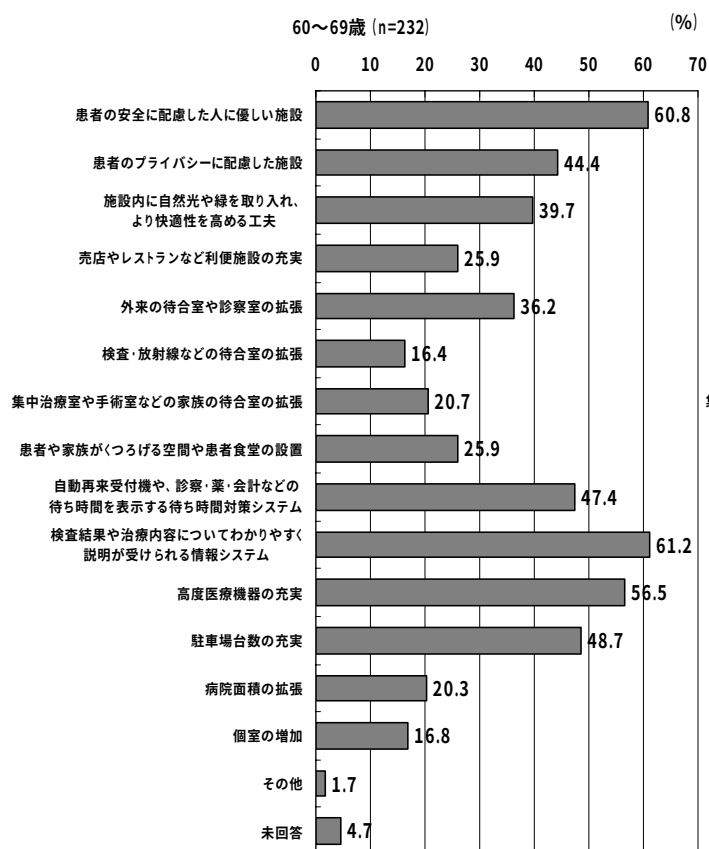
・「患者の安全に配慮した人に優しい施設」(60.8%)が最も多く、以下、「検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム」(58.3%)、「自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム」(46.6%)、「駐車場台数の充実」(46.2%)と続く。



【年齢別】

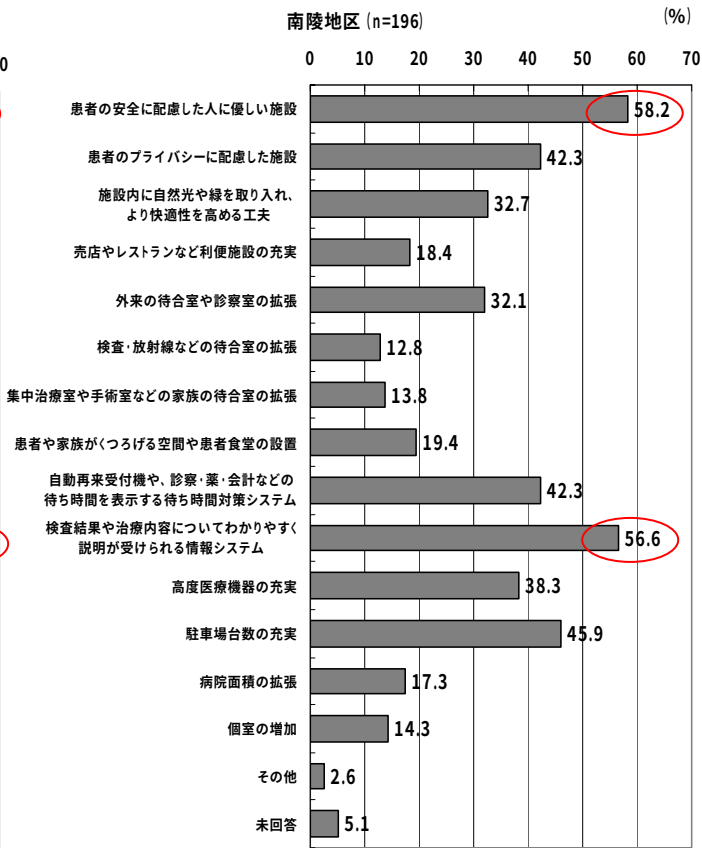
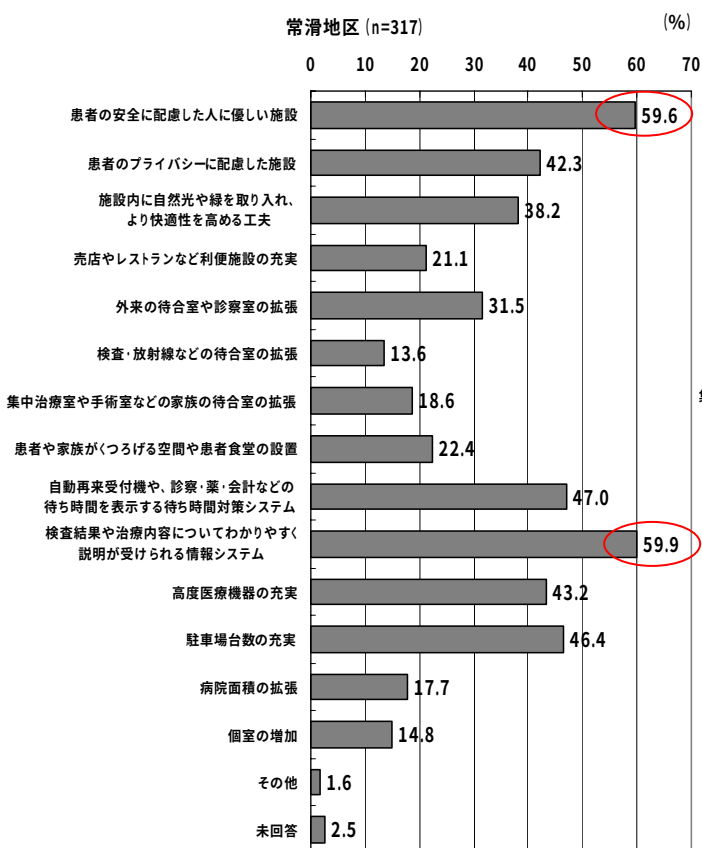
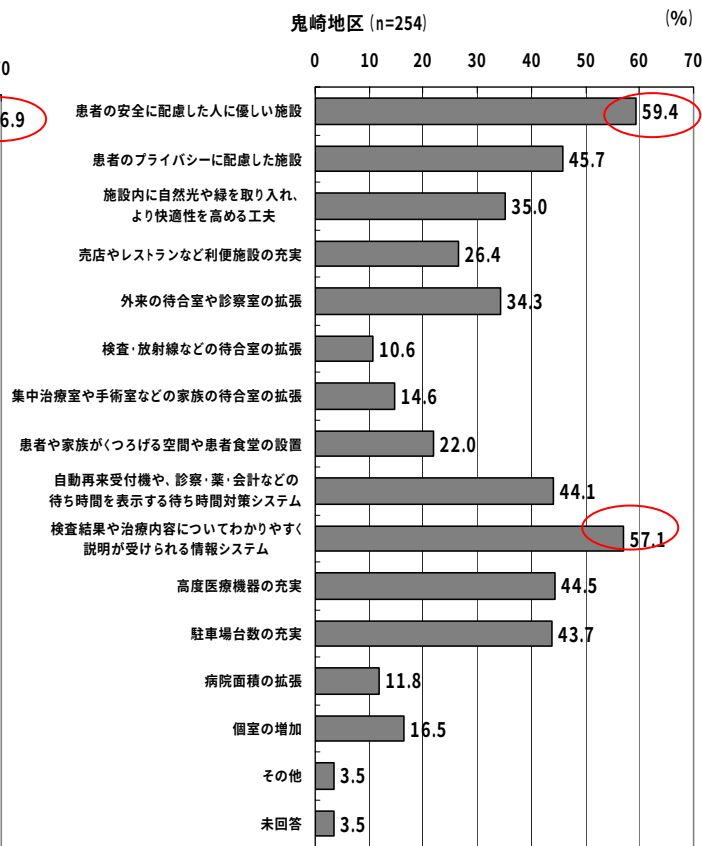
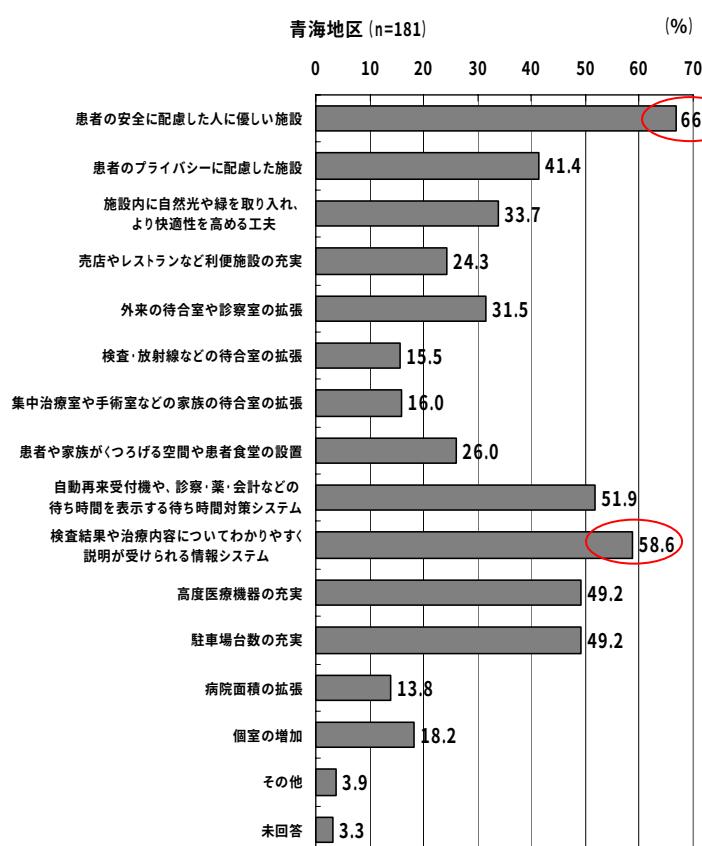
・いずれの年代の回答も共通傾向にある。





【地区別】

・各地区とも、「患者の安全に配慮した人に優しい施設」と「検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム」が多い。



新常滑市民病院の建設に関する市民アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から、常滑市民病院の運営にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、常滑市民病院は建設以来49年が経過し、施設が古くなり、また手狭になったことから、新病院の建設に向けた検討を進めています。また、平成18年3月に公表いたしました、「第4次常滑市総合計画」では、病院を移転整備することといたしておりますが、計画策定からの時間経過、医療環境の変化、市の財政状況及び病院の経営状況などから、有識者等による「新常滑市民病院あり方検討委員会」を設置し、本委員会において、新病院の必要性を含めて新病院がどうあるべきかを検討しています。

今回、その一環として、市内にお住まいの20歳以上の2,000名の方を対象にアンケートを実施させていただくことといたしました。このアンケートは、新病院の必要性やあり方などについて、幅広くご意見をいただき、今後の検討に反映させることを目的としています。

お答えいただく方は、住民基本台帳から無作為に選ばせていただき、アンケート調査票を送付しています。また、調査の結果につきましては、統計的に処理しますので、お答えいただくことによってご迷惑の及ぶことは一切ございません。

つきましては、お忙しい中恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成20年6月

新常滑市民病院あり方検討委員会 委員長

常滑市民病院 院長 鈴木 勝一

<ご記入に当たってのお願い>

- ・このアンケートは、送付させていただいたご本人が、過去又は現在、常滑市民病院を利用されている、利用されていないにかかわらず、お答えください。なお、ご本人にお答えいただくことが困難な場合、ご家族の方等が、ご本人のことやお考えについてご記入いただいても構いません。
- ・回答は、当てはまる選択肢（番号）を指定の数だけ○で囲んでください。質問の選択肢の中で、「その他」を選ばれた場合、（ ）に具体的な内容のご記入をお願いします。
- ・ご記入後、同封の返信用封筒に入れて（切手をはらずに）、6月27日（金）までにご投函ください。
- ・このアンケート調査は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（名古屋市）に集計を委託しています。そのため、回答の返送先は同社あてとさせていただきます。
- ・回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、上記の目的以外には使用いたしません。アンケート調査の集計・分析は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の「個人情報保護方針」及び「個人情報の取り扱いについて」に従って適切に取り扱います。

(<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>)

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

〒479-8510 常滑市鯉江本町4丁目5番地

常滑市民病院 事務局 管理課（新病院建設準備担当）

電話 0569-35-3170（内線515） FAX 0569-34-8526

E-mail byoinkanri@city.tokoname.lg.jp

■ご自身のことや利用されている医療機関についておたずねします。■

問1 あなたの性別をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 20～29歳 | 2 30～39歳 | 3 40～49歳 |
| 4 50～59歳 | 5 60～69歳 | 6 70～79歳 |

問3 あなたのご職業をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------|------|
| 1 会社員・公務員 | 2 自営業・自由業 | 3 学生 |
| 4 パート・アルバイト | 5 専業主婦 | 6 無職 |
| 7 その他（具体的に | | |

問4 あなたのご住所の地区名をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|--------------------|--------|
| 1 青海地区 | 2 鬼崎地区 | 3 常滑地区 |
| 4 南陵地区 | 5 地区名がわからない（具体的な町名 | |

問5 過去2年間に、医療機関で受診したことがありますか（市民病院以外の医療機関を含めて）。
当てはまるもの1に○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問6 外来について、あなたが、日頃利用している医療機関をお聞かせください。次の項目の中から
当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 常滑市民病院 | 2 市内の診療所※ ¹ |
| 3 半田市立半田病院 | 4 知多市民病院 |
| 5 東海市民病院 | 6 知多厚生病院 |
| 7 知多半島市町※ ² 内の他の病院 | 8 知多半島市町内の診療所 |
| 9 知多半島以外の県内の病院 | 10 知多半島以外の県内の診療所 |
| 11 県外の病院、診療所 | 12 受診したことがない |
| 医療機関のわかる方はご記入ください（ | |

※¹「診療所」とは、いわゆる医院やクリニックです。

※²「知多半島市町」とは、半田市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町の各市町です。

問7 問6の医療機関を選ばれた理由をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 自宅に近くて便利だから | 2 交通の便利がよいから |
| 3 職場に近い、または通勤途中にあるから | 4 自分や家族がいつもかかっているから |
| 5 診療科や設備が充実しているから | 6 評判がよいから |
| 7 友人や知人に紹介されたから | 8 他の医療機関の医師等に紹介されたから |
| 9 夜間や休日に対応してくれるから | 10 医師や看護師など職員が信頼できるから |
| 11 他にかかる病院、診療所がないから | |
| 12 その他（具体的に | ） |

問8 入院について、あなたが最近5年間に、入院が必要な場合に利用した、または、現在利用している医療機関をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 常滑市民病院 | 2 半田市立半田病院 |
| 3 知多市民病院 | 4 東海市民病院 |
| 5 知多厚生病院 | 6 知多半島市町内の他の病院 |
| 7 知多半島以外の県内の病院 | 8 県外の病院 |
| 9 入院する機会がなかった | |
| 医療機関のわかる方はご記入ください（ | |
| ） | |

問9 問8の入院医療機関を選ばれた理由をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 自宅に近くて便利だから | 2 交通の便利がよいから |
| 3 職場に近い、または通勤途中にあるから | 4 自分や家族がいつもかかっているから |
| 5 診療科や設備が充実しているから | 6 評判がよいから |
| 7 友人や知人に紹介されたから | 8 他の医療機関の医師等に紹介されたから |
| 9 夜間や休日に対応してくれるから | 10 医師や看護師など職員が信頼できるから |
| 11 他にかかる病院がないから | |
| 12 その他（具体的に | ） |

■新病院の建設のことについておたずねします。■

新病院の建設のことについておたずねします。回答にあたっては、下記の①新病院の建設の必要性、②常滑市民病院が常滑市の医療に果たしている役割、③現在の病院の経営状況、④市の財政状況、⑤新病院の建設費を、ご一読いただいた上でご回答ください。

① 新病院の建設の必要性について

常滑市民病院は、これまで地域住民の多様な医療需要にこたえつつ、地域の医療機関の中心となり、主に二次医療を担当するとともに、高度医療を推進し、地域全体の医療水準の向上に努めてきました。

しかしながら、現在の常滑市民病院は、建設以来 49 年が経過し、施設や設備の経年劣化や老朽化が進んでおり、多様化する医療需要や医療サービスへの対応が困難となっています。また、東海地震、東南海・南海地震の発生が懸念されているなか、十分な耐震性を確保することや、中部国際空港に最も近い病院として、感染症や航空災害へ対応することが求められています。

これらのことから、新病院を建設し、引き続き、地域医療における基幹的、中核的役割を担い、地域住民に対して安全・安心で、良質な医療を提供していく必要があると考えています。

② 常滑市民病院が常滑市の医療に果たしている役割について

常滑市民病院は常滑市の医療について以下のような役割を果たしています。

- (1) 平成 19 年度の年間延外来患者数は 178,867 人です。その内 153,806 人 (86.0%) は常滑市民です。
- (2) 平成 19 年度の年間延入院患者数は 70,878 人です。その内 59,281 人 (83.7%) は常滑市民です。
- (3) 平成 19 年度の常滑市の救急車出動は 1,999 人です。その内 1,746 人 (87.3%) は常滑市民病院に搬送されました。

③ 現在の病院の経営状況について

現在、常滑市民病院に限らず、病院経営は厳しい環境に置かれています。とりわけ、公的病院は、救急医療や小児医療などの政策医療のほか、いわゆる不採算の医療を抱えているため、大部分の公的病院が赤字となっています。常滑市民病院においても、昭和 55 年度以降平成 6 年度を除き赤字経営が続いています。

市の一般会計からは、市民病院に対して、直近の平成 15～19 年度においても、法的に定められた基準内繰り出しで、平均 3 億 9 千万円、基準外繰り出しで、平均 2 億 6 千万円の合計平均 6 億 5 千万円を繰り出しています。これまでも、経営改善を推進するため、平成 19 年 2 月院内に経営改善推進委員会を設け、職員一丸となって経営改善に取り組んできています。しかし、施設等の問題もあり、現在の病院のままで多様化する医療需要に対応することは困難であり、医業収益を向上させることには限界があると考えています。このため、収支が悪化すれば一般会計からの繰出金はさらに増大し、市の財政運営に大きな支障となる可能性があります。

④ 市の財政状況について

歳入については、市税は平成 16 年度までは横ばいとなっていました。平成 17 年度から空港関連税収により増加しています。一方で、経営赤字の市町村に交付される国の地方交付税は、空港関連税収により、収支が黒字となったことから、平成 18 年度から普通交付税が交付されていません。また、競艇事業収入は、平成 10 年度から減少傾向が続いており、非常に厳しい状況が続いています。これら歳入総額は、今後 4 年間は 180 億円前後で推移する見通しです。

歳出については、人件費や建設事業費が減少しているものの、借入返済（空港関連事業の市債）、生活保護費等の扶助費が増加しており、歳出の見直しをしなければ、今後 4 年間は 195 億円から 205 億円で推移する見通しです。

このように、現状のままでは、大きな財源不足が見込まれることになります。そのため、行財政改革をさらに推進し、財源不足に対応していきます。

⑤ 新病院の建設費について

現病院規模（300 床、19 診療科）で、新病院を建設する場合、新病院の建設費は、公的病院の工事費単価を参考に約 134 億円と試算しています。また一方、民活型事業手法で実施した場合は、約 20% の費用の低減を見込むことができ、約 107 億円と試算しています。この建設費を 30 年で割賦払いすると想定した場合（利率：3.0%）、毎年度約 4 億 7 千万円の支払いになると試算しています。

なお、建設費及び割賦金については、あくまで試算であり、費用の削減について検討します。

問 10 上記の①～⑤を踏まえた上で、あなたは、新病院の建設や今後の病院のあり方について、どのようにお考えですか。当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 新病院を建設すべきである |
| 2 他の病院と統合すべきである |
| 3 現病院を維持する（新病院の建設、他の病院との統合をする必要はない） |
| 4 わからない |

次に、新病院を建設する場合の新病院の建設地についておたずねします。

新病院の建設地については、常滑地区ニュータウン内の「医療・福祉ゾーン」（あいち知多農協本部ビル南側一体）を予定し、土地取得をしています。このほかに、現病院の隣接地（中部りんくう都市）等のご意見も伺っています。なお、現在の病院敷地において、病院を運営しながら新病院を建設することは困難と判断しています。

問 11 あなたは、新病院の建設地として、常滑地区ニュータウン、現病院の隣接地のいずれが適しているとお考えですか。当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 常滑地区ニュータウン | 2 現病院の隣接地 |
| 3 わからない | |
| 4 その他の場所（具体的に | ） |

問12 新病院の立地条件として、あなたが重視されることは何ですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 公共交通機関の利便性
- 2 道路交通の利便性（幹線道路やインターチェンジからの位置）
- 3 経営的に有利な立地環境
- 4 敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内のスペースの確保）
- 5 入院の際の療養環境
- 6 重視することは特にない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に

）

現在、新病院を建設する場合の新病院の規模（ベッド数、診療科）、医療サービス、施設や設備面について検討しており、これらのことについておたずねします。なお、現病院のベッド数と診療科は下記のとおりです。

現病院のベッド数と診療科

ベッド数	300床
診療科	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、外科、こう門科、脳神経外科 (全19科目) 整形外科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科 リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科

※ 平成19年度 1日平均 入院患者数 194人 外来患者数 730人

問13 あなたは、新病院の規模（ベッド数、診療科）について、どのようにお考えですか。ベッド数、診療科それぞれについて、当てはまるもの1つに○をつけてください。

①ベッド数について

- 1 現在の規模を維持すべきである
- 2 市民の医療ニーズを踏まえた上で規模を検討すべきである
- 3 経営状況を踏まえた上で規模の縮小を検討すべきである
- 4 わからない

②診療科について

- 1 現在の診療科を維持すべきである
- 2 市民の医療ニーズを踏まえた上で診療科を検討すべきである
- 3 経営状況を踏まえた上で診療科の縮小を検討すべきである
- 4 わからない

問14 あなたは、新病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 高度医療や特殊医療を行う専門医療 | 2 再生医療*など最先端医療 |
| 3 24時間対応の救急医療体制 | 4 小児医療や小児救急 |
| 5 高齢者総合診療科等による高齢者医療 | 6 長期治療に対応した療養型医療 |
| 7 がんなどの終末期にある患者の緩和ケア | 8 出産準備から子供の誕生までの周産期医療 |
| 9 患者サービスの向上 | 10 職員の質の向上 |
| 11 保健・福祉部門との連携 | 12 在宅医療・訪問介護・ホームヘルプサービス |
| 13 気軽に相談できる窓口 | 14 市民への医療情報の提供や啓発活動 |
| 15 その他（具体的に | ） |

※再生医療：病気やケガで機能障害・機能欠損に陥った組織、臓器の再生を図るもの

問15 あなたは、新病院の施設や設備面について、どのような病院として欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 患者の安全に配慮した人に優しい施設 | 2 患者のプライバシーに配慮した施設 |
| 3 施設内に自然光や緑を取り入れ、より快適性を高める工夫 | 4 売店やレストランなど利便施設の充実 |
| 5 外来の待合室や診察室の拡張 | 6 検査・放射線などの待合室の拡張 |
| 7 集中治療室や手術室などの家族の待合室の拡張 | 8 患者や家族がくつろげる空間や患者食堂の設置 |
| 9 自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム | 10 検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム |
| 11 高度医療機器の充実 | 12 駐車場台数の充実 |
| 13 病室面積の拡張 | 14 個室の増加 |
| 15 その他（具体的に | ） |

長時間にわたりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。質問は以上で終わりますが、現病院や、新病院について、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

「常滑地区ニュータウン内公益的施設用地「医療・福祉ゾーン」の事業化に関する調査」より抜粋

平成17年度実施の患者アンケート調査結果

1 アンケートの目的

現在の常滑市民病院における医療サービスに関する満足度ならびに、新しい常滑市民病院における診療機能及び病院機能に関する要望を把握し、今後の医療サービスのあり方、整備基本計画の策定に資することを目的として、入院患者及び外来患者に対するアンケート調査を実施した。

2 対象者

入院患者及び外来患者

3 調査方法

(1) 配布・回収方法

I 入院患者アンケート

＜配布方法＞ 病棟・病床において看護師が直接手渡しにて配布する。

＜回収方法＞ 各病棟のナースステーションにアンケート回収箱を設置し、患者が回収箱へ投函し回収する。

II 外来患者アンケート

＜配布方法＞ 外来棟の各診療科において、受付済の患者に、職員が直接手渡しにて配布する。

＜回収方法＞ 外来棟にアンケート回収箱を設置し、患者が回収箱へ投函し回収する。

(2) 実施日

I 入院患者アンケート

平成17年10月25日（火）より配布

II 外来患者アンケート

1日目 平成17年10月25日（火）泌尿器科、産婦人科、腎センター

2日目 平成17年10月26日（水）内科

3日目 平成17年10月27日（木）整形外科、小児科

4日目 平成17年10月28日（金）外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科

5日目 平成17年10月31日（月）皮膚科、眼科

4 回収数

I 入院患者アンケート 189 票

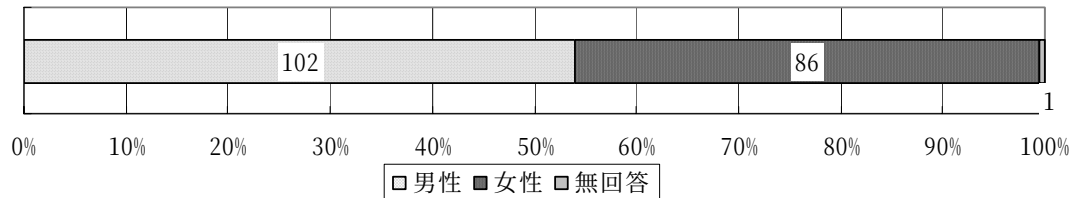
II 外来患者アンケート 577 票

I. 入院患者アンケート

① 回答者属性について

■性別

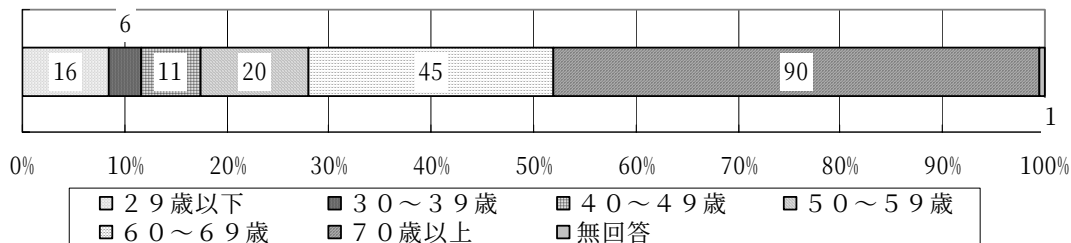
- ・回答者の性別は、やや男性の数が多い。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■年齢

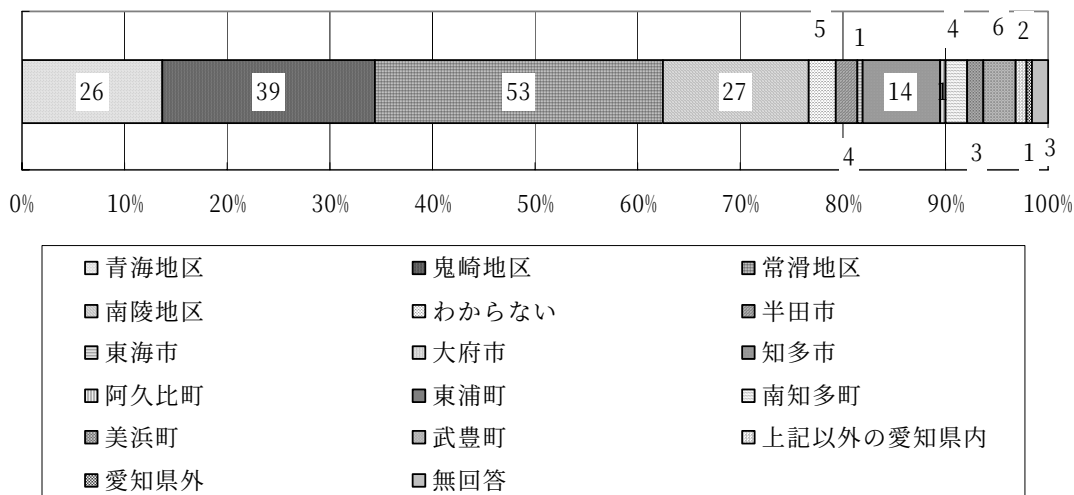
- ・70歳以上が半数近くを占め最も多く、続いて60歳代が25%程度で続く。
- ・両者と50歳代を含めると全体の8割以上を占める。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■居住地

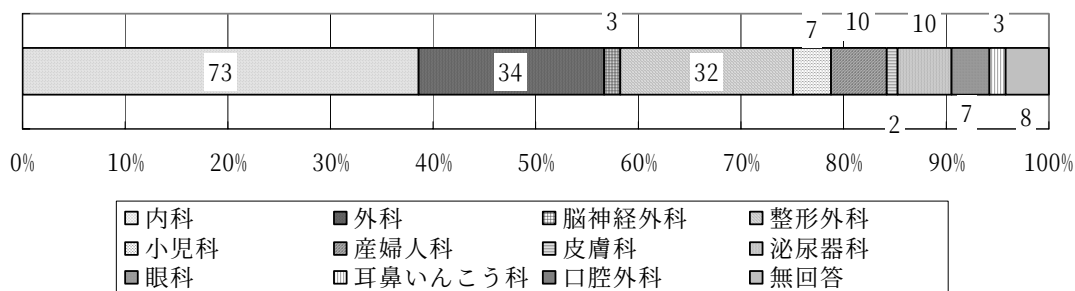
- ・入院患者のうち常滑市内から来院者の割合は77%程度であり、外来患者のそれよりも市内占有率はやや低い。そのうち、常滑地区が28%と最も多く、以下鬼崎地区20%と続く。
- ・市外からの入院患者としては、知多市からが7.4%と最も高く、武豊町3.2%、半田市2.1%と続く。なお、今回のアンケート調査では、大府市、東浦町からの入院患者はみられなかった。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

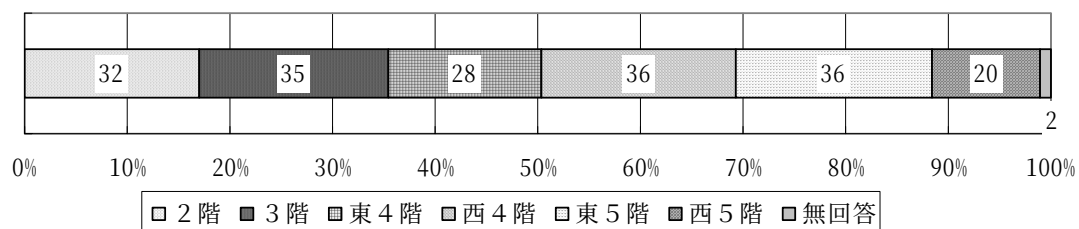
■診療科

・内科が40%弱で最も多い。以下、外科18%、整形外科17%と続く。



■入院病棟

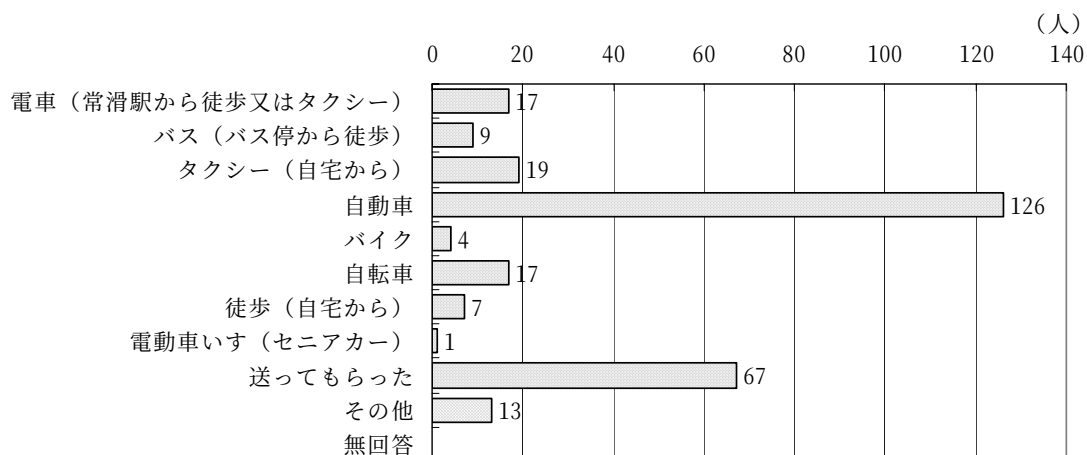
・回答者の病棟に偏りはみられない。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

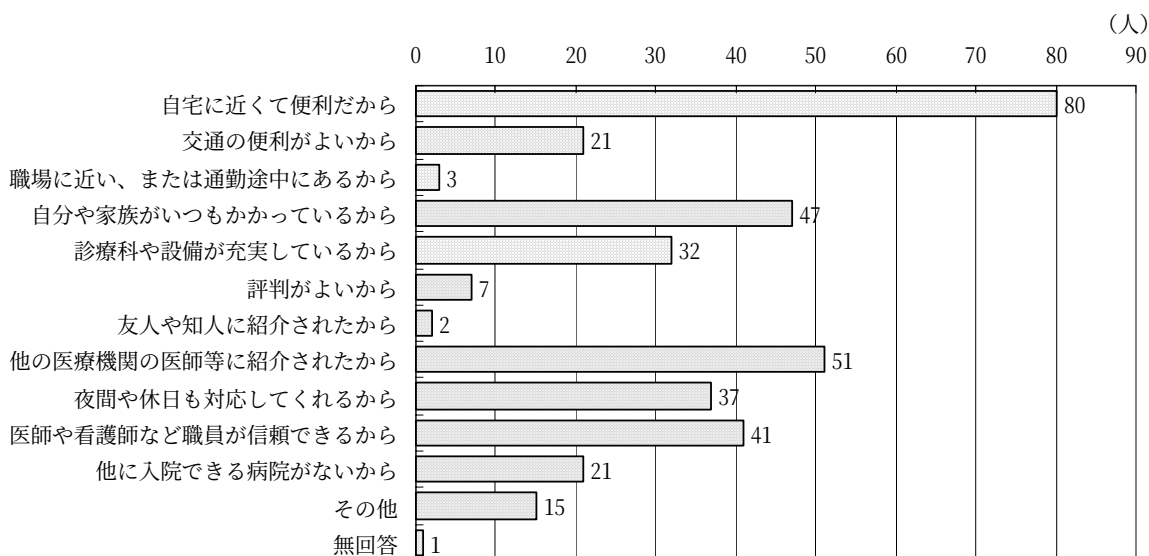
② 現在の常滑市民病院について

問1 あなたが常滑市民病院に入院された際の交通手段や、面会されるご家族の交通手段をお聞かせください。(単回答)



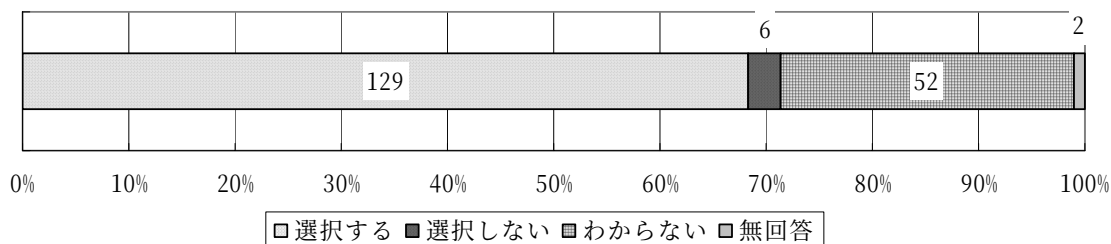
- ・面会あるいは入院する際の交通手段として「自動車」が圧倒的に多い。
- ・入院患者ということもあり「送迎」とする回答が多くみられる。
- ・また、公共交通機関（電車、バス）での来院者は、外来患者の回答と同様に多くない。

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。(複数回答)



- ・入院理由としては、圧倒的に「自宅に近く便利だから」という理由が多く、立地条件が主たる入院理由であることが明らかである。
- ・次いで「いつもかかっているから」と身近であることを来院理由の1つとしている。
- ・その他に、「他の医療機関の医師等の紹介」、「医師・看護師への信頼」等も多い。
- ・一方、「評判」「友人・知人の紹介」を入院理由とする数は少ない。

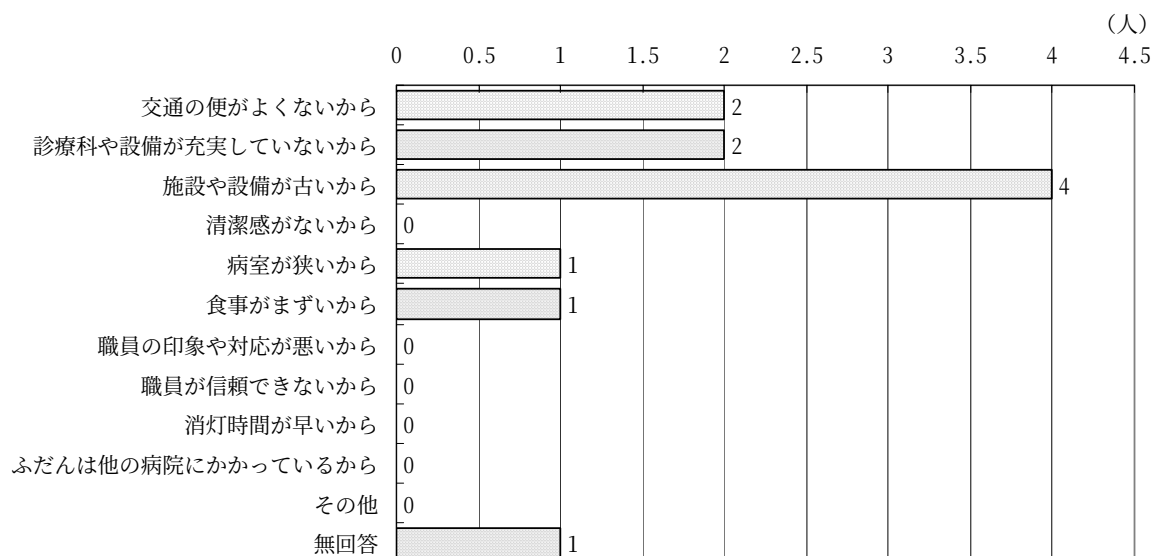
問8 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。(単回答)



- ・今後も常滑市民病院を「選択する」とした回答は約 68%あった（外来とほぼ同じ）
- ・一方、「選択しない」としたのは3%程度であった。その理由は次のとおり。

※問8で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きます。

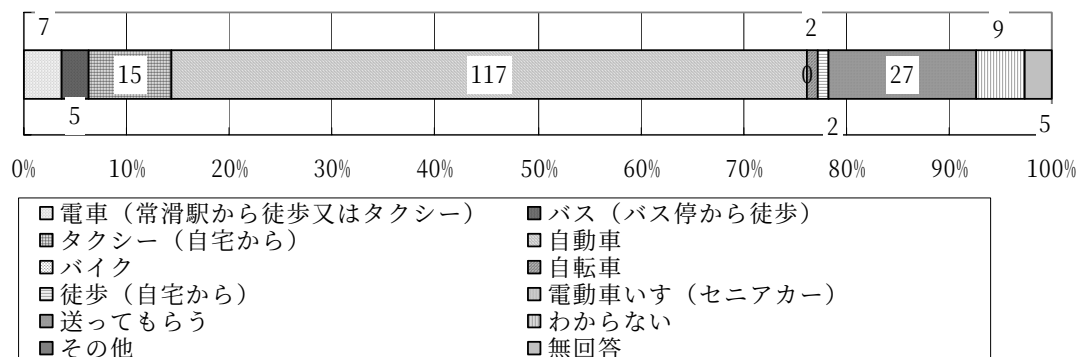
問9 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。(複数回答)



- ・「選択しない」とした回答者数が少ないが、その中で理由として最も多い回答は、「施設・設備の古さであった。
- ・続いて「交通が不便」、「診療科・設備が充実していない」があげられた。

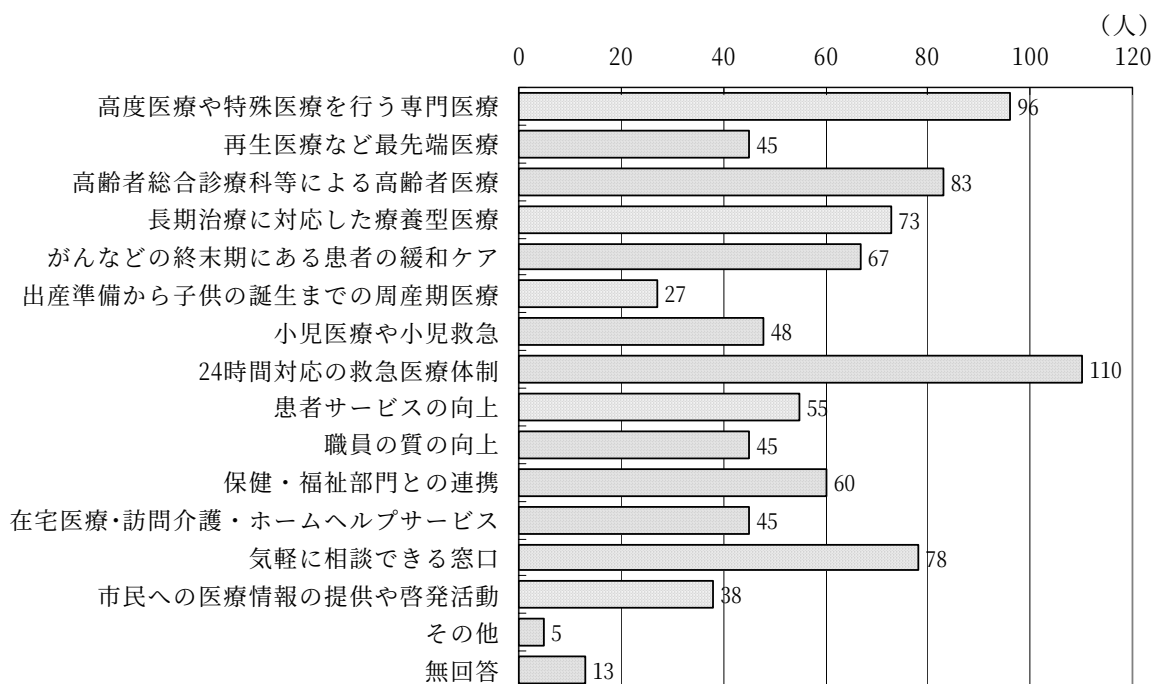
③ 新しい常滑市民病院について

問10 新しくできる常滑市民病院に入院されるとしたら、あなた若しくは面会されるご家族は、どのような交通手段で来院されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。
新病院の建設予定地は、次のページをご覧ください。（単回答）



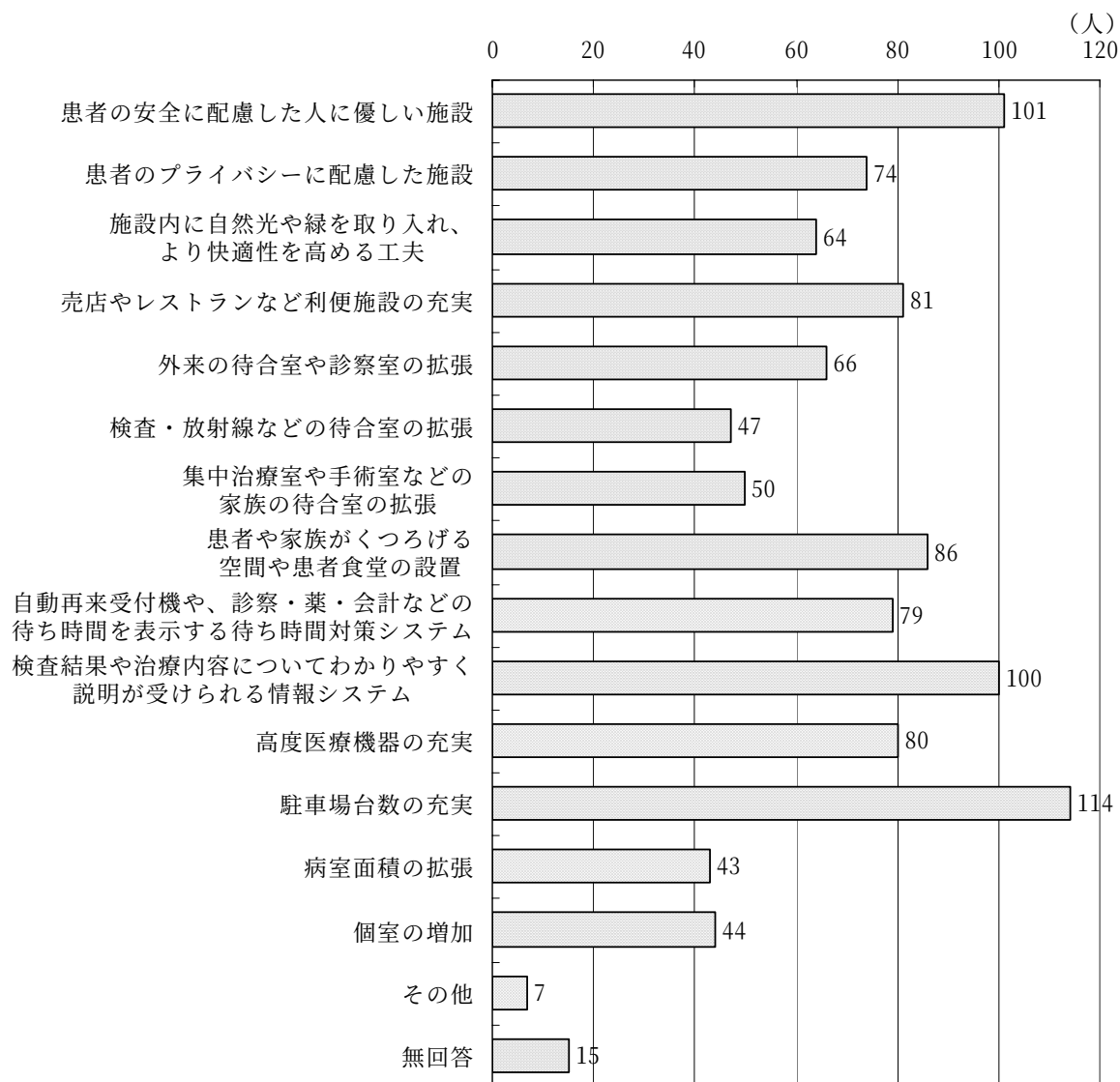
- ・「自動車」と回答した割合が最も高く、以下、「送ってもらう」「タクシー（自宅から）」が続く
- ・その他「電車」「バス」の公共交通機関の利用者割合は全体の1割未満にすぎない。

問11 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。（複数回答）



- ・入院患者が望む医療サービスとしては、「救急医療体制」が最も多く、以下「専門医療」「高齢者医療」のニーズも高い。
- ・また、「気軽に相談できる窓口」の設置に対する多くの意見が聞かれた。

問１２ 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。（複数回答）



- ・病院そのものの機能ではないが、「駐車場の充実」を望む声が最も多い。
- ・次いで、「わかりやすい説明を受けるためのシステム」、「患者の安全を配慮した施設」等を望む声が多い。

アンケート調査ご協力をお願い

患者さまには、日頃から常滑市民病院にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、常滑市民病院は建設以来46年が経過し、施設が古くなり、また手狭になったことから、市民病院では、新病院の建設に向けて整備基本計画の検討を進めています。

今回、その一環として、患者さまにアンケートを実施させていただくことといたしました。このアンケートは、患者さまが日頃市民病院に対してお感じになっていること、新病院に対するご要望などについてご意見をいただき、市民サービス向上に向けた取組や、整備基本計画の検討に反映させることを目的としています。

つきましては、お忙しい中恐縮でございますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、このアンケートは、無記名とし、調査の目的以外には使用いたしません。また、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理され、個人の回答が外部に漏れることはありませんので、ありのままにご回答ください。

平成17年10月

常滑市民病院 院長 鈴木 勝一

＜アンケートの記入方法と回収方法について＞

- 1 このアンケートは、患者さまご自身を対象にお聞きするものです。なお、患者さまが回答することが困難な場合、付き添いの方等が、患者さまのことをご本人にかわってご記入いただいて結構です。
- 2 ご回答は、あてはまる選択肢（番号）を指定の数だけ○で囲んでください。
- 3 質問の選択肢の中で、「その他」を選ばれた場合、その内容を（ ）に具体的に記入してください。
- 4 ご記入が終わりましたら、ナースステーションのアンケート回収箱に投函してください。

このアンケートについて不明な点などがある場合、お近くの看護師までお問い合わせください。

■患者さまご自身のことについておたずねします。

ア あなたの性別をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

イ あなたの年齢をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 29歳以下 | 2 30～39歳 | 3 40～49歳 |
| 4 50～59歳 | 5 60～69歳 | 6 70歳以上 |

ウ あなたのご職業をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| 1 会社員・公務員 | 2 自営業・自由業 | 3 学生 |
| 4 乳幼児 | 5 パート・アルバイト | 6 専業主婦 |
| 7 無職 | 8 その他（具体的に | ） |

エ あなたのご住所をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

（常滑市民の方）

- | | | |
|--------|----------------|--------|
| 1 青海地区 | 2 鬼崎地区 | 3 常滑地区 |
| 4 南陵地区 | 5 わからない（具体的な町名 | ） |

（常滑市民以外の方）

- | | | |
|--------------|---------|--------|
| 6 半田市 | 7 東海市 | 8 大府市 |
| 9 知多市 | 10 阿久比町 | 11 東浦町 |
| 12 南知多町 | 13 美浜町 | 14 武豊町 |
| 15 上記以外の愛知県内 | 16 愛知県外 | |

オ あなたはどの科にかかって入院されましたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|---------|---------|
| 1 内科 | 2 外科 | 3 脳神経外科 |
| 4 整形外科 | 5 小児科 | 6 産婦人科 |
| 7 皮膚科 | 8 泌尿器科 | 9 眼科 |
| 10 耳鼻いんこう科 | 11 口腔外科 | |

カ あなたはどの病棟に入院していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1 2階 | 2 3階 | 3 東4階 |
| 4 西4階 | 5 東5階 | 6 西5階 |

現在の常滑市民病院のことについておたずねします。

問1 あなたが常滑市民病院に入院された際の交通手段や、面会されるご家族の交通手段をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー） | 2 バス（バス停から徒歩） |
| 3 タクシー（自宅から） | 4 自動車 |
| 5 バイク | 6 自転車 |
| 7 徒歩（自宅から） | 8 電動車いす（セニアカー） |
| 9 送ってもらった | 10 その他（具体的に |

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 自宅に近くて便利だから | 2 交通の便利がよいから |
| 3 職場に近い、または通勤途中にあるから | 4 自分や家族がいつもかかっているから |
| 5 診療科や設備が充実しているから | 6 評判がよいから |
| 7 友人や知人に紹介されたから | 8 他の医療機関の医師等に紹介されたから |
| 9 夜間や休日でも対応してくれるから | 10 医師や看護師など職員が信頼できるから |
| 11 他に入院できる病院がないから | |
| 12 その他（具体的に | |

問3 医師や看護師など職員の印象（言葉づかい、あいさつ、親しみやすさ、身だしなみ、態度など）をどのように思われますか。各職員について当てはまるもの1つに○をつけてください。

	非常に よい	よい	普通	悪い	非常に 悪い	接したこ とがない
例) 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
① 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
② 看護部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
③ 薬剤部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
④ 放射線部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑤ 検査部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑥ リハビリ部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑦ 栄養部門（給食）	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑧ 会計部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑨ 事務部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ

問4 医師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (病状、検査・手術・退院の予定日など)	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、医師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問5 看護師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (検査・手術・退院の予定日など)	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、看護師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問6 薬剤師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、薬剤師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問7 リハビリ職員の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分になっていますか	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、リハビリ職員の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

--

問8 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。

1 選択する	2 選択しない	3 わからない
--------	---------	---------

「1」、「3」とお答えになった方は問10へ。「2」とお答えになった方は問9へ。

※問8で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きします。

問9 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 交通の便がよくないから	2 診療科や設備が充実していないから
3 施設や設備が古いから	4 清潔感がないから
5 病室が狭いから	6 食事がまずいから
7 職員の印象や対応が悪いから	8 職員が信頼できないから
9 消灯時間が早いから	10 ふだんは他の病院にかかっているから
11 その他(具体的に	)

新しい常滑市民病院のことについておたずねします。

問10 新しくできる常滑市民病院に入院されるとしたら、あなた若しくは面会されるご家族は、どのような交通手段で来院されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。新病院の建設予定地は、次のページをご覧ください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー） | 2 バス（バス停から徒歩） |
| 3 タクシー（自宅から） | 4 自動車 |
| 5 バイク | 6 自転車 |
| 7 徒歩（自宅から） | 8 電動車いす（セニアカー） |
| 9 送ってもらう | 10 わからない |
| 11 その他（具体的に | ） |

問11 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 高度医療や特殊医療を行う専門医療 | 2 再生医療*など最先端医療 |
| 3 高齢者総合診療科等による高齢者医療 | 4 長期治療に対応した療養型医療 |
| 5 がんなどの終末期にある患者の緩和ケア | 6 出産準備から子供の誕生までの周産期医療 |
| 7 小児医療や小児救急 | 8 24時間対応の救急医療体制 |
| 9 患者サービスの向上 | 10 職員の質の向上 |
| 11 保健・福祉部門との連携 | 12 在宅医療・訪問介護・ホームヘルプサービス |
| 13 気軽に相談できる窓口 | 14 市民への医療情報の提供や啓発活動 |
| 15 その他（具体的に | ） |

※再生医療：病気やケガで機能障害・機能欠損に陥った組織、臓器の再生を図るもの

問12 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 患者の安全に配慮した人に優しい施設 | 2 患者のプライバシーに配慮した施設 |
| 3 施設内に自然光や緑を取り入れ、より快適性を高める工夫 | 4 売店やレストランなど便利施設の充実 |
| 5 外来の待合室や診察室の拡張 | 6 検査・放射線などの待合室の拡張 |
| 7 集中治療室や手術室などの家族の待合室の拡張 | 8 患者や家族がくつろげる空間や患者食堂の設置 |
| 9 自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム | 10 検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム |
| 11 高度医療機器の充実 | 12 駐車場台数の充実 |
| 13 病室面積の拡張 | 14 個室の増加 |
| 15 その他（具体的に | ） |

長時間にわたりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。質問は以上で終わりますが、現在の常滑市民病院や、新しくできる常滑市民病院について、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

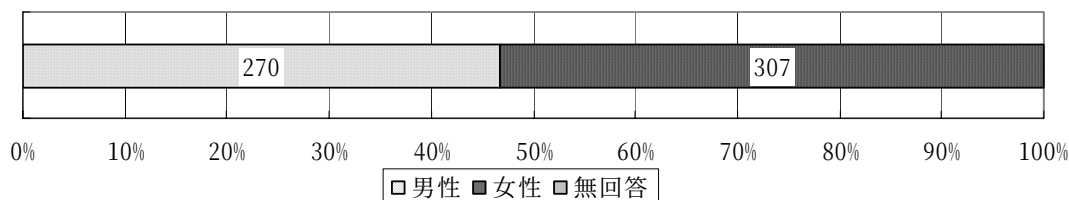
ご記入が終わりましたら、ナースステーションのアンケート回収箱に投函してください。

Ⅱ．外来患者アンケート

① 回答者属性について

■性別

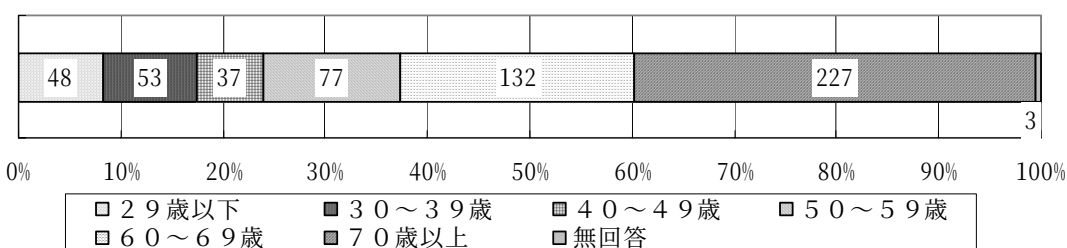
- ・回答者の性別は、女性が若干多い。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■年齢

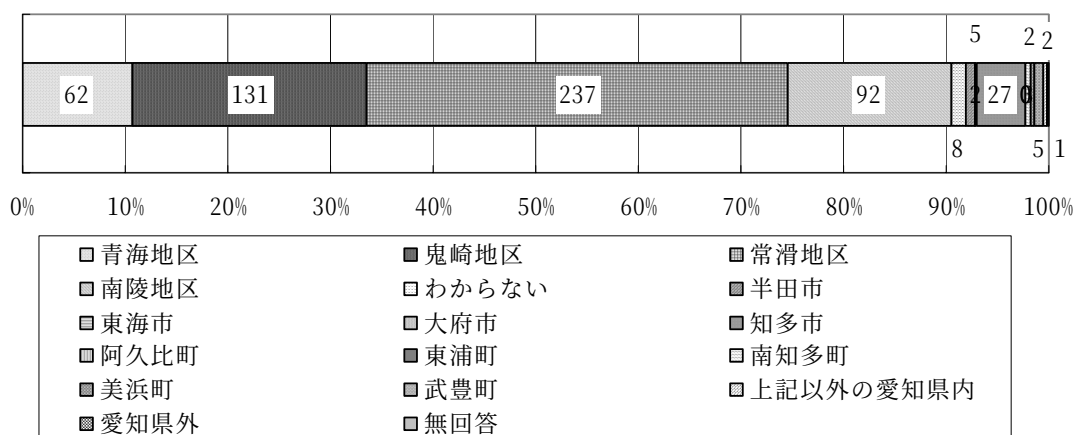
- ・70歳以上が4割程度を占め最も多く、続いて60歳代が20%強と続く。
- ・両者と50歳代を含めると全体の3/4以上を占める。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■居住地

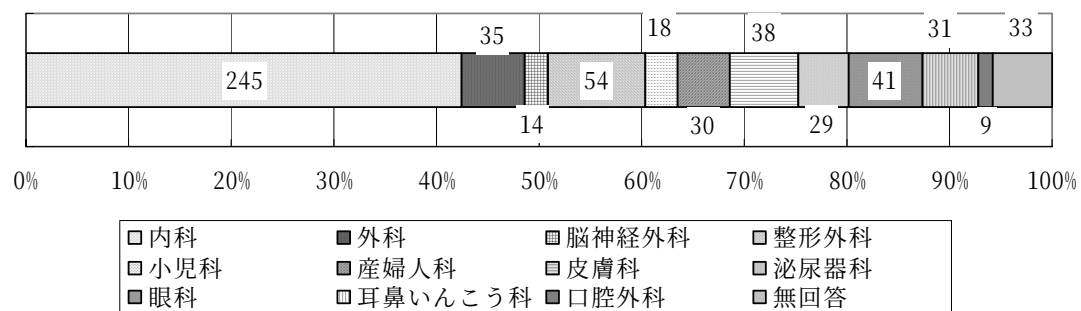
- ・常滑市内の方が、90%以上を占める
- ・そのうち、常滑地区からが41%と最も多く、以下鬼崎地区23%と続く。
- ・市外からの来院者としては、知多市からが4.7%と最も多いが、その他地域からはいずれも1%以下である。なお、今回のアンケート調査では、大府市、阿久比町、東浦町からの来院者はみられなかった。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

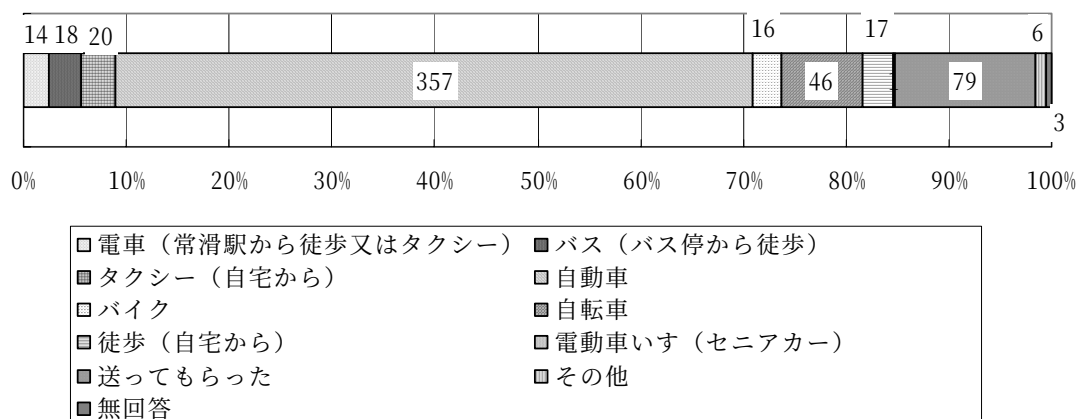
■診療科

・内科が42%で最も多い。以下、整形外科9.4%、眼科7.1%と続く。



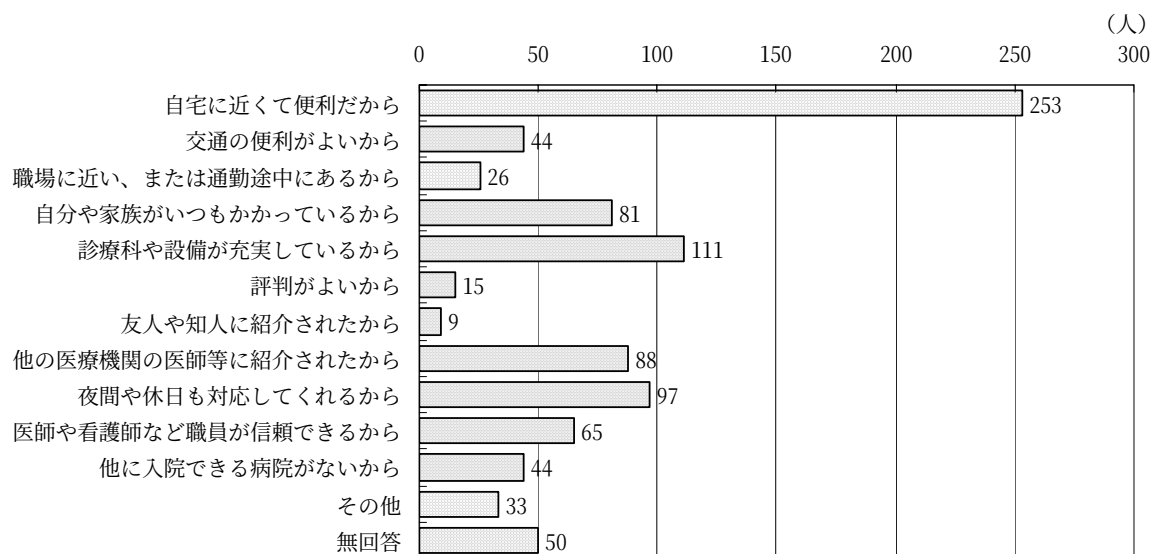
② 現在の常滑市民病院について

問1 あなたが常滑市民病院に来院された際の交通手段をお聞かせください。(単回答)



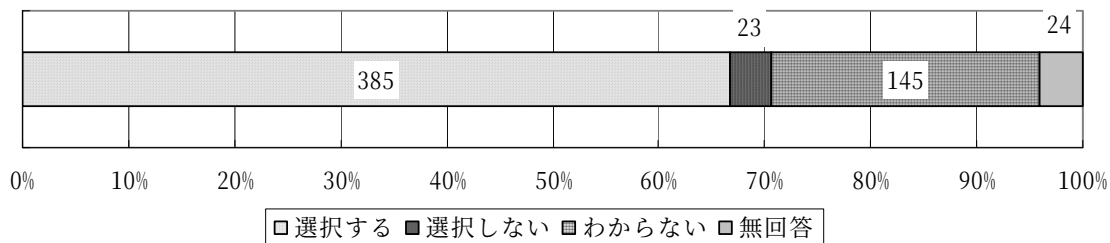
- ・ 自動車での来院者が6割以上を占める
- ・ 次に送迎してもらった来院者が14%と続く
- ・ また、公共交通機関（電車、バス、タクシー）での来院者は、それぞれを合計しても10%に満たない

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。(複数回答)



- ・ 来院理由としては、圧倒的に「自宅に近く便利だから」という理由が多く、立地条件が最も主たる来院理由であることが明らかである。
- ・ 続いて、「診療科・設備の充実」、「夜間や休日の対応」があげられ、また、「他の医療機関・医師等の紹介」も3番目と続く。
- ・ 一方「評判」「友人・知人の紹介」を来院理由とする数は少ない。

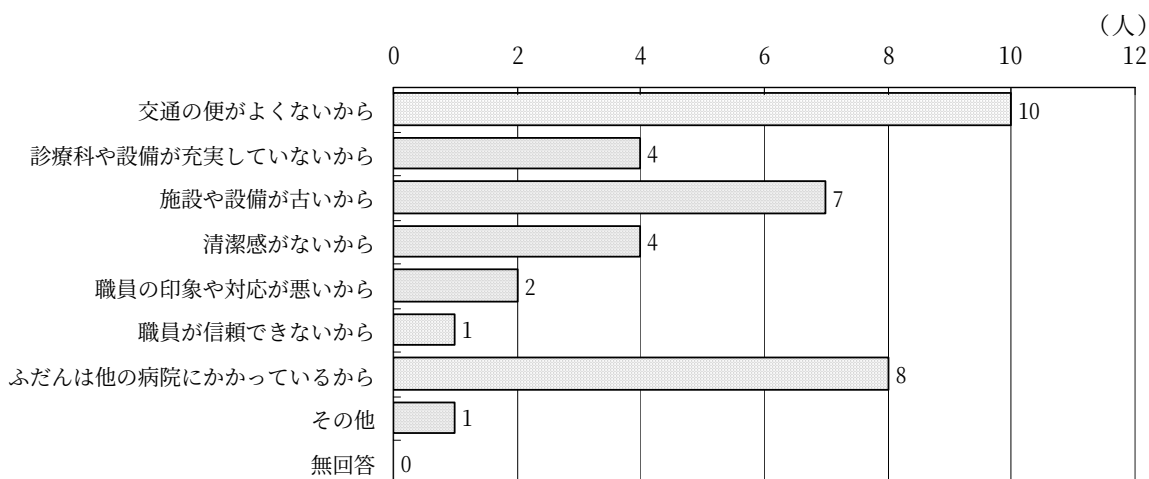
問7 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。(単回答)



- ・今後も常滑市民病院を「選択する」とした回答は、約67%あった。
- ・一方、「選択しない」としたのは4%程度であった。その理由は次のとおり。

※問7で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きします。

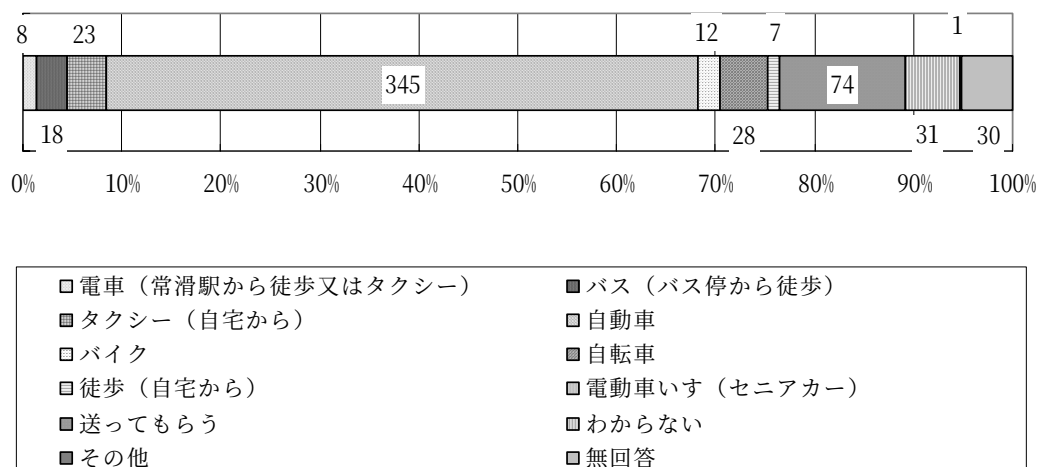
問8 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。(複数回答)



- ・「選択しない」理由として最も多い回答は、交通の不便さであった。
- ・続いて「通常は他病院を利用」、「施設の老朽化」があげられた。

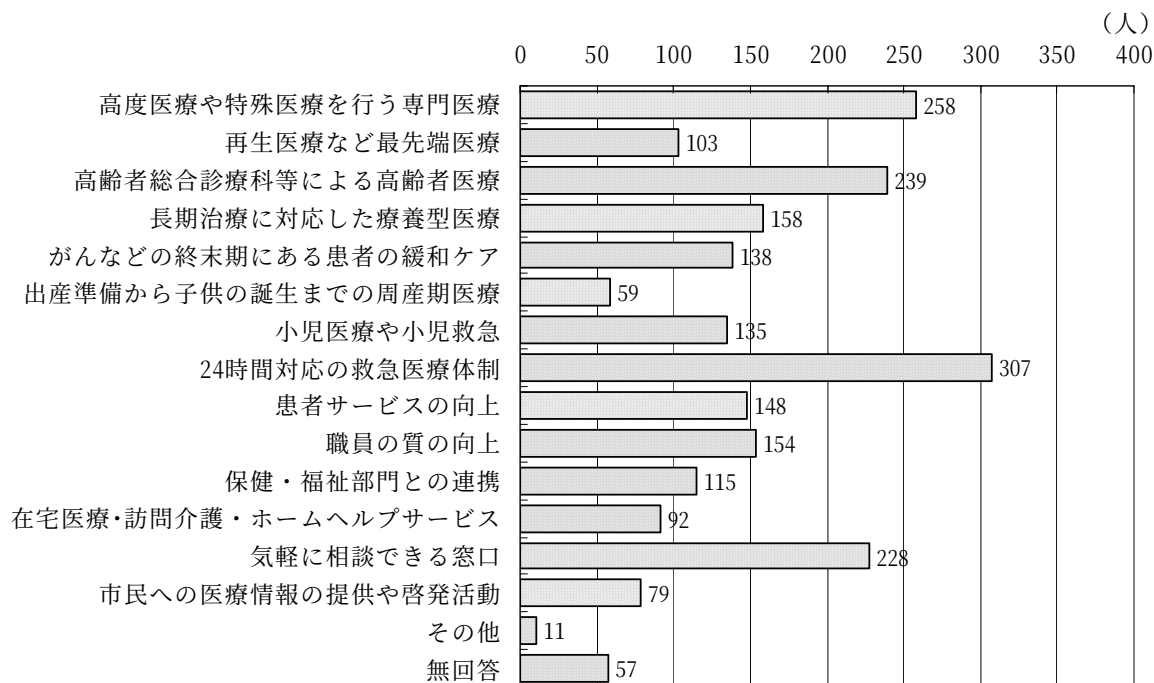
③ 新しい常滑市民病院について

問9 新しくできる常滑市民病院への、あなたの主な交通手段をお聞かせください。(単回答)



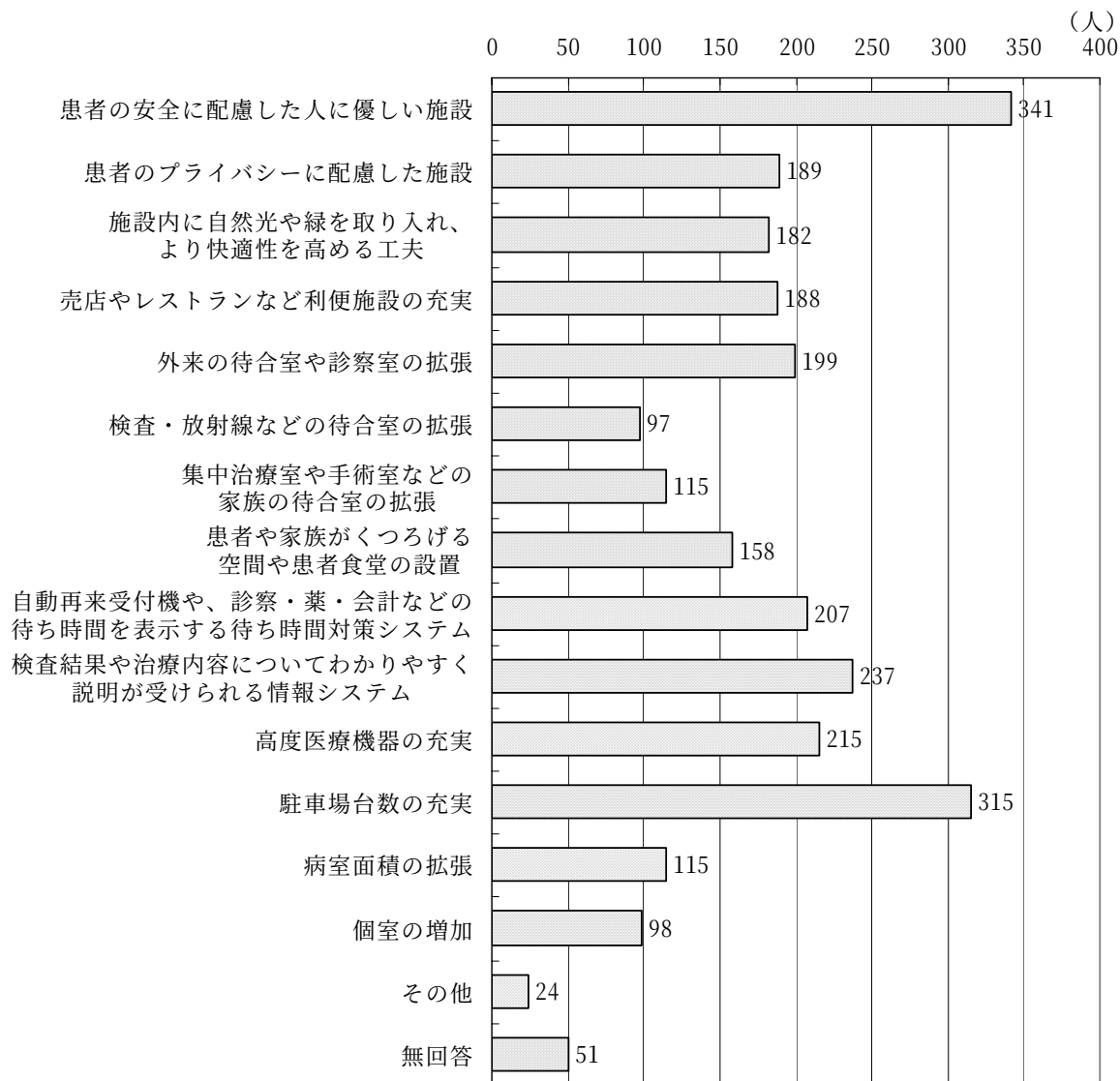
- ・現在の交通手段と比較すると、回答比率は大きく変化は見られなかった。
- ・ただし、中では「電車」「自転車」「徒歩」による移動の割合がやや減少している。
- ・それに対して「わからない」と回答した割合は約5%であった。

問10 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。(複数回答)



- ・利用者が除く医療サービスとしては、「救急医療体制」が最も多く。以下「専門医療」「高齢者医療」のニーズも高い。
- ・また、「気軽に相談できる窓口」の設置に対する多くの意見が聞かれた。

問 1 1 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。(複数回答)



- ・施設面で希望するものとして、「安全に配慮した施設」の意見が多い。
- ・病院そのものの機能の他に駐車場の充実を望む声も多い。
- ・その他、「待ち時間対策システム」、「わかりやすい説明を受けるためのシステム」、「高度医療機器の充実」等を望む声が多い。

アンケート調査ご協力をお願い

患者さまには、日頃から常滑市民病院にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、常滑市民病院は建設以来46年が経過し、施設が古くなり、また手狭になったことから、市民病院では、新病院の建設に向けて整備基本計画の検討を進めています。

今回、その一環として、患者さまにアンケートを実施させていただくことといたしました。このアンケートは、患者さまが日頃市民病院に対してお感じになっていること、新病院に対するご要望などについてご意見をいただき、市民サービス向上に向けた取組や、整備基本計画の検討に反映させることを目的としています。

つきましては、お忙しい中恐縮でございますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、このアンケートは、無記名とし、調査の目的以外には使用いたしません。また、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理され、個人の回答が外部に漏れることはありませんので、ありのままにご回答ください。

平成17年10月

常滑市民病院 院長 鈴木 勝一

＜アンケートの記入方法と回収方法について＞

- 1 このアンケートは、患者さまご自身を対象にお聞きするものです。なお、患者さまが回答することが困難な場合、付き添いの方等が、患者さまのことをご本人にかわってご記入いただいて結構です。
- 2 ご回答は、あてはまる選択肢（番号）を指定の数だけ○で囲んでください。
- 3 質問の選択肢の中で、「その他」を選ばれた場合、その内容を（ ）に具体的に記入してください。
- 4 ご記入が終わりましたら、お近くのアンケート回収箱に投函してください。

このアンケートについて不明な点などがある場合、お近くの病院職員までお問い合わせください。

■患者さまご自身のことについておたずねします。■

ア あなたの性別をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

イ あなたの年齢をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 29歳以下 | 2 30～39歳 | 3 40～49歳 |
| 4 50～59歳 | 5 60～69歳 | 6 70歳以上 |

ウ あなたのご職業をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| 1 会社員・公務員 | 2 自営業・自由業 | 3 学生 |
| 4 乳幼児 | 5 パート・アルバイト | 6 専業主婦 |
| 7 無職 | 8 その他（具体的に | ） |

エ あなたのご住所をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

（常滑市民の方）

- | | | |
|--------|----------------|--------|
| 1 青海地区 | 2 鬼崎地区 | 3 常滑地区 |
| 4 南陵地区 | 5 わからない（具体的な町名 | ） |

（常滑市民以外の方）

- | | | |
|--------------|---------|--------|
| 6 半田市 | 7 東海市 | 8 大府市 |
| 9 知多市 | 10 阿久比町 | 11 東浦町 |
| 12 南知多町 | 13 美浜町 | 14 武豊町 |
| 15 上記以外の愛知県内 | 16 愛知県外 | |

オ あなたはどの科にかかっていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|---------|---------|
| 1 内科 | 2 外科 | 3 脳神経外科 |
| 4 整形外科 | 5 小児科 | 6 産婦人科 |
| 7 皮膚科 | 8 泌尿器科 | 9 眼科 |
| 10 耳鼻いんこう科 | 11 口腔外科 | |

■現在の常滑市民病院のことについておたずねします。■

問1 あなたが常滑市民病院に来院された際の交通手段をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------|-------------------|---|
| 1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー） | 2 バス（最寄りのバス停から徒歩） | |
| 3 タクシー（自宅から） | 4 自動車 | |
| 5 バイク | 6 自転車 | |
| 7 徒歩（自宅から） | 8 電動車いす（セニアカー） | |
| 9 送ってもらった | 10 その他（具体的に | ） |

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 自宅に近くて便利だから	2 交通の便利がよいから
3 職場に近い、または通勤途中にあるから	4 自分や家族がいつもかかっているから
5 診療科や設備が充実しているから	6 評判がよいから
7 友人や知人に紹介されたから	8 他の医療機関の医師等に紹介されたから
9 夜間や休日でも対応してくれるから	10 医師や看護師など職員が信頼できるから
11 他にかかる病院がないから	
12 その他（具体的に	)

問3 医師や看護師など職員の印象（言葉づかい、あいさつ、親しみやすさ、身だしなみ、態度など）をどのように思われますか。各職員について当てはまるもの1つに○をつけてください。

	非常に よい	よい	普通	悪い	非常に 悪い	接したこ とがない
例) 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
① 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
② 看護部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
③ 薬剤部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
④ 放射線部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑤ 検査部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑥ リハビリ部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑦ 会計部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑧ 事務部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ

問4 医師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (病状、検査、手術など)	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、医師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

--

問5 看護師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (検査、手術など)	ア	イ	ウ
④ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、看護師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問6 リハビリ職員の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか	ア	イ	ウ
④ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、リハビリ職員の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問7 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。

1 選択する	2 選択しない	3 わからない
--------	---------	---------

「1」、「3」とお答えになった方は問9へ。「2」とお答えになった方は問8へ。

※問7で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きします。

問8 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 交通の便がよいから	2 診療科や設備が充実していないから
3 施設や設備が古いから	4 清潔感がないから
5 職員の印象や対応が悪いから	6 職員が信頼できないから
7 ふだんは他の病院にかかっているから	
8 その他(具体的に	)

新しい常滑市民病院のことについておたずねします。

問9 新しくできる常滑市民病院への、あなたの主な交通手段をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。新病院の建設予定地は、次のページをご覧ください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー） | 2 バス（バス停から徒歩） |
| 3 タクシー（自宅から） | 4 自動車 |
| 5 バイク | 6 自転車 |
| 7 徒歩（自宅から） | 8 電動車いす（セニアカー） |
| 9 送ってもらう | 10 わからない |
| 11 その他（具体的に | ） |

問10 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 高度医療や特殊医療を行う専門医療 | 2 再生医療*など最先端医療 |
| 3 高齢者総合診療科等による高齢者医療 | 4 長期治療に対応した療養型医療 |
| 5 がんなどの終末期にある患者の緩和ケア | 6 出産準備から子供の誕生までの周産期医療 |
| 7 小児医療や小児救急 | 8 24時間対応の救急医療体制 |
| 9 患者サービスの向上 | 10 職員の質の向上 |
| 11 保健・福祉部門との連携 | 12 在宅医療・訪問介護・ホームヘルプサービス |
| 13 気軽に相談できる窓口 | 14 市民への医療情報の提供や啓発活動 |
| 15 その他（具体的に | ） |

※再生医療：病気やケガで機能障害・機能欠損に陥った組織、臓器の再生を図るもの

問11 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 患者の安全に配慮した人に優しい施設 | 2 患者のプライバシーに配慮した施設 |
| 3 施設内に自然光や緑を取り入れ、より快適性を高める工夫 | 4 売店やレストランなど便利施設の充実 |
| 5 外来の待合室や診察室の拡張 | 6 検査・放射線などの待合室の拡張 |
| 7 集中治療室や手術室などの家族の待合室の拡張 | 8 患者や家族がくつろげる空間や患者食堂の設置 |
| 9 自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム | 10 検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム |
| 11 高度医療機器の充実 | 12 駐車場台数の充実 |
| 13 病室面積の拡張 | 14 個室の増加 |
| 15 その他（具体的に | ） |

長時間にわたりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。質問は以上で終わりますが、現在の常滑市民病院や、新しくできる常滑市民病院について、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご記入が終わりましたら、お近くのアンケート回収箱に投函してください。

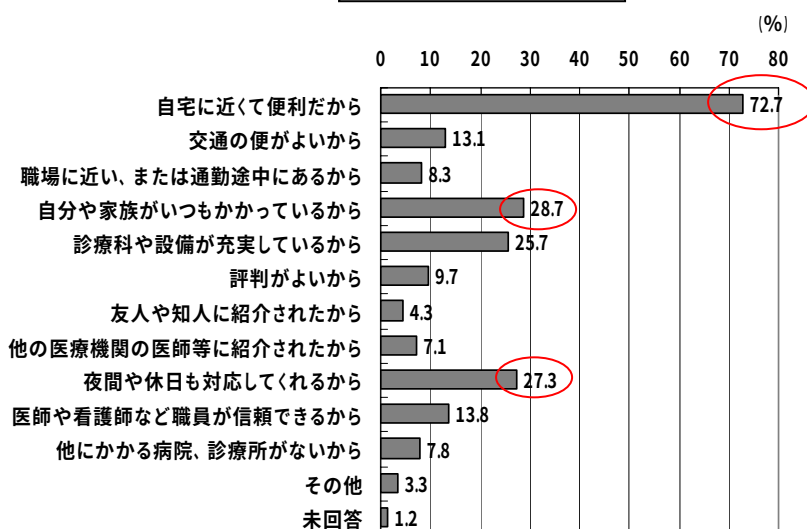
市民アンケートと患者アンケートとの調査結果比較

今回のアンケート結果のうち、平成17年度に実施した患者アンケート（外来・入院）調査と同一の設問について比較を行った。その結果は次のとおりである。

■常滑市民病院を受診した理由（複数回答）

- ・市民アンケート、外来患者アンケート共に「常滑市民病院」を受診した理由のトップは、「自宅に近くて便利だから」である。ただし、「自宅に近くて便利だから」のH20の回答率はH17の回答率と比較して大幅に高い。

H20 市民アンケート 回答



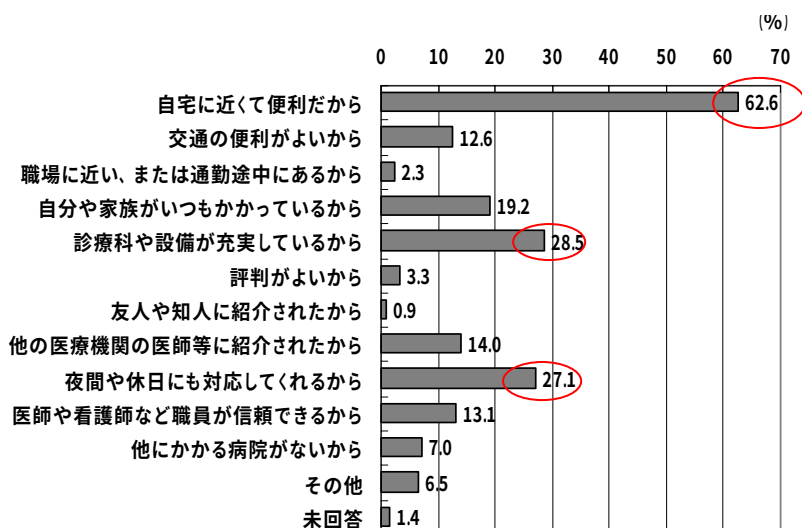
H17 外来患者 回答



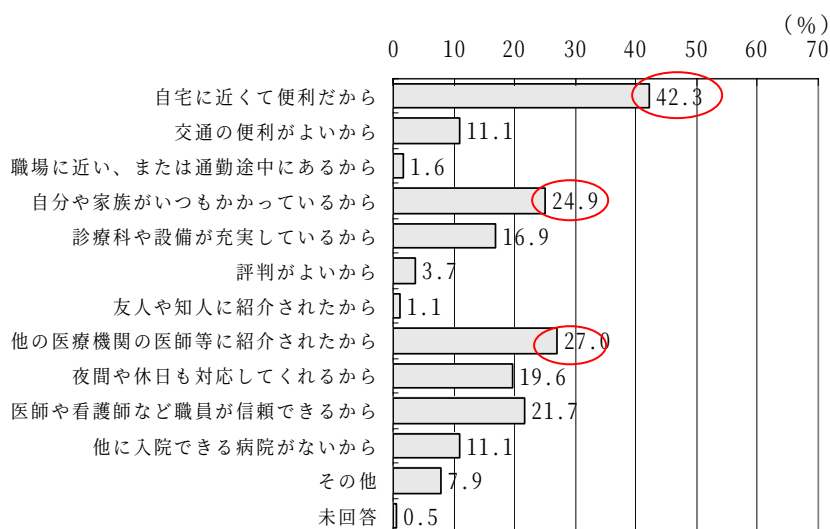
■常滑市民病院に入院した理由（複数回答）

- ・常滑市民病院に入院先として選定した理由のトップは、市民アンケート及び入院患者アンケート共に、「自宅に近くて便利だから」である。
- ・ただし、トップ以降の回答傾向は異なり、患者アンケートでは「他の医療機関の医師の紹介によること」、「夜間や休日にも対応してくれるから」と続く。一方市民アンケートでは、「診療科や設備が充実しているから」、「他の医療機関の医師等に紹介されたから」と続く。

H20 市民アンケート 回答



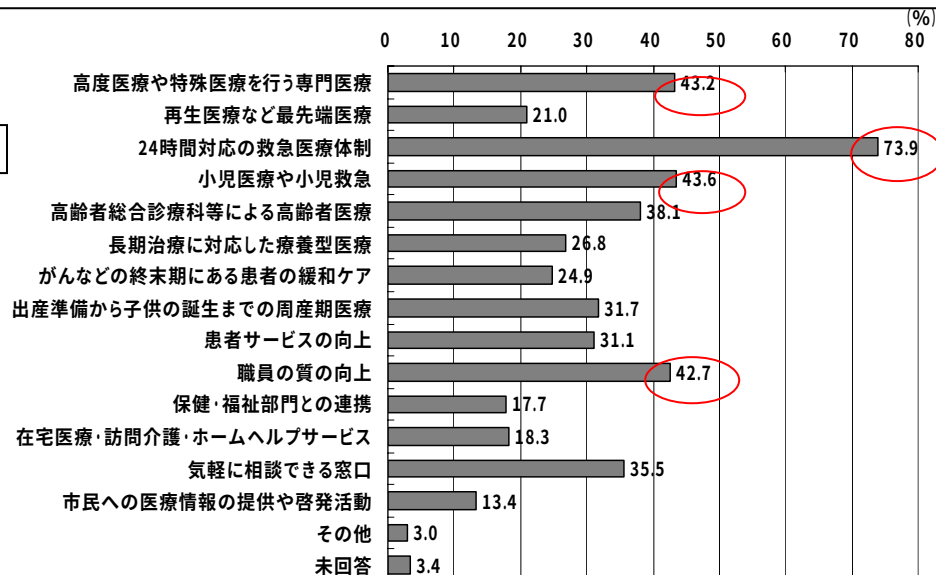
H17 入院患者 回答



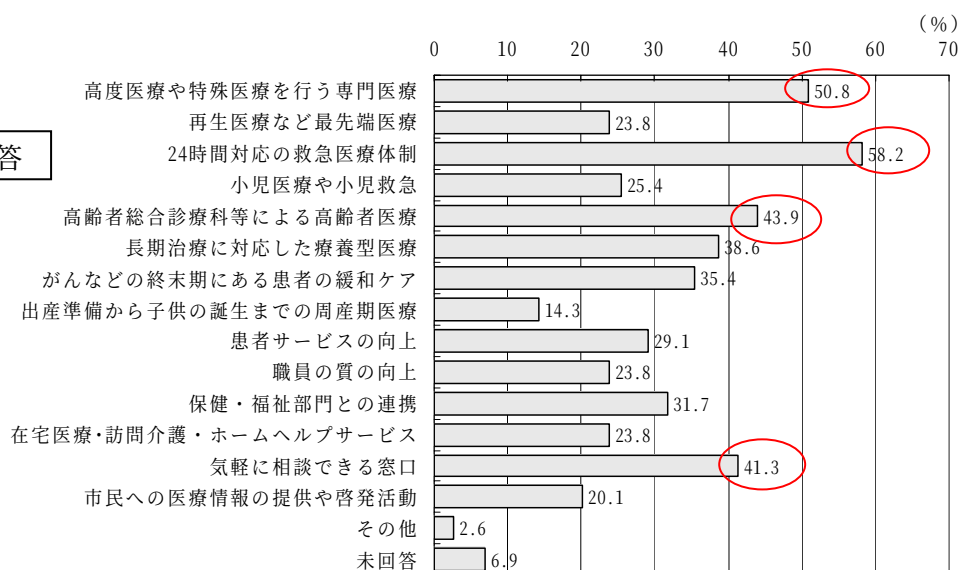
■新病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか（複数回答）

- ・いずれのアンケートにおいても「24 時間対応の緊急医療体制」を新病院の医療サービスとして最も充実して欲しい項目とされている。ついで「高度医療や特殊医療を行う専門医療」の回答率が高い。
- ・また、H20 のアンケートでは「小児医療や小児救急」を上げる意見が多かった一方で、H17 の患者アンケートでは「高齢者総合診療科等による高齢者医療」の充実の意見が多い。

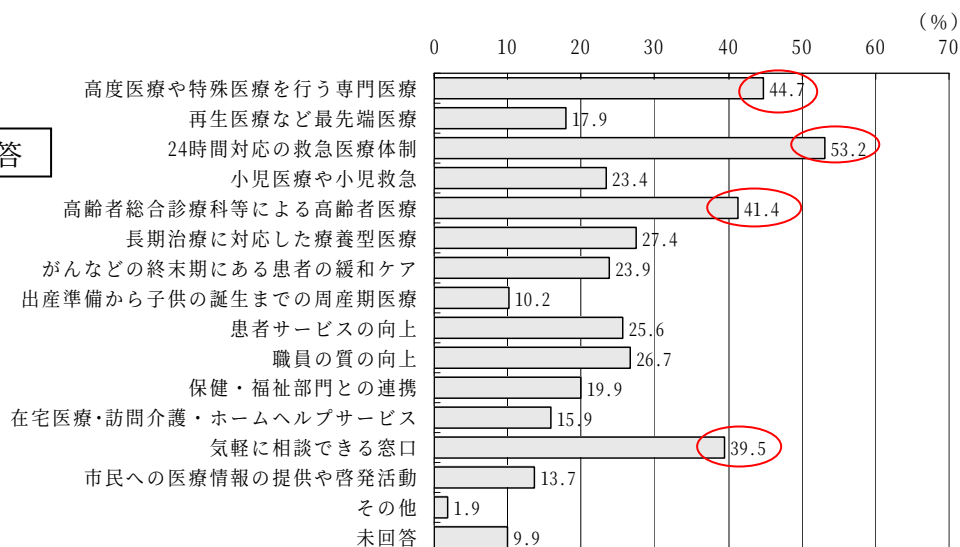
H20 市民アンケート 回答



H17 入院患者 回答



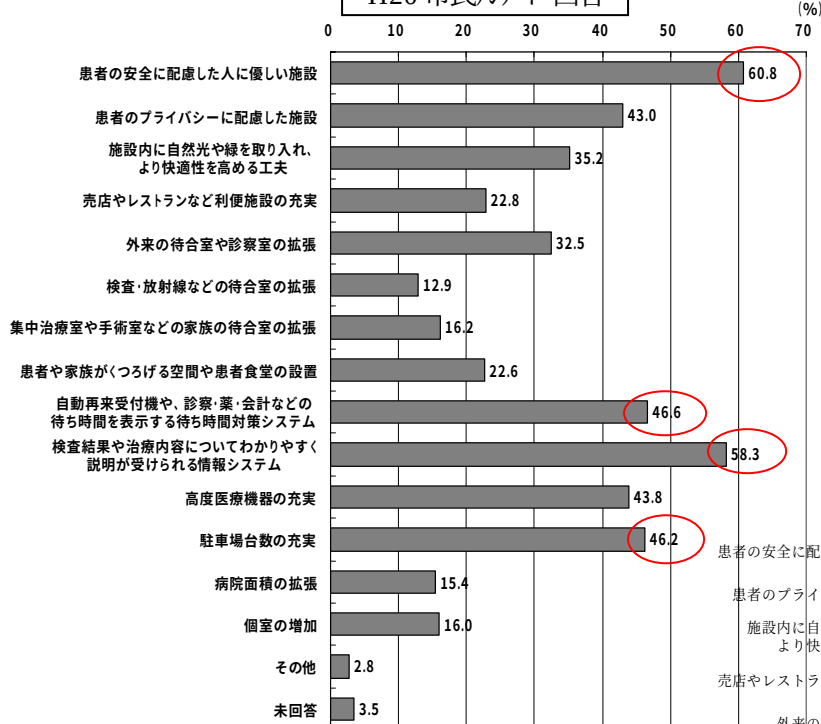
H17 外来患者 回答



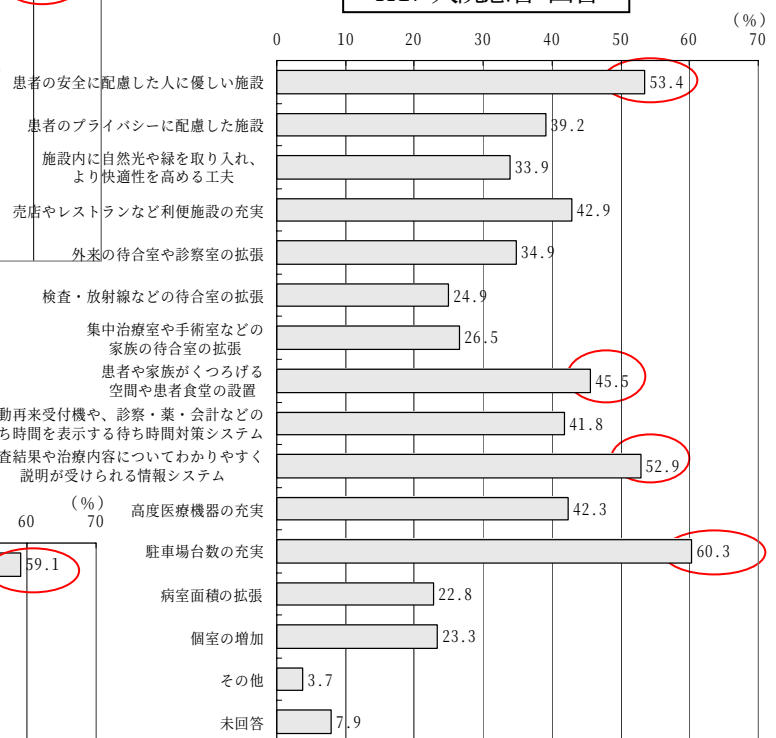
■新病院の施設や設備面について、どのような病院として欲しいとお考えですか（複数回答）

- ・新病院の施設・設備面の意見は、H20の市民アンケート及びH17の外来患者アンケートでは「患者の安全に配慮した人に優しい施設」が最も多い意見であるが、H17の入院患者アンケートでは、「駐車場台数の充実」の意見が多い。いずれのアンケートについても、この2点の意見の比率に大きな開きはみられない。

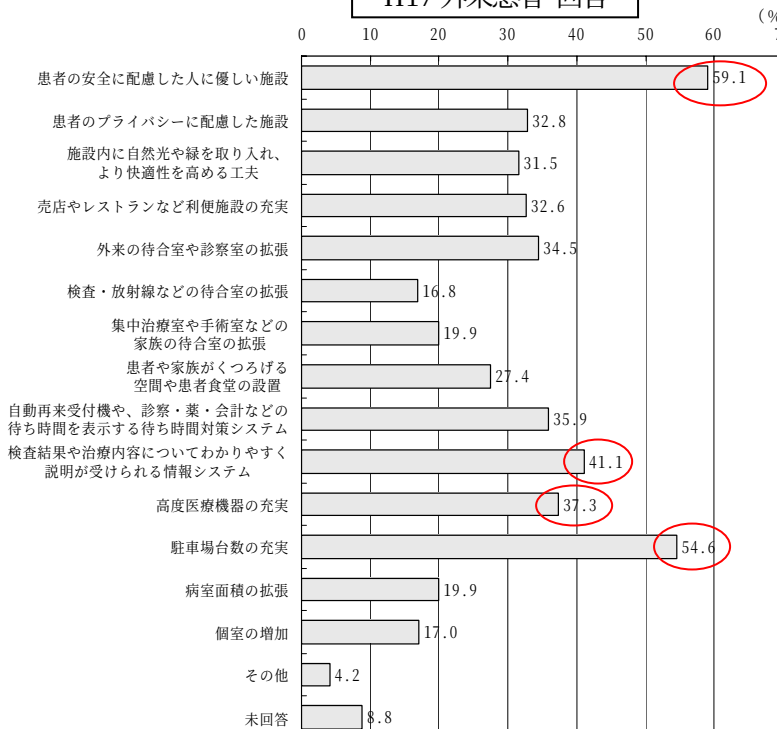
H20 市民アンケート 回答



H17 入院患者 回答



H17 外来患者 回答



病 院 經 営 状 況 比 較 表

年度	病院名	常滑市民病院	知多市民病院	東海市民病院	半田市立半田病院	新城市民病院	碧南市民病院	蒲郡市民病院	稲沢市民病院	津島市民病院
1 9	病床数	3 0 0	3 0 0	1 9 9	5 0 0	2 7 1	3 2 0	3 8 2	3 9 2	4 4 0
	医師数	3 2	3 3	1 8	5 9	2 1	4 5	4 3	2 8	5 3
	入院患者数	70,878	82,239	36,708	163,511	41,962	91,344	106,584	72,328	99,281
	平均入院単価	36,685.0	31,612.3	31,389.6	43,471.0	34,987.5	38,696.0	39,067.2	35,223.6	36,612.0
	病床利用率	64.7	74.9	50.4	89.4	42.3	81.6	76.2	50.4	67.2
	平均在院日数	18.3	15.8	14.6	13.6	16.0	14.2	15.3	16.4	20.3
	外来患者数	178,867	182,563	110,275	270,911	106,785	216,243	198,259	136,457	178,069
	平均外来単価	7,637.0	6,818.3	8,033.7	9,814.0	11,379.1	12,624.0	8,268.0	7,725.6	8,397.0
	事業収益	4,597,474	4,626,858	2,440,249	10,858,448	3,422,505	7,172,228	7,480,664	4,513,797	6,070,627
	医業収益	4,286,577	4,191,447	2,440,188	10,179,105	3,119,131	6,312,705	6,003,238	3,680,299	5,433,568
	医業外収益	310,897	435,411	0	678,988	288,907	855,169	1,477,426	830,736	637,059
	特別収益	0	0	61	355	14,467	4,354	0	2,762	0
	事業費用	4,989,708	4,887,731	3,431,682	10,994,201	4,273,735	7,773,392	8,044,987	5,101,669	7,844,139
	医業費用	4,829,638	4,611,782	3,264,549	10,541,247	3,987,134	7,413,463	7,491,840	4,931,872	7,396,462
	医業外費用	160,070	262,001	163,357	437,344	286,601	350,356	532,806	129,439	442,000
	特別損失	0	13,948	3,776	15,610	0	9,573	20,341	40,358	5,677
	医業損益（医業収益－医業費用）	-543,061	-420,335	-824,361	-362,142	-868,003	-1,100,758	-1,488,602	-1,251,573	-1,962,894
	経常損益（事業収益－事業費用）	-392,234	-260,873	-991,433	-135,753	-851,230	-601,164	-564,323	-587,872	-1,773,512
	一般会計繰入金	698,000	850,000	1,169,887	800,000	551,543	1,259,232	1,810,048	1,070,055	1,210,897
	内収益の収入繰入金	497,938	626,275	945,289	700,000	510,014	888,989	1,435,948	737,222	656,764
	内基準内繰入金	247,424	617,409	467,696	700,000	510,014	738,989	721,600	235,478	456,764
1 8	病床数	3 0 0	3 0 0	1 9 9	5 0 0	2 7 1	3 3 0	3 8 2	3 9 2	4 4 0
	医師数	3 3	3 2	2 2	5 8	2 1	4 5	4 4	3 4	5 7
	入院患者数	70,290	90,978	51,638	158,813	38,507	95,225	120,490	81,927	117,388
	平均入院単価	33,891.0	29,852.7	30,077.7	44,472.0	35,121.4	38,930.0	36,186.7	32,577.9	37,064.0
	病床利用率	69.3	83.1	71.1	87.0	38.9	84.6	86.4	57.3	75.6
	平均在院日数	17.8	16.7	15.4	13.2	17.1	14.3	16.1	18.1	19.3
	外来患者数	181,926	193,833	128,227	279,429	110,778	233,697	236,386	153,405	221,143
	平均外来単価	7,132.0	6,204.6	7,971.4	9,273.0	10,313.5	11,386.0	7,685.3	7,334.7	7,935.0
	事業収益	4,804,637	4,619,205	3,355,397	10,804,779	3,199,819	7,155,784	7,151,276	4,563,846	6,848,670
	医業収益	4,131,682	4,253,771	2,984,846	10,139,166	2,870,170	6,504,311	6,404,882	3,880,903	6,410,631
	医業外収益	672,955	365,434	370,398	663,215	329,634	651,473	721,458	681,280	438,039
	特別収益	0	0	153	2,398	15	0	24,936	1,663	0
	事業費用	4,783,329	4,710,901	3,466,117	11,010,670	4,330,982	7,681,301	7,803,388	5,528,008	8,140,813
	医業費用	4,634,936	4,410,398	3,277,440	10,508,866	4,035,492	7,317,368	7,263,415	5,360,846	7,688,765
	医業外費用	148,393	282,298	185,620	489,794	295,490	346,469	522,868	134,806	445,778
	特別損失	0	18,205	3,057	12,010	0	17,464	17,105	32,356	6,270
	医業損益（医業収益－医業費用）	-503,254	-156,627	-292,594	-369,700	-1,165,322	-813,057	-858,533	-1,479,943	-1,278,134
	経常損益（事業収益－事業費用）	21,308	-91,696	-110,720	-205,891	-1,131,163	-525,517	-652,112	-964,162	-1,292,143
	一般会計繰入金	1,103,922	700,000	764,427	716,780	542,335	883,923	1,000,000	831,773	910,459
	内収益の収入繰入金	864,399	551,455	572,921	700,000	541,335	703,798	713,600	603,725	462,811
	内基準内繰入金	252,425	544,998	456,206	700,000	541,335	703,798	708,800	509,533	459,947
1 7	病床数	3 0 0	3 0 0	1 9 9	5 0 0	2 7 1	3 3 0	3 8 2	3 9 2	3 8 2
	医師数	3 1	3 5	2 3	5 5	3 0	4 6	4 8	3 3	5 0
	入院患者数	71,662	86,909	57,601	162,094	66,819	101,007	130,105	96,967	108,029
	平均入院単価	36,032.2	29,960.0	30,893.4	44,843.0	33,000.0	35,912.9	36,419.8	31,836.8	34,519.0
	病床利用率	68.9	79.4	79.3	88.8	64.3	83.9	93.3	68.8	82.6
	平均在院日数	19.1	17.8	16.2	14.1	19.5	14.4	16.1	20.5	18.7
	外来患者数	192,940	196,389	133,554	288,999	170,263	254,067	262,495	177,850	246,508
	平均外来単価	7,138.4	5,954.5	7,938.3	8,835.0	9,455.8	11,463.6	7,228.7	7,509.2	7,513.0
	事業収益	4,357,321	4,479,770	3,640,201	10,795,516	4,640,910	7,006,335	7,657,322	5,174,005	6,298,788
	医業収益	4,283,848	4,097,016	3,231,721	10,144,854	4,359,483	6,586,828	6,886,276	4,530,623	5,885,800
	医業外収益	73,473	382,754	137,528	650,636	281,427	419,507	747,684	642,747	399,855
	特別収益	0	0	270,952	26	0	0	23,362	635	13,133
	事業費用	4,860,188	4,661,758	3,628,391	10,681,732	5,364,019	7,661,430	8,243,903	5,887,226	7,534,131
	医業費用	4,686,158	4,388,591	3,360,046	10,210,871	5,038,003	7,251,400	7,698,120	5,706,422	7,106,582
	医業外費用	174,030	256,205	186,593	463,025	326,016	366,026	532,133	144,828	422,969
	特別損失	0	16,962	81,752	7,836	0	44,004	13,650	35,976	4,580
	医業損益（医業収益－医業費用）	-402,310	-291,575	-128,325	-66,017	-678,520	-664,572	-811,844	-1,175,799	-1,220,782
	経常損益（事業収益－事業費用）	-502,867	-181,988	11,810	113,784	-723,109	-655,095	-586,581	-713,221	-1,235,343
	一般会計繰入金	483,248	700,000	333,945	676,422	578,449	647,190	1,069,480	825,613	940,569
	内収益の収入繰入金	260,746	562,760	333,945	650,000	572,149	460,010	753,680	590,987	443,392
	内基準内繰入金	259,594	544,607	333,945	650,000	572,149	460,010	726,043	515,260	440,442

病 院 經 営 状 況 比 較 表

年度	病院名	常滑市民病院	知多市民病院	東海市民病院	半田市立半田病院	新城市民病院	碧南市民病院	蒲郡市民病院	稲沢市民病院	津島市民病院
1 6	病床数	3 0 0	3 0 0	1 9 9	5 0 0	3 0 1	3 3 0	3 8 2	3 9 2	2 8 9
	医師数	3 3	3 3	2 1	5 7	3 3	4 4	4 6	3 9	4 3
	入院患者数	74,982	87,154	56,014	166,856	92,628	107,046	131,054	109,563	96,999
	平均入院単価	34,102.0	30,476.4	30,881.6	41,005.0	31,799.0	35,398.0	36,241.4	31,952.3	35,260.0
	病床利用率	71.9	79.6	77.1	91.4	84.3	88.9	94.0	77.8	92.0
	平均在院日数	19.8	17.3	18.7	14.7	16.3	14.7	15.5	19.5	16.6
	外来患者数	195,577	197,008	136,980	295,690	200,648	281,288	267,966	192,655	278,258
	平均外来単価	6,831.0	5,801.7	7,411.5	8,141.0	8,784.9	11,412.2	6,808.4	9,307.2	6,825.0
	事業収益	4,344,997	4,474,909	3,425,577	10,074,553	5,577,197	7,472,100	7,581,438	6,129,895	6,052,300
	医業収益	4,262,688	4,151,042	3,116,691	9,497,294	5,206,034	6,975,656	6,848,544	5,411,664	5,644,400
	医業外収益	82,309	323,867	308,884	577,254	371,163	437,531	732,894	715,457	407,900
	特別収益	0	0	2	5	0	58,913	0	2,774	0
	事業費用	4,968,740	4,483,195	3,481,259	10,110,632	5,741,749	7,814,728	8,369,728	6,516,826	6,808,701
	医業費用	4,804,666	4,201,900	3,281,411	9,611,560	5,393,913	7,432,187	7,816,574	6,277,502	6,409,264
	医業外費用	164,074	272,269	195,050	475,920	347,836	374,390	542,876	204,897	372,625
	特別損失	0	9,026	4,798	23,152	0	8,151	10,278	34,427	26,812
	医業損益（医業収益－医業費用）	-541,978	-50,858	-164,720	-114,266	-187,879	-456,531	-968,030	-865,838	-764,864
	経常損益（事業収益－事業費用）	-623,743	-8,286	-55,682	-36,079	-164,552	-342,628	-788,290	-386,931	-756,401
	一般会計繰入金	483,248	666,019	747,756	650,000	595,987	651,795	1,019,399	899,432	1,037,991
	内収益の収入繰入金	284,037	537,119	491,382	450,000	587,797	483,788	750,799	640,097	437,354
	内基準内繰入金	261,797	537,119	415,474	450,000	587,797	483,788	733,172	553,867	434,321
1 5	病床数	3 0 0	3 0 0	1 9 9	5 0 0	3 0 1	3 3 0	3 8 2	3 9 2	2 8 9
	医師数	3 4	3 3	2 2	5 6	3 3	4 7	4 7	4 2	4 1
	入院患者数	70,316	89,927	60,247	166,793	92,801	108,059	131,241	115,316	99,619
	平均入院単価	36,430.0	30,662.0	30,697.7	40,532.0	32,195.0	35,171.1	36,388.8	32,725.0	34,022.0
	病床利用率	67.5	81.9	82.7	91.1	84.2	89.5	93.9	78.4	94.2
	平均在院日数	18.6	17.3	18.3	15.2	16.2	15.1	15.7	17.3	16.7
	外来患者数	203,808	193,575	146,179	293,331	209,780	251,466	284,021	216,443	270,819
	平均外来単価	7,332.0	7,903.0	7,125.7	7,864.0	8,371.0	10,850.9	6,657.7	11,300.2	6,522.0
	事業収益	4,457,477	5,015,942	3,589,108	9,680,831	5,598,596	7,197,573	7,683,563	7,072,283	5,889,337
	医業収益	4,383,002	4,588,444	3,280,273	9,288,134	5,220,853	6,730,153	6,958,895	6,332,078	5,487,414
	医業外収益	74,475	427,498	308,773	375,617	377,743	467,420	724,668	733,383	401,923
	特別収益	0	0	62	17,080	0	0	0	6,822	0
	事業費用	4,920,589	5,018,043	3,499,134	9,873,343	5,646,173	7,779,783	8,608,254	7,057,292	6,555,975
	医業費用	4,738,141	4,708,160	3,283,078	9,375,861	5,291,322	7,379,380	8,034,278	6,803,279	6,189,352
	医業外費用	182,448	301,191	211,475	471,957	354,851	383,488	564,151	225,311	364,310
	特別損失	0	8,692	4,581	25,525	0	16,915	9,825	28,702	2,313
	医業損益（医業収益－医業費用）	-355,139	-119,716	-2,805	-87,727	-70,469	-649,227	-1,075,383	-471,201	-701,938
	経常損益（事業収益－事業費用）	-463,112	-2,101	89,974	-192,512	-47,577	-582,210	-924,691	14,991	-666,638
	一般会計繰入金	465,134	800,000	748,862	300,000	595,188	775,808	1,132,859	837,606	793,803
	内収益の収入繰入金	276,214	558,226	503,012	300,000	576,945	513,821	762,859	662,321	450,214
	内基準内繰入金	266,171	522,890	445,381	300,000	576,945	513,821	754,694	579,212	447,100

出典：全自病協愛知県支部・愛知県公立病院会 合同院長会議資料

医師数出典：愛知県公立病院管理事務研究会資料

公的病院の再編等の状況について

東海市民病院・医療法人東海産業医療団中央病院

<再編等の内容>

東海市民病院と医療団中央病院の経営統合

<経緯>

平成19年 5月29日 中央病院から市民病院に対して、両病院の連携、協力等に向けた協議の申し入れ

7月19日 東海市民病院連携等協議会の設置（協議会を計8回開催）

平成20年 4月 1日 中央病院を市民病院分院として開設

<病院概要>

	統合前	統合後
東海市民病院	病床数：199床（一般）	病床数：199床（一般） 診療科：検診科を廃止
医療団中央病院	病床数：305床 一般250床、療養55床	病床数：154床 一般99床※、療養55床 ※将来、一般病床99床のうち、39床を回復期リハ病床に転換 診療科：小児科、麻酔科、産科を廃止 救急外来を休止

出典：東海市 HP（東海市民病院連携等協議会報告書（H19.11.7））より

高浜市立病院・医療法人豊田会刈谷豊田総合病院

<再編等の内容>

高浜市立病院と刈谷豊田総合病院の連携（高浜市立病院の刈谷豊田総合病院への移譲）

<経緯>

平成18年 8月 平成19年度から指定管理者を適用することを決定（高浜市病院事業経営改革検討委員会答申書）

11月 指定管理者制度の適用は困難と判断

平成20年 5月 高浜市立病院と刈谷豊田総合病院による検討委員会の立ち上げに合意（高浜市が経営移譲を含む連携を申し入れ豊田会が受諾）

平成21年 4月 連携による開院（予定）

<病院概要>

	現状
高浜市立病院	病床数：130床 一般90床、療養40床（うち介護保険適用8床）
刈谷豊田総合病院	病床数：607床（一般）

出典：高浜市 HP（高浜市病院事業経営改革検討委員会答申書（H18.8））及び中日新聞（H20.5.15）記事より

一宮市立市民病院今伊勢分院

<再編等の内容>

民間移譲

<経緯>

平成17年 4月 1日 2市1町が合併し公的病院が4病院（1,113床）となる
 平成19年12月13日 民間移譲に関する市議会福祉健康委員会への報告
 平成20年 1月18日 移譲先の公募開始
 2月28日 移譲先の決定（特定医療法人杏嶺会）
 6月30日 廃止
 7月 1日 特定医療法人杏嶺会への移譲
 特定医療法人杏嶺会いまいせ心療センターとして開院

<病院概要>

	移譲前
今伊勢分院	病床数：精神病床 156床（うち、50床は老人性認知症疾患治療病床） 一般病床 15床 療養病床 46床 移譲後少なくとも5年間は医療を継続すること、老人性認知症疾患治療病棟、精神科ディ・ケア（大規模）については、その充実に取り組むことが条件。

出典：一宮市 HP（一宮市立尾西市民病院今伊勢分院の移譲先募集に関する要領）より

一宮市立尾西市民病院

<再編等の内容>

民間移譲

<経緯>

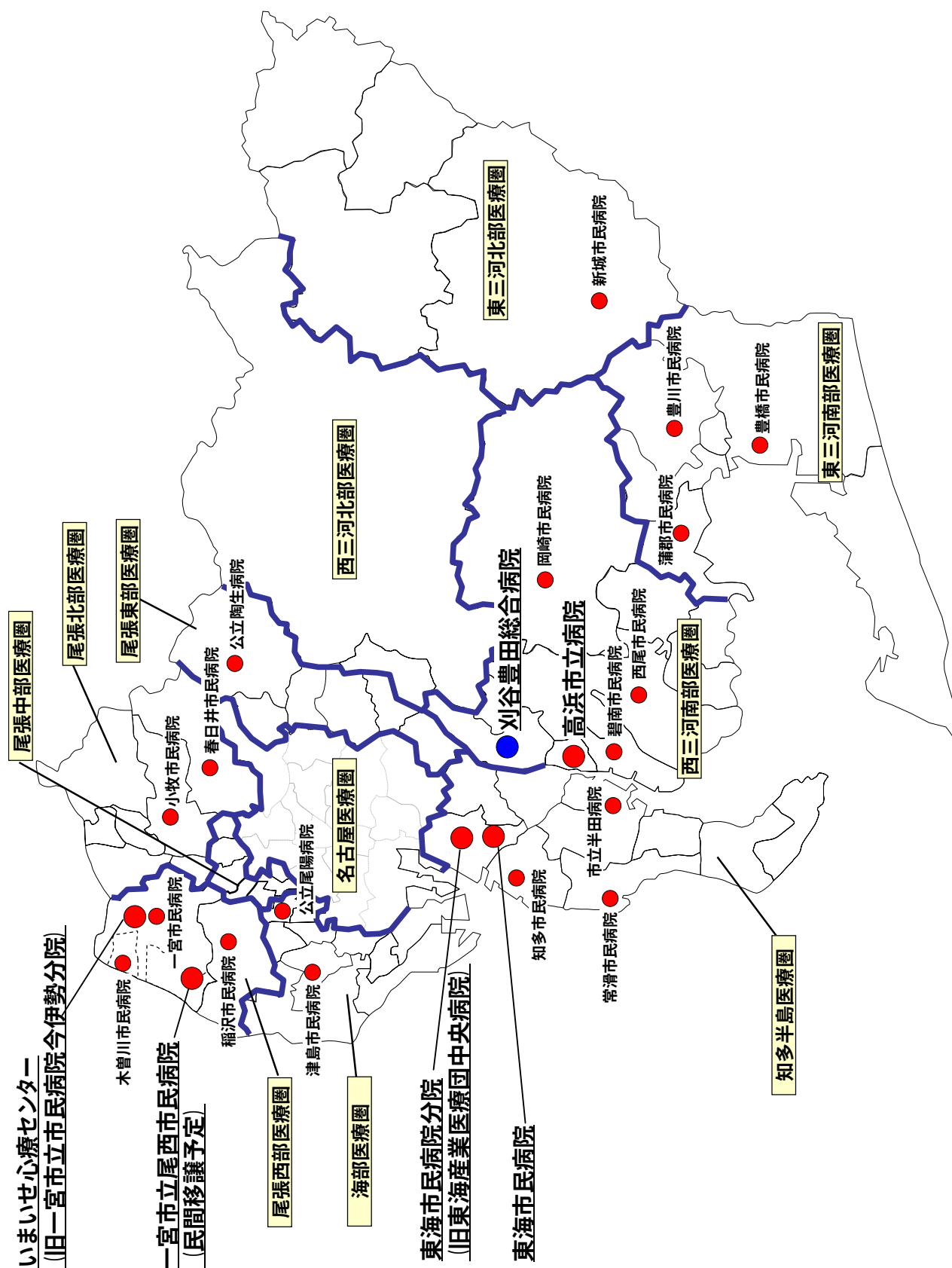
平成20年 3月14日 民間移譲に関する市議会福祉健康委員会への報告
 平成20年 7月11日 移譲先の公募開始
 8月下旬 移譲先の決定（予定）
 平成21年 3月31日 廃止（予定）
 4月 1日 移譲（予定）

<病院概要>

	移譲前
尾西市民病院	病床数：一般病床 100床（うち、50床は老人性認知症疾患治療病床） 療養病床 15床 回復期リハ 38床 移譲後少なくとも5年間は医療を継続すること、外来診療は少なくとも内科、外科を開設し、合わせて入院医療を継続することが条件。

出典：一宮市 HP（一宮市立尾西市民病院の移譲先募集に関する要領）より

＜参考＞愛知県の2次医療圏の設定状況と公的病院の設置状況



＜参考＞愛知県の2次医療圏

医療圏	構成市町村		圏域人口 人
	市町村数	市町村名	
名古屋医療圏	1 (1市)	名古屋市	2,244,683
海部医療圏	9 (3市5町1村)	津島市、愛西市、弥富市、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、飛島村	331,325
尾張中部医療圏	5 (1市4町)	清須市、北名古屋市、豊山町、春日町	159,351
尾張東部医療圏	6 (4市2町)	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、東郷町、長久手町	454,237
尾張西部医療圏	2 (2市)	一宮市、稲沢市	514,122
尾張北部医療圏	7 (2市5町)	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町	730,464
知多半島医療圏	10 (5市5町)	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町	610,966
西三河北部医療圏	2 (1市1町)	豊田市、三好町	482,803
西三河南部医療圏	11 (7市4町)	岡崎市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町	1,086,278
東三河北部医療圏	4 (1市3町)	新城市、設楽町、東栄町、豊根村	62,512
東三河南部医療圏	9 (4市5町)	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市、音羽町、一宮町、小坂井町、御津町、渥美町	710,419
全県域	71 (30市35町6村)		7,387,160

＜参考＞医療圏別の必要病床数等の状況

病床種別	医療圏	基準病床数 平成18年3月31日	既存病床数 平成20年3月31日	差引数	病 利 用 率 % *2	平 均 在院日数 *2 日	人口10万人 当たり病床数 *3 床
		*1 床	*1 床				
常滑市民病院		—	300	—	69.2		—
一般病床 療養病床含む	名古屋	15,195	20,952	5,757 過剰	78.6	17.7	933
	海部	1,650	1,999	349 過剰	77.7	18.4	603
	尾張中部	805	717	88 不足	87.2	22.0	450
	尾張東部	3,440	4,862	1,422 過剰	77.9	17.8	1,070
	尾張西部	3,129	3,345	216 過剰	77.5	17.0	651
	尾張北部	4,410	4,493	83 過剰	82.1	17.6	615
	知多半島	3,102	3,344	242 過剰	76.0	18.6	547
	西三河北部	2,556	2,457	99 不足	79.6	14.0	509
	西三河南部	6,420	6,387	33 不足	83.7	16.6	588
	東三河北部	579	585	6 過剰	58.7	23.7	936
	東三河南部	5,696	6,259	563 過剰	82.1	17.8	881
	全県域	46,982	55,400	8,418 過剰	79.3	17.4	750
精神病床	全県域	13,160	13,113	47 不足	—	—	—
結核病床	全県域	280	364	84 過剰	—	—	—
感染症病床	全県域	70	64	6 不足	—	—	—

※表中の網掛けは、愛知県全域に対して、病床利用率が低い、平均在院日数が長い、人口10万人当たり病床数が多いもの。

*1：愛知県健康福祉部医療福祉計画課（既存病床数は、承認された病床整備計画を反映した病床数）

*2：厚生労働省「病院報告（平成18年度）」（一般病床） 常滑市民病院は、稼働病床数278床の場合

*3：既存病床数÷圏域人口（あいちの人口、平成20年6月1日）

<参考>全国の公的病院の再編等の動向

都道府県	公共団体	内容
山形県	山形県 長井市 南陽市 川西町 飯豊町	- 平成7年11月、置賜広域病院組合を設立し、病院を再編。 - 平成12年11月、新病院開院。 (旧) 長井市立総合病院 (463 床) 南陽市立総合病院 (251 床) 川西町立病院 (98 床) 飯豊町中央診療所 (無床) ➡ (新) 公立置賜総合病院 (520 床)：基幹病院 公立置賜長井病院 (110 床) 公立置賜南陽病院 (50 床) 川西診療所 (無床) 飯豊町国民健康保険診療所 (無床) } サテライト病院・診療所
高知県	高知県 高知市病院企業団	- 平成10年11月、高知県・高知市病院組合（平成17年3月より高知県・高知市病院企業団）を設立し、県立病院と市立病院を統合。 - 平成17年3月、新病院開院。 (旧) 高知県立中央病院 (400 床) 高知市立市民病院 (366 床) ➡ (新) 高知医療センター (648 床) (移転・統合)
岩手県	岩手県 釜石市	平成19年4月、県立病院と市立病院を統合。 (旧) 岩手県立釜石病院 (272 床) 釜石市立釜石市民病院 (250 床) ➡ (新) 岩手県立釜石病医院 (272 床) (移転・統合)
山形県	山形県 酒田市	平成20年4月、地方独立行政法人を設立し、県立病院と市立病院を統合。 (旧) 山形県立日本海病院 (528 床) 酒田市立坂田病院 (400 床) ➡ (新) (平成22年度～) 日本海総合病院 (648 床に増床し、急性期医療等) 酒田医療センター (144 床に減床し、亜急性期医療等)

出典：総務省 HP（公立病院に関する財政措置のあり方等検討会資料（最近の公立病院改革の主な事例））

1 地域医療の継続

現病院は昭和34年5月の開院以来、市民のために総合的な医療を提供してきており、地域中核病院として重要な役割を担ってきた。本院は、引き続き、地域医療における基幹的、中核的役割を担うとともに、地域における医療・保健・福祉の中心的な役割を担い、地域医療を継続確保することによって、住民に対して良質な医療を提供し、その期待に応えていく必要がある。

2 施設の老朽化

現病院は昭和34年の開院に伴い建設され、その後医療需要に対応するため施設の増改築を行ってきた。しかしながら、施設や設備面の経年劣化や老朽化が進んでおり、この間の医療技術の進歩に応じた医療技術の導入や、患者のプライバシーへの配慮など多様化する医療需要・医療サービス等への対応が困難となっている。また、東海地震、東南海・南海地震の発生が懸念されるなか、医療を提供する上で建物の耐震性は十分とはいえず、災害時や非常時の傷病者の受入れや対応が困難となることが想定される。

3 中部国際空港の直近病院としての役割

中部国際空港の直近病院として、施設や設備、体制面において、感染症患者に対する一次的対応体制や、空港災害時に果たすべき救急医療体制を整備する必要がある。なお、愛知県が国に提出した「平成18年度 国の施策・予算に対する提案・要望」において、中部国際空港周辺において、特定感染症指定医療機関を整備することが提案・要望されている。

4 医師の確保

本院においても医師不足は深刻化している。本院は、地域中核病院として、今後の医療の専門化と高度化に対応できるような病院機能の向上と医療人の育成に努める必要があるが、施設の老朽化に伴い急性期医療及び高度医療の充実が困難であり、このことによって医師の確保が困難な状況となっている。このため、地域中核病院として、先進的な医療を実践し、医師の研修・指導体制を可能とする施設や設備、職場環境を整備する必要がある。

5 経営改善

本院の経営収支は、近隣の公立病院の新築等により昭和55年度以降平成6年度を除き、赤字を計上しており、現在、経営改善計画のもと、経営改善を図っているところである。一方で、現病院の施設や設備（システム、医療機器等）では、業務の効率化による費用の削減のほか、上記の1、2及び4の観点から医業収益の向上を図ることには限界がある。これらのことから、建物や設備、医療体制を整備することにより、地域中核病院としての適正な利益を確保し、業務を効率化することによって経営改善を図る必要がある。